

2015年12月

須坂市地域福祉計画

市民意識調査

報告書

(2015年9月15日～10月20日調査)

1	業務概要	1
2	アンケート結果	2～44
3	その他 資料		
	・地区別詳細	資料- 1～ 9
	・集計表	資料-10～21
	・アンケート記入用紙	...	資料-22～30

◆調査の目的

この事業は、社会福祉法107条の規定に基づく第二次須坂市地域福祉計画の策定にあたり必要となる、地域福祉ニーズ等の把握や地域福祉施策の評価等の基礎資料とするため、市民2,000人を対象とした意識調査を実施する。

◆調査の設計

▽調査対象	須坂市内に住む18歳以上の男女2,000人
▽抽出方法	須坂市にお住まいの18歳以上の方の中から、無作為に2,000人を選定し抽出した。
▽調査方法	郵送
▽調査地点	須坂市
▽調査時期	2015年9月15日～10月20日
▽有効回答	1,220人
▽調査会社	株式会社第一測量設計コンサルタント

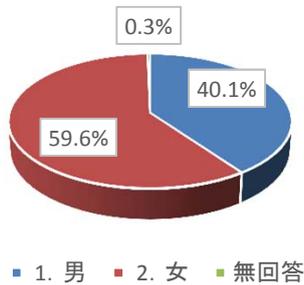
◆アンケート集計結果

*** あなたご自身のことについて**

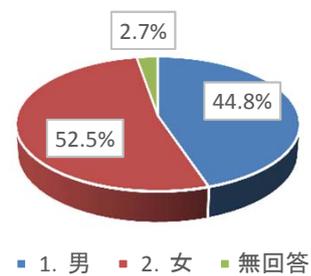
問1-あなたの性別はどちらですか。
【1つだけに○】

前回(H15)アンケート結果

選択肢	回答数	%
1. 男	117	40.1%
2. 女	174	59.6%
無回答	1	0.3%
合計	292	100.0%



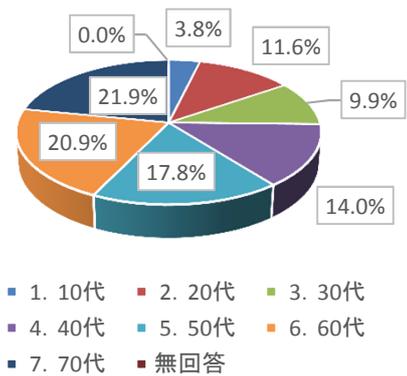
選択肢	回答数	%
1. 男	547	44.8%
2. 女	640	52.5%
無回答	33	2.7%
合計	1220	100.0%



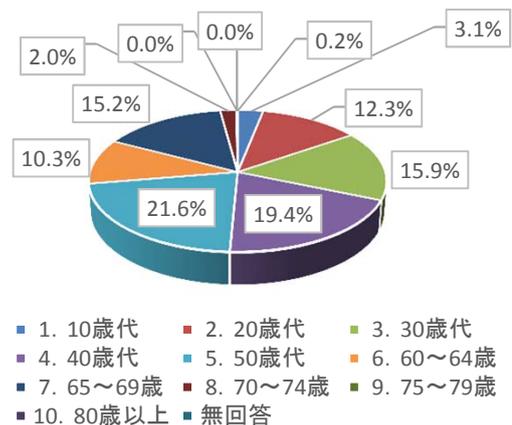
問2-あなたの年齢はおいくつですか。
【1つだけに○】

前回(H15)アンケート結果

選択肢	回答数	%
1. 10代	11	3.8%
2. 20代	34	11.6%
3. 30代	29	9.9%
4. 40代	41	14.0%
5. 50代	52	17.8%
6. 60代	61	20.9%
7. 70代	64	21.9%
無回答	0	0.0%
合計	292	100.0%



選択肢	回答数	%
1. 10歳代	38	3.1%
2. 20歳代	150	12.3%
3. 30歳代	194	15.9%
4. 40歳代	237	19.4%
5. 50歳代	264	21.6%
6. 60～64歳	126	10.3%
7. 65～69歳	185	15.2%
8. 70～74歳	24	2.0%
9. 75～79歳	0	0.0%
10. 80歳以上	0	0.0%
無回答	2	0.2%
合計	1220	100.0%

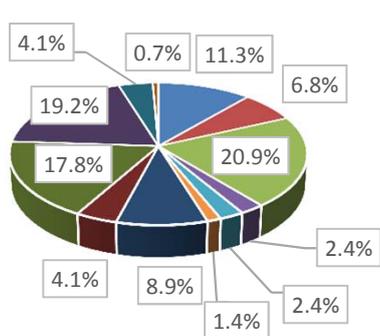


問3-あなたのご職業はなんですか。
【1つだけに○】

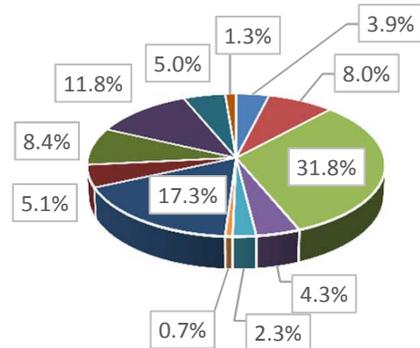
前回(H15)アンケート結果

選択肢	回答数	%
1. 農業	33	11.3%
2. 自営業	20	6.8%
3. 会社員	61	20.9%
4. 公務員	7	2.4%
5. 団体職員	7	2.4%
6. 教員	4	1.4%
7. パート	26	8.9%
8. 学生	12	4.1%
9. 主婦	52	17.8%
10. 無職	56	19.2%
11. その他	12	4.1%
無回答	2	0.7%
合計	292	100.0%

選択肢	回答数	%
1. 農業	48	3.9%
2. 自営業	97	8.0%
3. 会社員	388	31.8%
4. 公務員	53	4.3%
5. 団体職員	28	2.3%
6. 教員	9	0.7%
7. パート	211	17.3%
8. 学生	62	5.1%
9. 家事	103	8.4%
10. 無職	144	11.8%
11. その他	61	5.0%
無回答	16	1.3%
合計	1220	100.0%



- 1. 農業
- 2. 自営業
- 3. 会社員
- 4. 公務員
- 5. 団体職員
- 6. 教員
- 7. パート
- 8. 学生
- 9. 主婦
- 10. 無職
- 11. その他
- 無回答



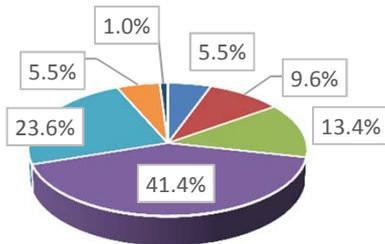
- 1. 農業
- 2. 自営業
- 3. 会社員
- 4. 公務員
- 5. 団体職員
- 6. 教員
- 7. パート
- 8. 学生
- 9. 家事
- 10. 無職
- 11. その他
- 無回答

問4-現在の、あなたの家族構成は次のどれですか。
【1つだけに○】

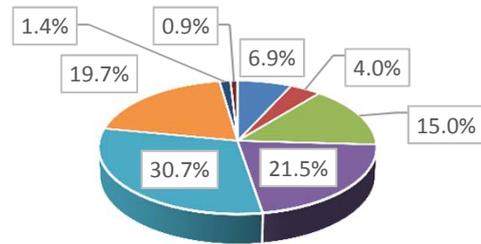
前回(H15)アンケート結果

選択肢	回答数	%
1. ひとり暮らし	16	5.5%
2. 高齢者のみの世帯(世帯の構成員が全員65歳以上の世帯)	28	9.6%
3. 夫婦のみの世帯(高齢者のみの世帯以外)	39	13.4%
4. 「親と子(未婚)」のみの世帯	121	41.4%
5. 複合家族世帯(親と既婚の子どもまたは孫と同居の3世代以上の世帯)	69	23.6%
6. その他	16	5.5%
無回答	3	1.0%
合計	292	100.0%

選択肢	回答数	%
1. ひとり暮らし世帯	84	6.9%
2. 65歳以上高齢者のみ世帯	49	4.0%
3. 夫婦のみ世帯(高齢者のみを除く)	183	15.0%
4. 自分と親の二世代会世帯	262	21.5%
5. 自分と子どもの二世代会世帯	374	30.7%
6. 三世代会世帯	240	19.7%
7. その他	17	1.4%
無回答	11	0.9%
合計	1220	100.0%



- 1. ひとり暮らし
- 2. 高齢者のみの世帯
- 3. 夫婦のみの世帯
- 4. 「親と子(未婚)」のみの世帯
- 5. 複合家族世帯
- 6. その他
- 無回答



- 1. ひとり暮らし世帯
- 2. 65歳以上高齢者のみ世帯
- 3. 夫婦のみ世帯
- 4. 自分と親の二世代会世帯
- 5. 自分と子どもの二世代会世帯
- 6. 三世代会世帯
- 7. その他
- 無回答

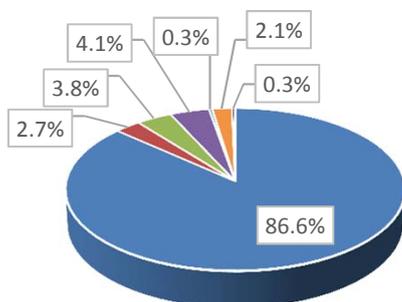
12年前の前回調査では、「二世代会以上の世帯」は65.0%だったが、今回は、「自分と親の二世代会世帯」(21.5%)、自分と子どもの二世代会世帯(30.7%)、三世代会世帯(19.7%)と二世代会以上の世帯は71.9%と増え、高齢者のみの世帯が9.6%→4.0%に半減した。また、その他を選んだ人の中には、四世代と回答した人もいた。

問5-現在の、お住まいの形態は次のどれですか。
【1つだけに○】

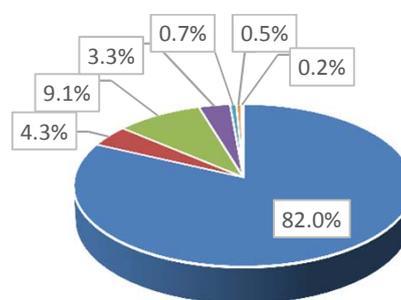
前回(H15)アンケート結果

選択肢	回答数	%
1. 持ち家	253	86.6%
2. 民間の賃貸住宅(一戸建て)	8	2.7%
3. 民間の賃貸住宅(アパート・マンションなどの集合住宅)	11	3.8%
4. 公営住宅	12	4.1%
5. 社宅・官舎	1	0.3%
6. その他	6	2.1%
無回答	1	0.3%
合計	292	100.0%

選択肢	回答数	%
1. 持ち家	1000	82.0%
2. 一戸建て借家	52	4.3%
3. 賃貸アパート・マンション	111	9.1%
4. 公営住宅	40	3.3%
5. 社宅・寮	8	0.7%
6. その他	6	0.5%
無回答	3	0.2%
合計	1220	100.0%



- 1. 持ち家
- 2. 民間の賃貸住宅(一戸建て)
- 3. 民間の賃貸住宅(アパート・マンションなどの集合住宅)
- 4. 公営住宅
- 5. 社宅・官舎
- 6. その他
- 無回答



- 1. 持ち家
- 2. 一戸建て借家
- 3. 賃貸アパート・マンション
- 4. 公営住宅
- 5. 社宅・寮
- 6. その他
- 無回答

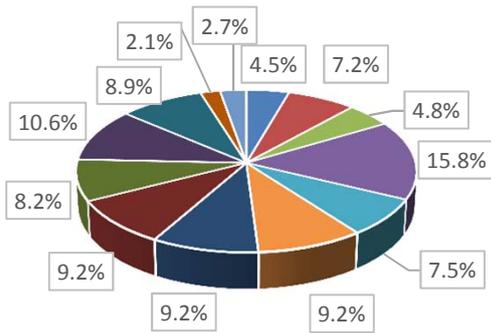
12年前の前回調査同様、持ち家が8割以上を占めた。

問6-現在の、お住まいの地区は(自治区)どこですか。
【1つだけに○】

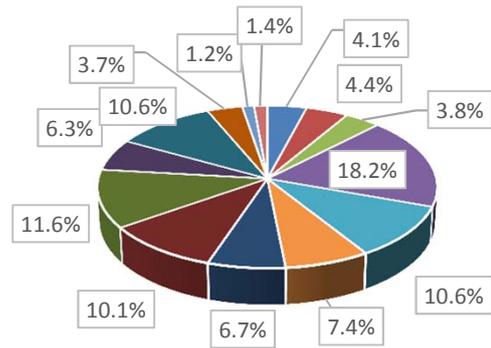
前回(H15)アンケート結果

選択肢	回答数	%
1. 上部地区	13	4.5%
2. 東部地区	21	7.2%
3. 西部地区	14	4.8%
4. 南部地区	46	15.8%
5. 日滝地区	22	7.5%
6. 豊洲地区	27	9.2%
7. 旭ヶ丘地区	27	9.2%
8. 日野地区	27	9.2%
9. 井上地区	24	8.2%
10. 高甫地区	31	10.6%
11. 仁礼地区	26	8.9%
12. 豊丘地区	6	2.1%
無回答	8	2.7%
合計	292	100.0%

選択肢	回答数	%
1. 上部地区	50	4.1%
2. 東部地区	54	4.4%
3. 西部地区	46	3.8%
4. 南部地区	222	18.2%
5. 日滝地区	129	10.6%
6. 豊洲地区	90	7.4%
7. 旭ヶ丘地区	82	6.7%
8. 日野地区	123	10.1%
9. 井上地区	141	11.6%
10. 高甫地区	77	6.3%
11. 仁礼地区	129	10.6%
12. 豊丘地区	45	3.7%
13. わからない	15	1.2%
無回答	17	1.4%
合計	1220	100.0%



- 1. 上部地区
- 2. 東部地区
- 3. 西部地区
- 4. 南部地区
- 5. 日滝地区
- 6. 豊洲地区
- 7. 旭ヶ丘地区
- 8. 日野地区
- 9. 井上地区
- 10. 高甫地区
- 11. 仁礼地区
- 12. 豊丘地区
- 無回答

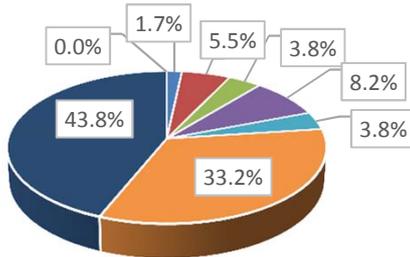


- 1. 上部地区
- 2. 東部地区
- 3. 西部地区
- 4. 南部地区
- 5. 日滝地区
- 6. 豊洲地区
- 7. 旭ヶ丘地区
- 8. 日野地区
- 9. 井上地区
- 10. 高甫地区
- 11. 仁礼地区
- 12. 豊丘地区
- 13. わからない
- 無回答

問7-あなたは、須坂市に住んで何年位になりますか。
【1つだけに○】

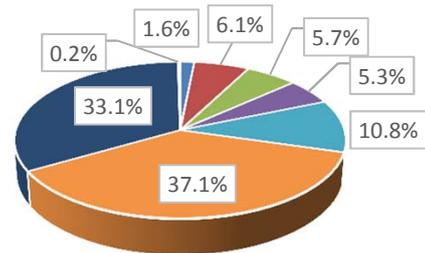
前回(H15)アンケート結果

選択肢	回答数	%
1. 1年未満	5	1.7%
2. 1～5年未満	16	5.5%
3. 5～10年未満	11	3.8%
4. 10～20年未満	24	8.2%
5. 15～20年未満	11	3.8%
6. 20～40年未満	97	33.2%
7. 40年以上	128	43.8%
無回答	0	0.0%
合計	292	100.0%



- 1. 1年未満
- 2. 1～5年未満
- 3. 5～10年未満
- 4. 10～20年未満
- 5. 15～20年未満
- 6. 20～40年未満
- 7. 40年以上
- 無回答

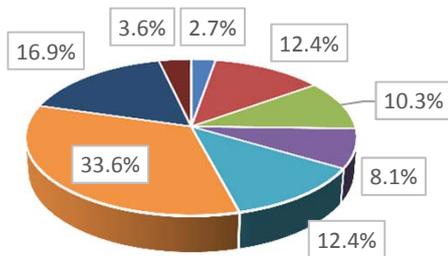
選択肢	回答数	%
1. 1年未満	19	1.6%
2. 1～5年未満	74	6.1%
3. 5～10年未満	70	5.7%
4. 10～15年未満	65	5.3%
5. 15～20年未満	132	10.8%
6. 20～40年未満	453	37.1%
7. 40年以上	404	33.1%
無回答	3	0.2%
合計	1220	100.0%



- 1. 1年未満
- 2. 1～5年未満
- 3. 5～10年未満
- 4. 10～15年未満
- 5. 15～20年未満
- 6. 20～40年未満
- 7. 40年以上
- 無回答

問8-あなたは、現在の場所に住んで何年位になりますか。
【1つだけに○】

選択肢	回答数	%
1. 1年未満	33	2.7%
2. 1～5年未満	151	12.4%
3. 5～10年未満	126	10.3%
4. 10～15年未満	99	8.1%
5. 15～20年未満	151	12.4%
6. 20～40年未満	410	33.6%
7. 40年以上	206	16.9%
無回答	44	3.6%
合計	1220	100.0%

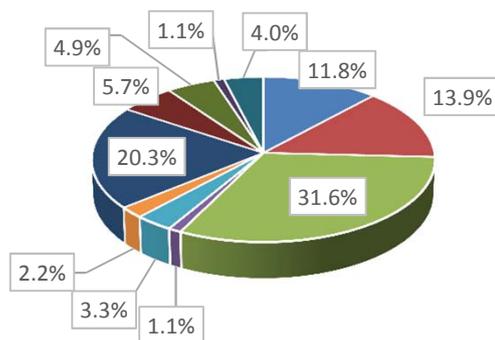


- 1. 1年未満
- 2. 1～5年未満
- 3. 5～10年未満
- 4. 10～15年未満
- 5. 15～20年未満
- 6. 20～40年未満
- 7. 40年以上
- 無回答

問9-あなたは、高齢期をどのように過ごしたいと考えていますか。
【1つだけに○】

選択肢	回答数	%
1. 経済的に自立するため、現役同様に働きたい	146	11.8%
2. 収入にこだわらないが、働き続けたい	172	13.9%
3. 趣味や余暇を楽しみたい	390	31.6%
4. 地域のサークルなどの活動に参加したい	14	1.1%
5. 知識や教養を高め自分の向上に努めたい	41	3.3%
6. 地域に貢献できる活動などをしてしたい	27	2.2%
7. 家族や友人との人間関係を大事にしたい	250	20.3%
8. 特になにもせずのんびりしたい	70	5.7%
9. わからない	61	4.9%
10. その他	13	1.1%
無回答	49	4.0%
合計	1233	100.0%

*この問いに関しては複数回答含む



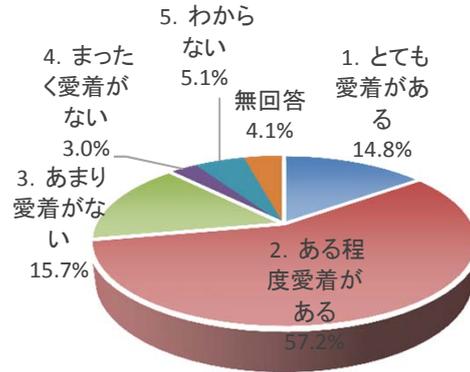
- 1. 経済的に自立するため、現役同様に働きたい
- 2. 収入にこだわらないが、働き続けたい
- 3. 趣味や余暇を楽しみたい
- 4. 地域のサークルなどの活動に参加したい
- 5. 知識や教養を高め自分の向上に努めたい
- 6. 地域に貢献できる活動などをしてしたい
- 7. 家族や友人との人間関係を大事にしたい
- 8. 特になにもせずのんびりしたい
- 9. わからない
- 10. その他
- 無回答

「現役同様に働きたい」(11.8%)、「働き続けたい」(13.9%)との回答が1/4を占めた。

* あなたの地域について

問10-あなたは、現在の地域に愛着がありますか。
【1つだけに○】

選択肢	回答数	%
1. とても愛着がある	181	14.8%
2. ある程度愛着がある	698	57.2%
3. あまり愛着がない	192	15.7%
4. まったく愛着がない	37	3.0%
5. わからない	62	5.1%
無回答	50	4.1%
合計	1220	100.0%



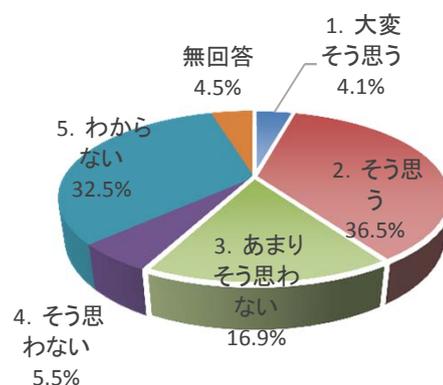
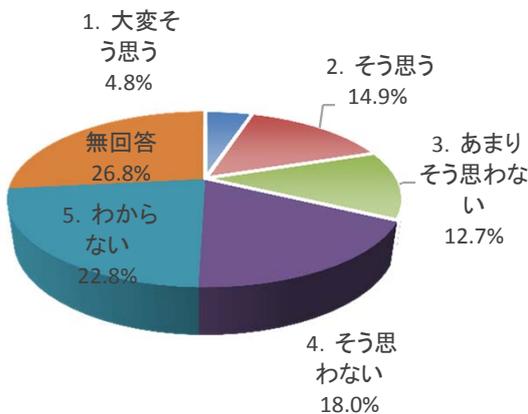
「とてもある」(14.8%)、「ある程度ある」(57.2%) と回答する人で7割以上を占めた。

問11-あなたが現在お住まいの地域は、まとまりがある方だと思いますか。
【1つだけに○】

前回(H15)アンケート結果

選択肢	回答数	%
1. 大変そう思う	11	4.8%
2. そう思う	34	14.9%
3. あまりそう思わない	29	12.7%
4. そう思わない	41	18.0%
5. わからない	52	22.8%
無回答	61	26.8%
合計	228	100.0%

選択肢	回答数	%
1. 大変そう思う	50	4.1%
2. そう思う	445	36.5%
3. あまりそう思わない	206	16.9%
4. そう思わない	67	5.5%
5. わからない	397	32.5%
無回答	55	4.5%
合計	1220	100.0%



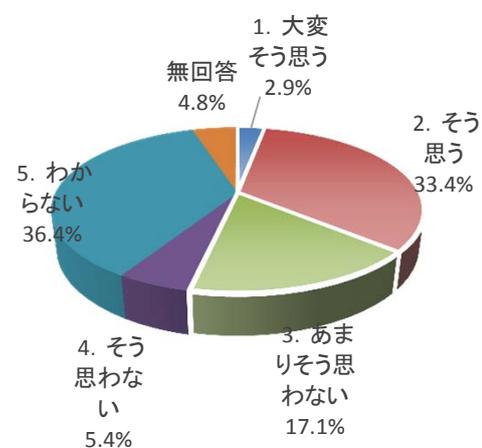
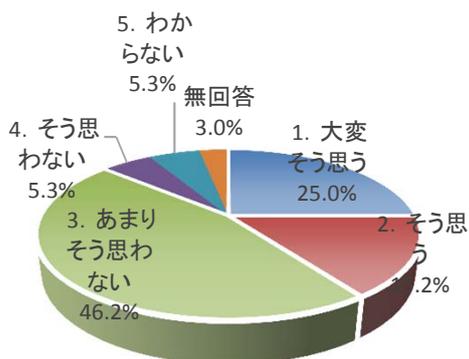
「大変そう思う」(4.1%)、「そう思う」(36.5%)で4割を占め、12年前の前回調査に比べて、まとまりがあると思っている人の割合が2倍に増えている。

問12-あなたが現在お住まいの地域は、お互い助け合っていると思いますか。
【1つだけに○】

前回(H15)アンケート結果

選択肢	回答数	%
1. 大変そう思う	33	25.0%
2. そう思う	20	15.2%
3. あまりそう思わない	61	46.2%
4. そう思わない	7	5.3%
5. わからない	7	5.3%
無回答	4	3.0%
合計	132	100.0%

選択肢	回答数	%
1. 大変そう思う	35	2.9%
2. そう思う	407	33.4%
3. あまりそう思わない	209	17.1%
4. そう思わない	66	5.4%
5. わからない	444	36.4%
無回答	59	4.8%
合計	1220	100.0%



「大変そう思う」(2.9%)、「そう思う」(33.4%) で4割を占め、12年前の前回調査に比べて、助け合っていると思っている人の割合はほぼ変化が無い。

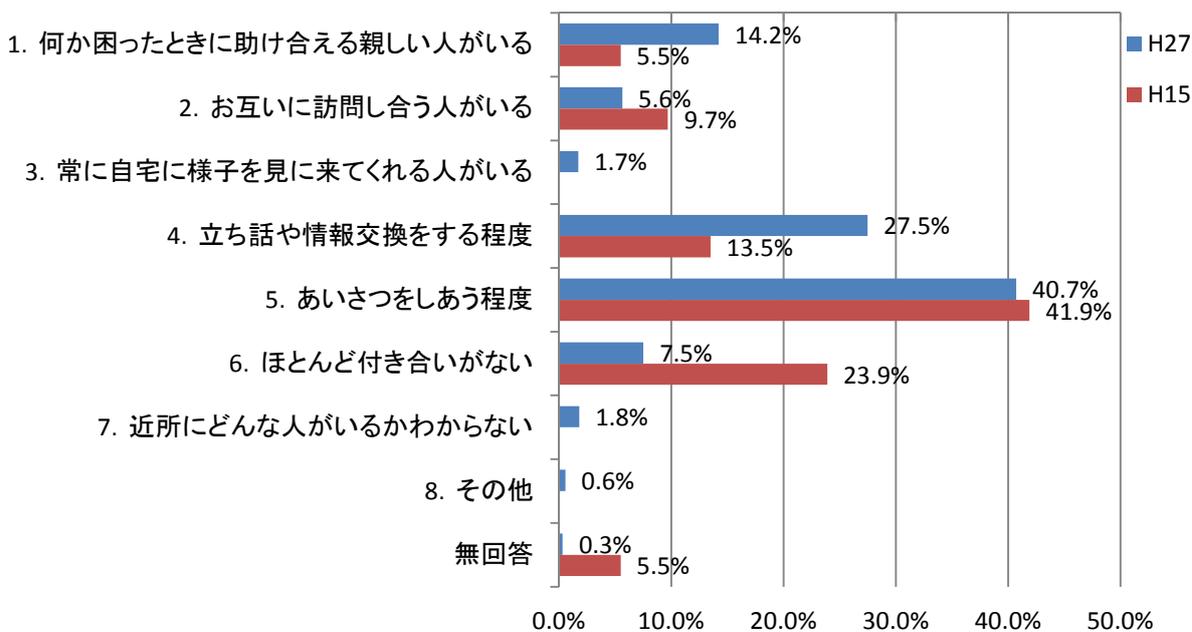
問13-あなたは、隣近所の方との程度のお付き合いをしていますか。
【1つだけに○】

前回(H15)アンケート結果

選択肢	回答数	%
1. 何か困ったときに助けあえるようなつきあいである	16	5.5%
2. お互いに訪問し合う程度のつきあいである	28	9.7%
3. 立ち話をする程度のつきあいである	39	13.5%
4. あいさつする程度のつきあいである	121	41.9%
5. ほとんどつきあいはない	69	23.9%
無回答	16	5.5%
合計	289	100.0%

選択肢	回答数	%
1. 何か困ったときに助け合える親しい人がいる	174	14.2%
2. お互いに訪問し合う人がいる	69	5.6%
3. 常に自宅に様子を見に来てくれる人がいる	21	1.7%
4. 立ち話や情報交換をする程度	336	27.5%
5. あいさつをしあう程度	498	40.7%
6. ほとんど付き合いがない	92	7.5%
7. 近所にどんな人がいるかわからない	22	1.8%
8. その他	7	0.6%
無回答	4	0.3%
合計	1223	100.0%

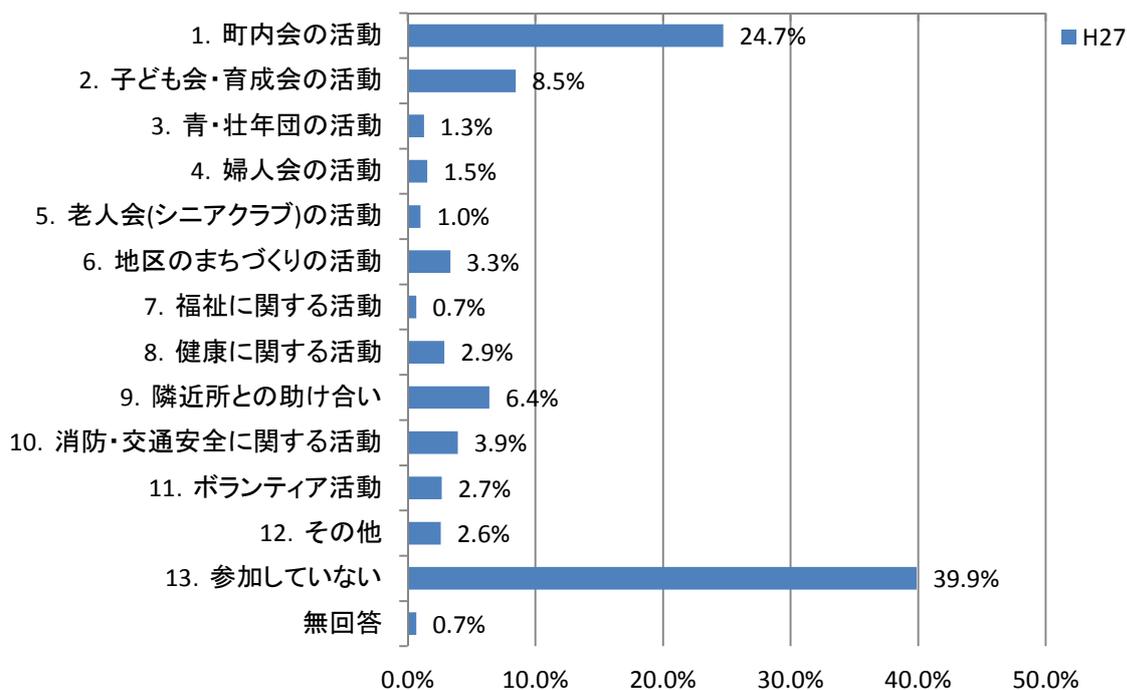
*この問いに関しては複数回答含む



12年前の前回調査に比べ、「あいさつをしあう程度」と回答した人が4割で変化は無く、「ほとんど付き合いがない」(7.5%)、「近所にどんな人がいるかわからない」(1.8%)、と回答した人が1割と、近所付き合いをしていない人は半減した。

問14-あなたは、現在地域でどのような活動をしていますか。
【あてはまるもの全てに○】

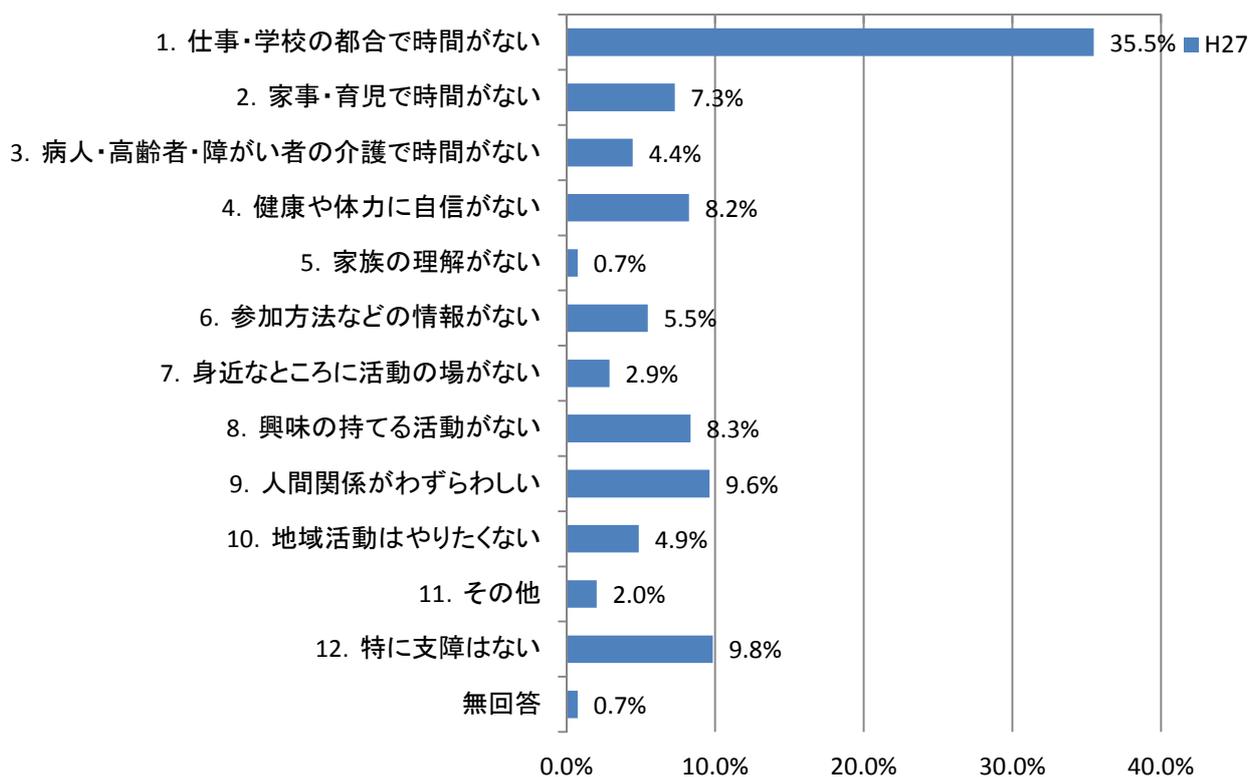
選択肢	回答数	%
1. 町内会の活動	371	24.7%
2. 子ども会・育成会の活動	127	8.5%
3. 青・壮年団の活動	19	1.3%
4. 婦人会の活動	23	1.5%
5. 老人会(シニアクラブ)の活動	15	1.0%
6. 地区のまちづくりの活動	50	3.3%
7. 福祉に関する活動	10	0.7%
8. 健康に関する活動	43	2.9%
9. 隣近所との助け合い	96	6.4%
10. 消防・交通安全に関する活動	59	3.9%
11. ボランティア活動	40	2.7%
12. その他	39	2.6%
13. 参加していない	598	39.9%
無回答	10	0.7%
合計	1500	100.0%



「参加していない」(39.9%) と回答した人が4割に上った。

問15-あなたは、地域で活動するとき支障となることはなんでしょうか。
【あてはまるもの全てに○】

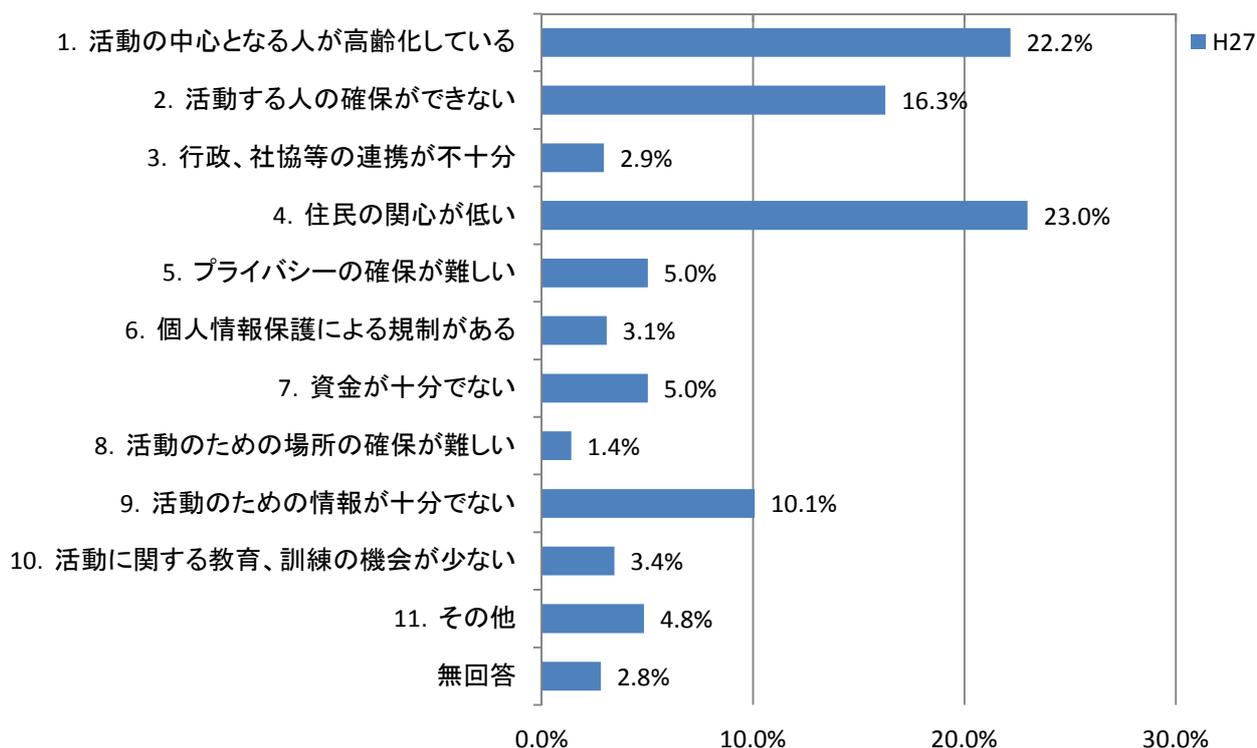
選択肢	回答数	%
1. 仕事・学校の都合で時間がない	663	35.5%
2. 家事・育児で時間がない	136	7.3%
3. 病人・高齢者・障がい者の介護で時間がない	83	4.4%
4. 健康や体力に自信がない	154	8.2%
5. 家族の理解がない	14	0.7%
6. 参加方法などの情報がない	102	5.5%
7. 身近なところに活動の場がない	54	2.9%
8. 興味の持てる活動がない	156	8.3%
9. 人間関係がわずらわしい	180	9.6%
10. 地域活動はやりたくない	91	4.9%
11. その他	38	2.0%
12. 特に支障はない	184	9.8%
無回答	14	0.7%
合計	1869	100.0%



「仕事・学校の都合で時間がない」(35.5%)、「家事・育児で時間がない」(7.3%)、「介護で時間がない」(4.4%)と、『時間がない』と回答した人で約半数を占めた。

問16 あなたは、地域の活動における問題点は何だと思えますか。
【あてはまるもの全てに○】

選択肢	回答数	%
1. 活動の中心となる人が高齢化している	491	22.2%
2. 活動する人の確保ができない	360	16.3%
3. 行政、社協等の連携が不十分	65	2.9%
4. 住民の関心が低い	509	23.0%
5. プライバシーの確保が難しい	111	5.0%
6. 個人情報保護による規制がある	68	3.1%
7. 資金が十分でない	111	5.0%
8. 活動のための場所の確保が難しい	31	1.4%
9. 活動のための情報が十分でない	223	10.1%
10. 活動に関する教育、訓練の機会が少ない	76	3.4%
11. その他	107	4.8%
無回答	62	2.8%
合計	2214	100.0%

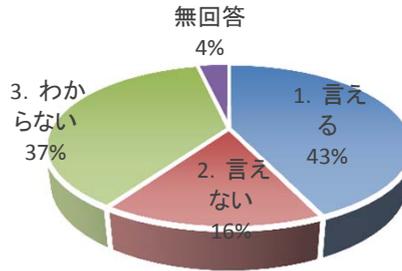


「活動の中心となる人が高齢化している」(22.2%)、「住民の関心が低い」(23.0%) が、それぞれ2割以上を占めた。また、「活動のための情報が十分でない」(10.1%) と、1割が『参加したくても活動の場がわからない』と回答している。

* 地域福祉に対する考えについて

問17-あなたは、暮らしの困りごとがあったとき、他人に「助けて」と言うことができますか。
【1つだけに○】

選択肢	回答数	%
1. 言える	526	43.1%
2. 言えない	199	16.3%
3. わからない	453	37.1%
無回答	42	3.4%
合計	1220	100.0%



「言える」(43.1%)と回答した人が半数近くを占めた。

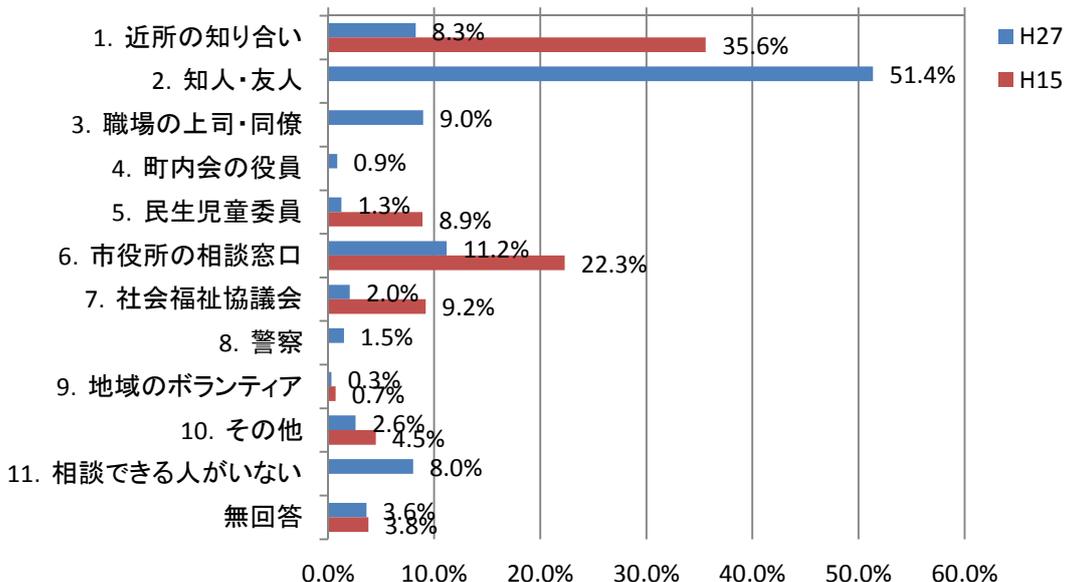
問18-あなたには、暮らしの困りごとを相談するとしたら、家族や親せき以外で誰に相談しますか。
【1つだけに○】

前回(H15)アンケート結果

選択肢	回答数	%
1. ご近所の知り合いや友達	104	35.6%
2. 民生児童委員	26	8.9%
3. 地域のボランティア	2	0.7%
4. 市役所	65	22.3%
5. 社会福祉協議会	27	9.2%
6. 在宅介護支援センター	9	3.1%
7. デイサービスセンター	4	1.4%
8. 訪問介護ステーション	0	0.0%
9. 病院や開業医	25	8.6%
10. 児童相談所・家庭相談所	6	2.1%
11. その他	13	4.5%
無回答	11	3.8%
合計	292	100.0%

選択肢	回答数	%
1. 近所の知り合い	105	8.3%
2. 知人・友人	653	51.4%
3. 職場の上司・同僚	114	9.0%
4. 町内会の役員	11	0.9%
5. 民生児童委員	16	1.3%
6. 市役所の相談窓口	142	11.2%
7. 社会福祉協議会	26	2.0%
8. 警察	19	1.5%
9. 地域のボランティア	4	0.3%
10. その他	33	2.6%
11. 相談できる人がいない	102	8.0%
無回答	46	3.6%
合計	1271	100.0%

*この問いに関しては複数回答含む

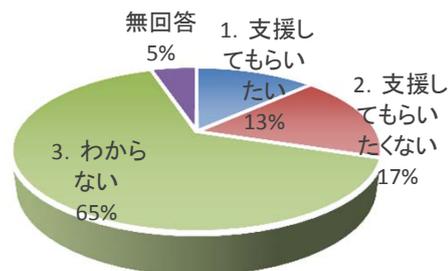


12年前の前回調査「ご近所の知り合いや友達」(35.6%)に対し、今回は「近所の知り合い」(8.3%)、「知人・友人」(51.4%)をあわせ6割に上り、前回の約2倍となった。
また、「相談できる人がいない」(8.0%)と回答した人が1割近くに上る。

問19-あなたは、隣近所の人に支援してもらいたいですか。

【1つだけに○】

選択肢	回答数	%
1. 支援してもらいたい	158	13.0%
2. 支援してもらいたくない	209	17.1%
3. わからない	793	65.0%
無回答	60	4.9%
合計	1220	100.0%



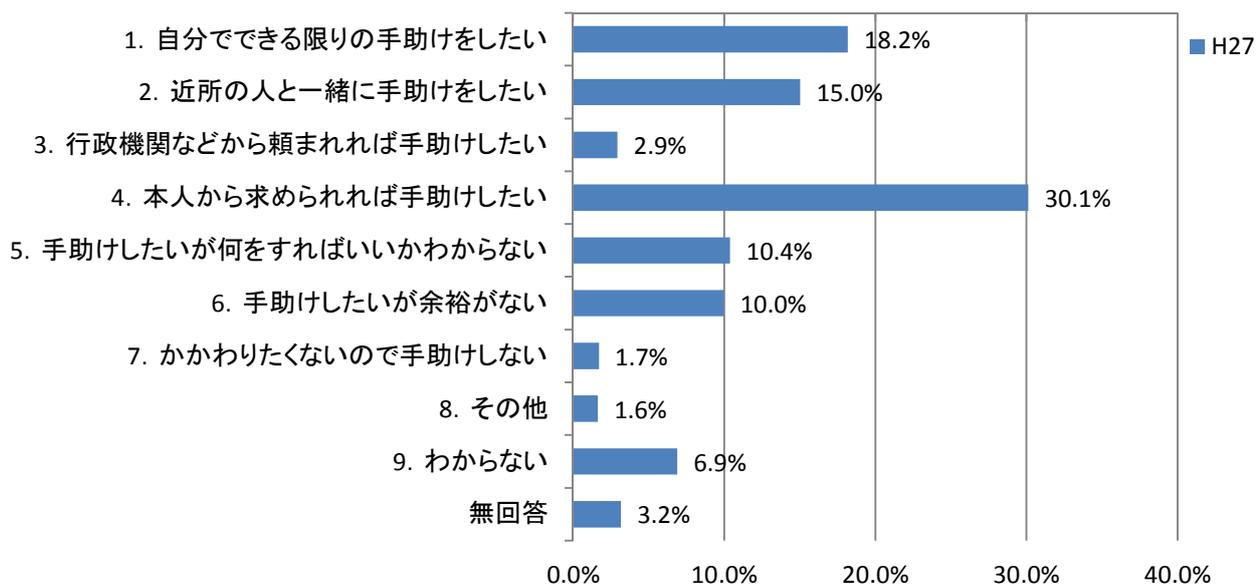
「支援してもらいたくない」(17.1%)、「わからない」(65.0%)と回答した人の中には、『現在支援を必要とする状況にない』を理由に挙げた人が多数いた。

問20-あなたの近所に支援が必要な方がいた場合、あなたはどのようにしたいと思いますか。

【1つだけに○】

選択肢	回答数	%
1. 自分でできる限りの手助けをしたい	224	18.2%
2. 近所の人と一緒に手助けをしたい	185	15.0%
3. 行政機関などから頼まれれば手助けしたい	36	2.9%
4. 本人から求められれば手助けしたい	371	30.1%
5. 手助けしたいが何をすればいいかわからない	128	10.4%
6. 手助けしたいが余裕がない	123	10.0%
7. かかわりたくないので手助けしない	21	1.7%
8. その他	20	1.6%
9. わからない	85	6.9%
無回答	39	3.2%
合計	1232	100.0%

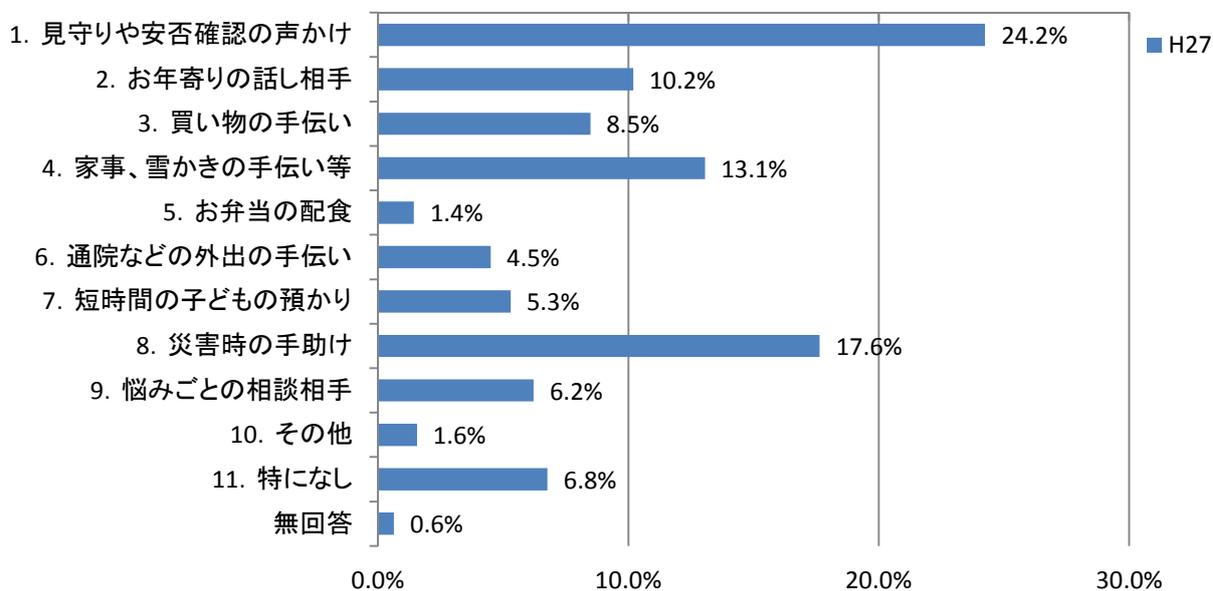
*この問いに関しては複数回答含む



「自分でできる限りの手助けをしたい」(18.2%)、「近所の人と一緒に手助けをしたい」(15.0%)と、『積極的に手助けをしたい』と回答した人が3割を占めた。「行政機関などから頼まれれば手助けしたい」(2.9%)、「本人から求められれば手助けしたい」(30.1%)と、『要求があれば手助けしたい』と回答した人とあわせれば、6割以上となる。

問21-あなたの近所に介護や子育てで困っている家庭があった場合、
あなたはどんな手助けができますか。
【あてはまるもの全てに○】

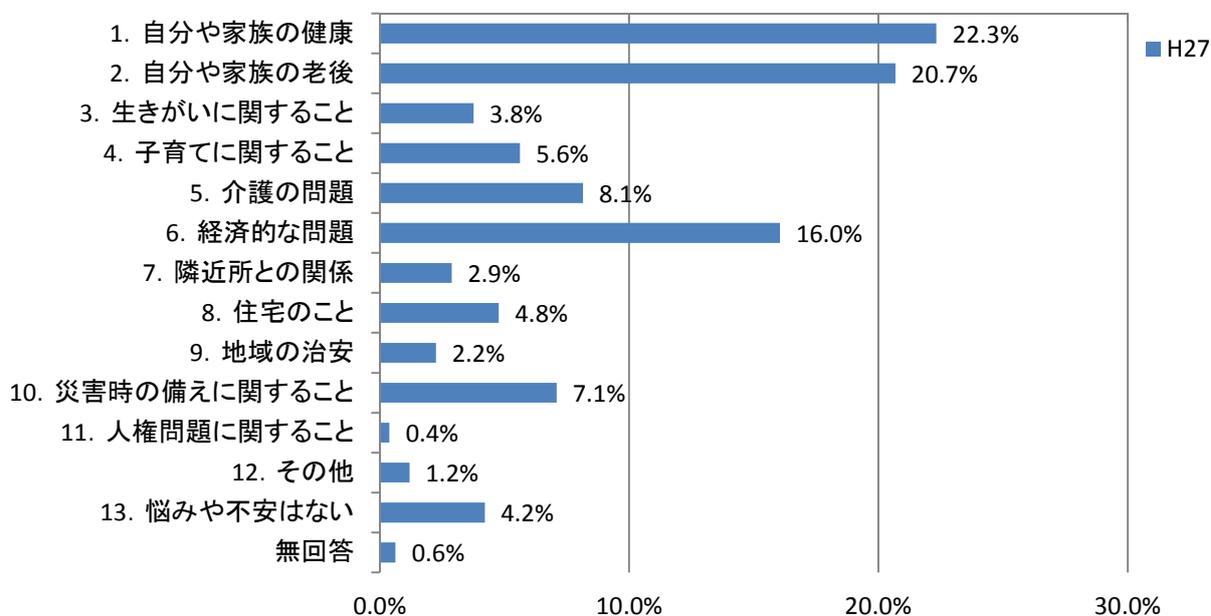
選択肢	回答数	%
1. 見守りや安否確認の声かけ	609	24.2%
2. お年寄りの話し相手	256	10.2%
3. 買い物の手伝い	213	8.5%
4. 家事、雪かきの手伝い等	328	13.1%
5. お弁当の配食	36	1.4%
6. 通院などの外出の手伝い	113	4.5%
7. 短時間の子どもの預かり	133	5.3%
8. 災害時の手助け	443	17.6%
9. 悩みごとの相談相手	156	6.2%
10. その他	39	1.6%
11. 特になし	170	6.8%
無回答	16	0.6%
合計	2512	100.0%



それぞれ回答は分散したが、「見守りや安否確認の声かけ」(24.2%)が一番多かった。

問22-あなたの、日々の生活での悩みや不安はどんなことですか。
【あてはまるもの全てに○】

選択肢	回答数	%
1. 自分や家族の健康	636	22.3%
2. 自分や家族の老後	589	20.7%
3. 生きがいに関する事	107	3.8%
4. 子育てに関する事	160	5.6%
5. 介護の問題	232	8.1%
6. 経済的な問題	457	16.0%
7. 隣近所との関係	82	2.9%
8. 住宅のこと	136	4.8%
9. 地域の治安	64	2.2%
10. 災害時の備えに関する事	202	7.1%
11. 人権問題に関する事	11	0.4%
12. その他	34	1.2%
13. 悩みや不安はない	120	4.2%
無回答	18	0.6%
合計	2848	100.0%



「自分や家族の健康」(22.3%)、「自分や家族の老後」(20.7%) と『自分や家族の心配』が4割以上を占め、次いで「経済的な問題」(16.0%) となり、あわせて半数以上を占めた。

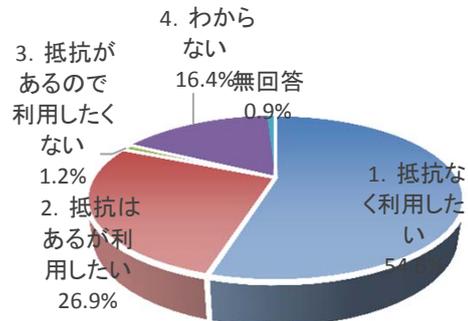
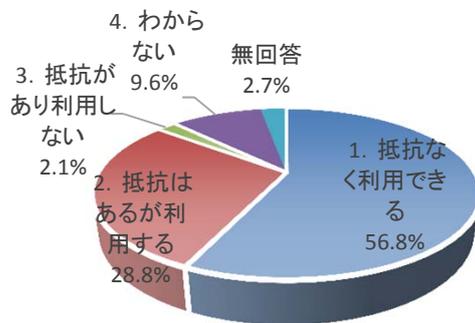
* 福祉サービスについて

問23-あなたご自身やご家族に福祉サービスが必要となったとき、すぐにサービスを利用しますか。
【1つだけに○】

前回(H15)アンケート結果

選択肢	回答数	%
1. 抵抗なく利用できる	166	56.8%
2. 抵抗はあるが利用する	84	28.8%
3. 抵抗があり利用しない	6	2.1%
4. わからない	28	9.6%
無回答	8	2.7%
合計	292	100.0%

選択肢	回答数	%
1. 抵抗なく利用したい	666	54.6%
2. 抵抗はあるが利用したい	328	26.9%
3. 抵抗があるので利用したくない	15	1.2%
4. わからない	200	16.4%
無回答	11	0.9%
合計	1220	100.0%



「抵抗なく利用したい」(54.6%) が半数以上を占め、「抵抗はあるが利用したい」(26.9%) は3割弱だった。12年前の前回調査とほぼ変わらない結果となった。

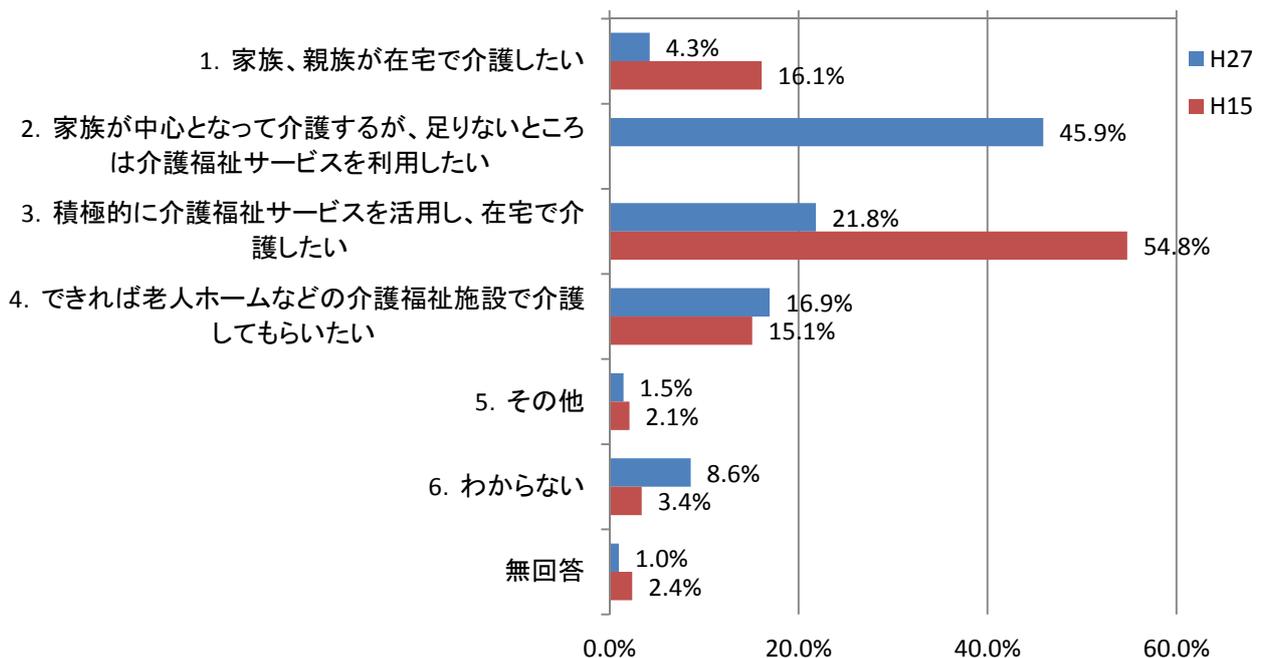
問24-あなたのご家族のどなたかに介護が必要となった場合、あなたはどのようにしたいとお考えですか。
【1つだけに○】

前回(H15)アンケート結果

選択肢	回答数	%
1. 家族、親族が中心となって在宅で介護したい。	47	16.1%
2. 介護サービスを利用するかもしれないが、利用するには抵抗感がある。	18	6.2%
3. ヘルパーやデイサービスなど積極的に介護サービスを活用し、在宅で介護したい。	117	40.1%
4. 介護サービスと地域のボランティアに支援してもらいながら、在宅で介護したい。	43	14.7%
5. できれば特別養護老人ホームなどの施設で介護してもらいたい。	44	15.1%
6. その他	6	2.1%
7. わからない	10	3.4%
無回答	7	2.4%
合計	292	100.1%

選択肢	回答数	%
1. 家族、親族が在宅で介護したい	52	4.3%
2. 家族が中心となって介護するが、足りないところは介護福祉サービスを利用したい	561	45.9%
3. 積極的に介護福祉サービスを活用し、在宅で介護したい	267	21.8%
4. できれば老人ホームなどの介護福祉施設で介護してもらいたい	207	16.9%
5. その他	18	1.5%
6. わからない	105	8.6%
無回答	12	1.0%
合計	1222	100.0%

*この問いに関しては複数回答含む



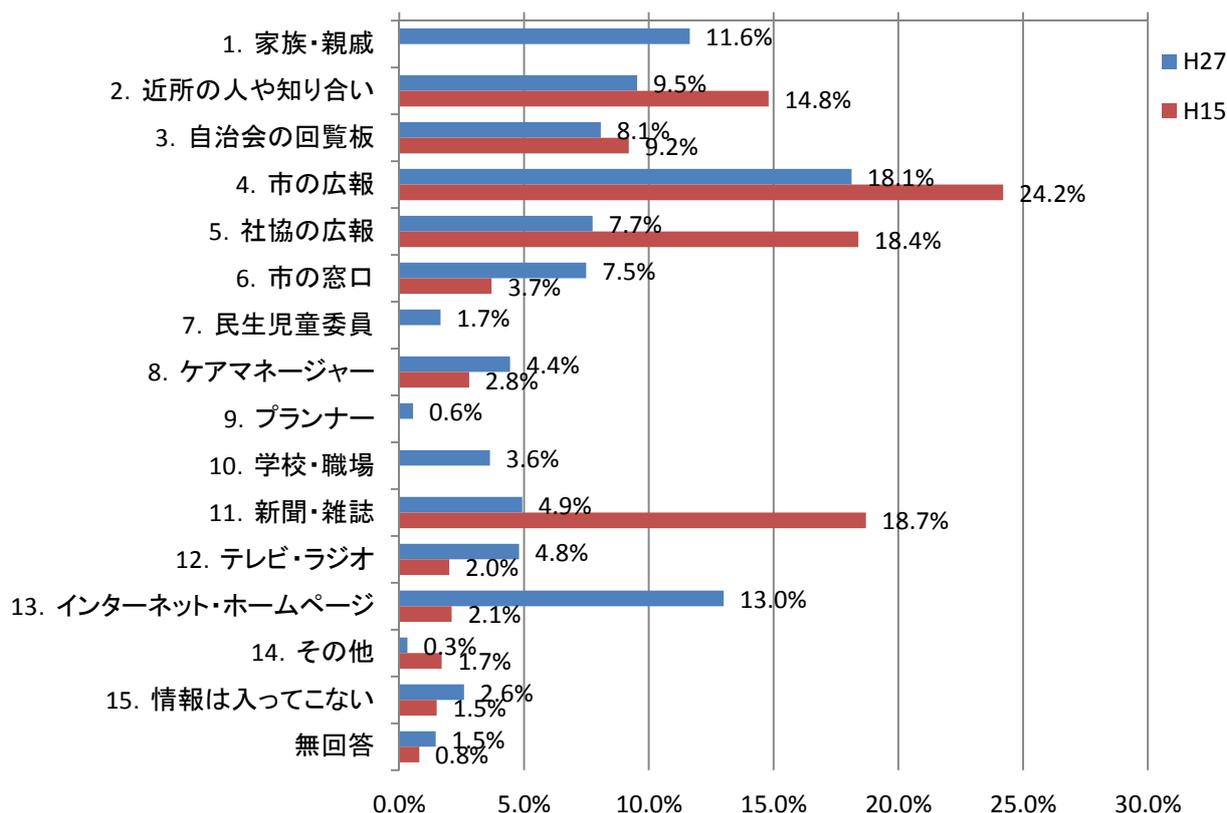
「家族、親族が在宅で介護したい」(4.3%)、「足りないところは介護福祉サービスを活用したい」(45.9%)、「積極的に介護福祉サービスを活用したい」(21.8%)と『在宅で介護したい』と回答した人が7割を占め、「介護福祉施設で介護してもらいたい」と回答した人が1.5割だった。12年前の前回調査とほぼ変わらない結果となった。

問25-あなたは、福祉サービスの情報をどこから得ることができますか。
【あてはまるもの全てに○】

前回(H15)アンケート結果

選択肢	回答数	%
1. 知り合い	111	14.8%
2. 回覧板	69	9.2%
3. 市報すぎか	181	24.2%
4. 社協すぎか	138	18.4%
5. 市役所の窓口	28	3.7%
6. 新聞・雑誌	140	18.7%
7. 有線放送	4	0.5%
8. ケーブルテレビ	11	1.5%
9. インターネット	16	2.1%
10. ケアマネージャー	21	2.8%
11. その他	13	1.7%
12. 情報は全く入ってこない	11	1.5%
無回答	6	0.8%
合計	749	99.9%

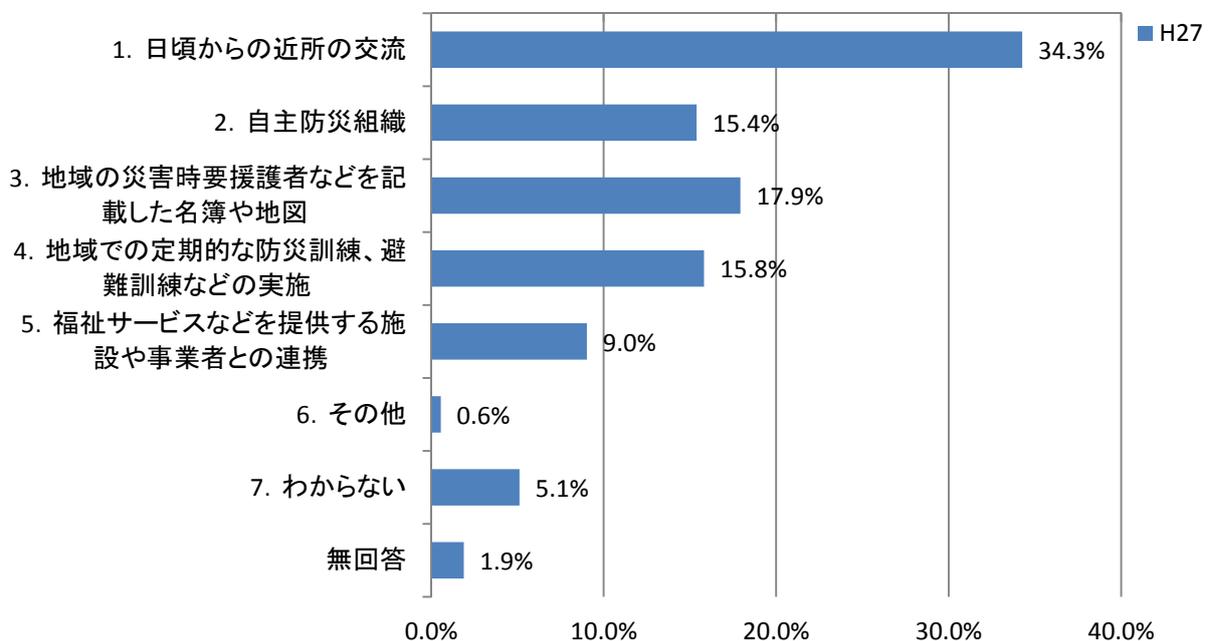
選択肢	回答数	%
1. 家族・親戚	359	11.6%
2. 近所の人や知り合い	294	9.5%
3. 自治会の回覧板	249	8.1%
4. 市の広報	559	18.1%
5. 社協の広報	239	7.7%
6. 市の窓口	231	7.5%
7. 民生児童委員	51	1.7%
8. ケアマネージャー	137	4.4%
9. プランナー	17	0.6%
10. 学校・職場	112	3.6%
11. 新聞・雑誌	152	4.9%
12. テレビ・ラジオ	148	4.8%
13. インターネット・ホームページ	401	13.0%
14. その他	10	0.3%
15. 情報は入ってこない	80	2.6%
無回答	45	1.5%
合計	3084	100.0%



「家族、親戚」(11.6%)、「近所の人や知り合い」(14.8%)と人づてに情報を得ている人が2割となり、「市の広報」(18.1%)とほぼ同じ割合となった。
「インターネット・ホームページ」(13.0%)に関しては、12年前の前回調査の約6倍となった。

問26-あなたは、災害時に地域で支え合うために地域住民として必要な事はどのようなことだとお考えですか。
【あてはまるもの全てに○】

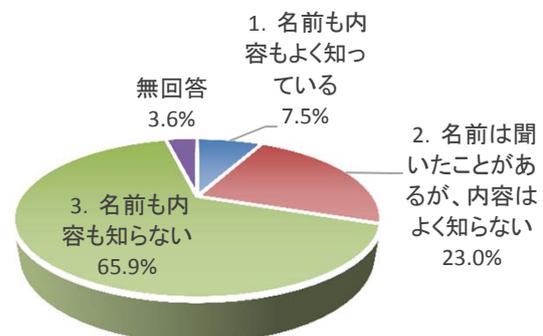
選択肢	回答数	%
1. 日頃からの近所の交流	797	34.3%
2. 自主防災組織	358	15.4%
3. 地域の災害時要援護者などを記載した名簿や地図	417	17.9%
4. 地域での定期的な防災訓練、避難訓練などの実施	368	15.8%
5. 福祉サービスなどを提供する施設や事業者との連携	210	9.0%
6. その他	13	0.6%
7. わからない	119	5.1%
無回答	44	1.9%
合計	2326	100.0%



「日頃からの近所の交流」(34.3%)と回答した人が3割以上を占めた。

問27-あなたは、災害時の地域での支え合い組織である「新・地域見守り安心ネットワーク」を知っていますか。
【1つだけに○】

選択肢	回答数	%
1. 名前も内容もよく知っている	92	7.5%
2. 名前は聞いたことがあるが、内容はよく知らない	280	23.0%
3. 名前も内容も知らない	804	65.9%
無回答	44	3.6%
合計	1220	100.0%



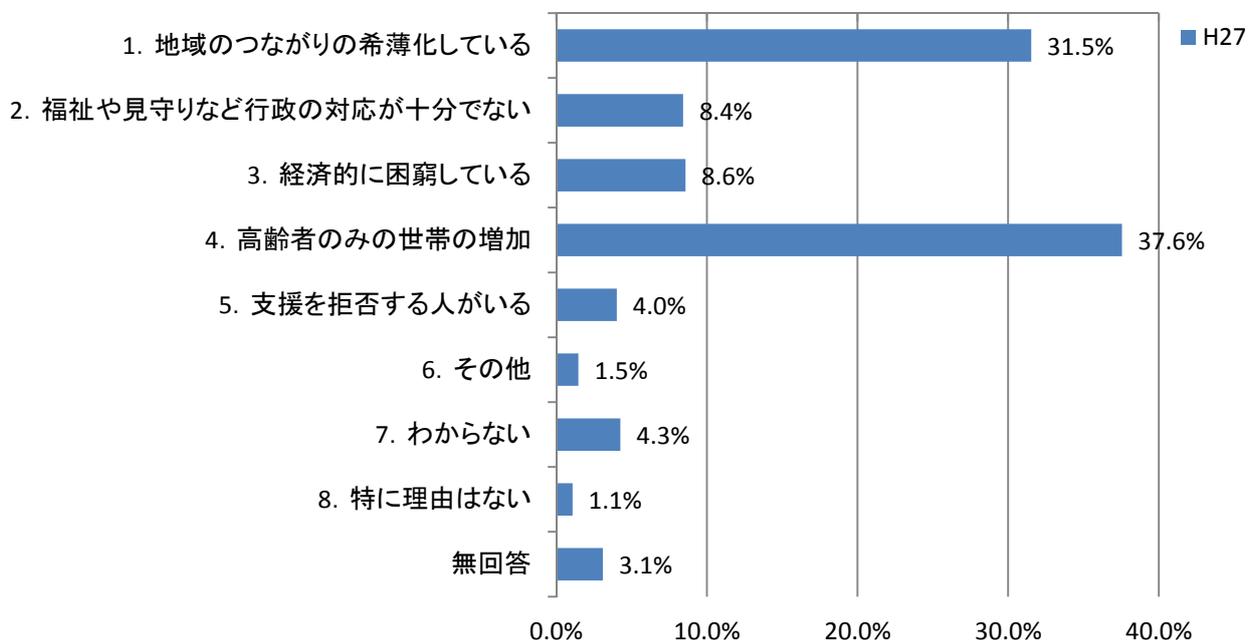
「名前も内容も知らない」(65.9%)と回答した人が7割近くを占めた。

問28-あなたは、孤独死・孤立死はなぜおこってしまうと思いますか。

【1つだけに○】

選択肢	回答数	%
1. 地域のつながりの希薄化している	408	31.5%
2. 福祉や見守りなど行政の対応が十分でない	109	8.4%
3. 経済的に困窮している	111	8.6%
4. 高齢者のみの世帯の増加	486	37.6%
5. 支援を拒否する人がいる	52	4.0%
6. その他	19	1.5%
7. わからない	55	4.3%
8. 特に理由はない	14	1.1%
無回答	40	3.1%
合計	1294	100.0%

*この問いに関しては複数回答含む

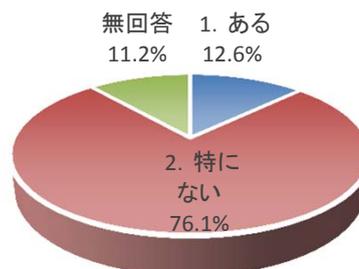


「高齢者のみの世帯の増加」(37.6%) がトップで、次いで「地域のつながりの希薄化」(31.5%) となり、この2つで7割近くを占めた。

問29-あなたにとって、不足している又は必要と思われる福祉サービスがありますか。

【1つだけに○】

選択肢	回答数	%
1. ある	154	12.6%
2. 特にない	929	76.1%
無回答	137	11.2%
合計	1220	100.0%

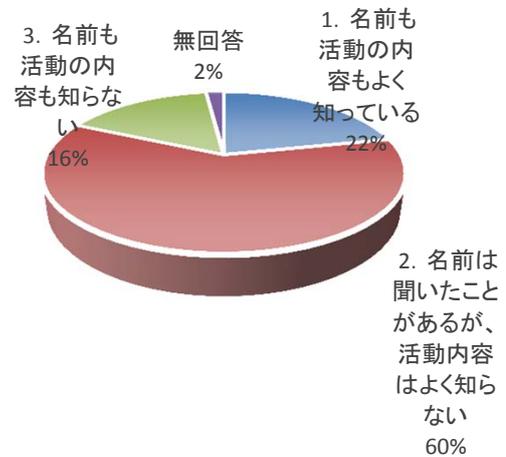


「特にない」(76.1%) が8割近くとなったが、この中には、『現在必要としていないのでわからない』と挙げた人が多数いた。

* ボランティアや市民活動について

問30-あなたは、須坂市社会福祉協議会を知っていますか。
【1つだけに○】

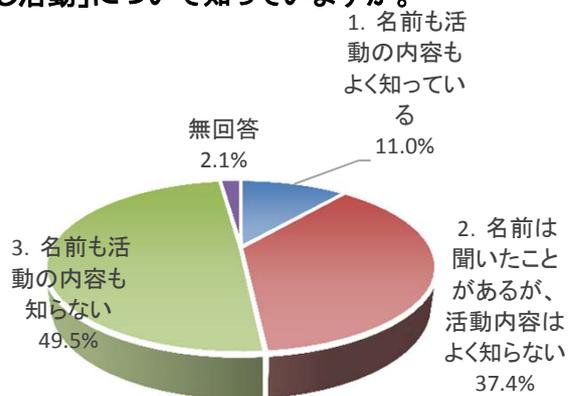
選択肢	回答数	%
1. 名前も活動の内容もよく知っている	264	21.6%
2. 名前は聞いたことがあるが、活動内容はよく知らない	735	60.2%
3. 名前も活動の内容も知らない	197	16.1%
無回答	24	2.0%
合計	1220	100.0%



「名前は聞いたことがあるが、活動内容はよく知らない」(60.2%) が6割を占めた。

問31-あなたは、社会福祉協議会が行う「助け合い起こし活動」について知っていますか。
【1つだけに○】

選択肢	回答数	%
1. 名前も活動の内容もよく知っている	134	11.0%
2. 名前は聞いたことがあるが、活動内容はよく知らない	456	37.4%
3. 名前も活動の内容も知らない	604	49.5%
無回答	26	2.1%
合計	1220	100.0%



「名前も活動の内容も知らない」(49.5%) が半数を占めた。

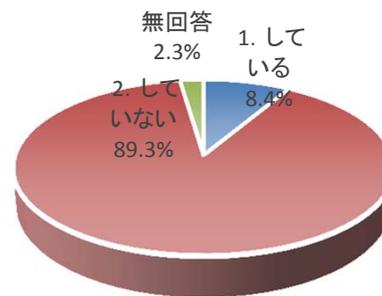
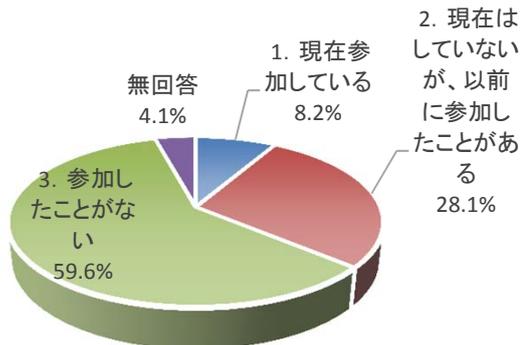
問32-あなたは、NPO活動やボランティア活動をしていますか。

【1つだけに○】

前回(H15)アンケート結果

選択肢	回答数	%
1. 現在参加している	24	8.2%
2. 現在はしていないが、以前に参加したことがある	82	28.1%
3. 参加したことがない	174	59.6%
無回答	12	4.1%
合計	292	100.0%

選択肢	回答数	%
1. している	103	8.4%
2. していない	1089	89.3%
無回答	28	2.3%
合計	1220	100.0%

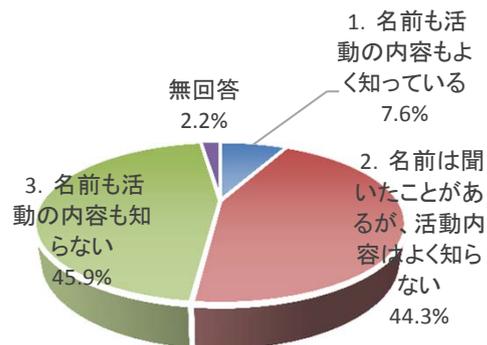


「している」が8.4%で12年前の前回調査とほぼ変わらない結果となった。

問33-あなたは、ボランティアセンターを知っていますか。

【1つだけに○】

選択肢	回答数	%
1. 名前も活動の内容もよく知っている	93	7.6%
2. 名前は聞いたことがあるが、活動内容はよく知らない	540	44.3%
3. 名前も活動の内容も知らない	560	45.9%
無回答	27	2.2%
合計	1220	100.0%



「名前は聞いたことがあるが、活動内容はよく知らない」(44.3%)、「名前も活動の内容も知らない」(45.9%)と回答する人で大多数を占めた。

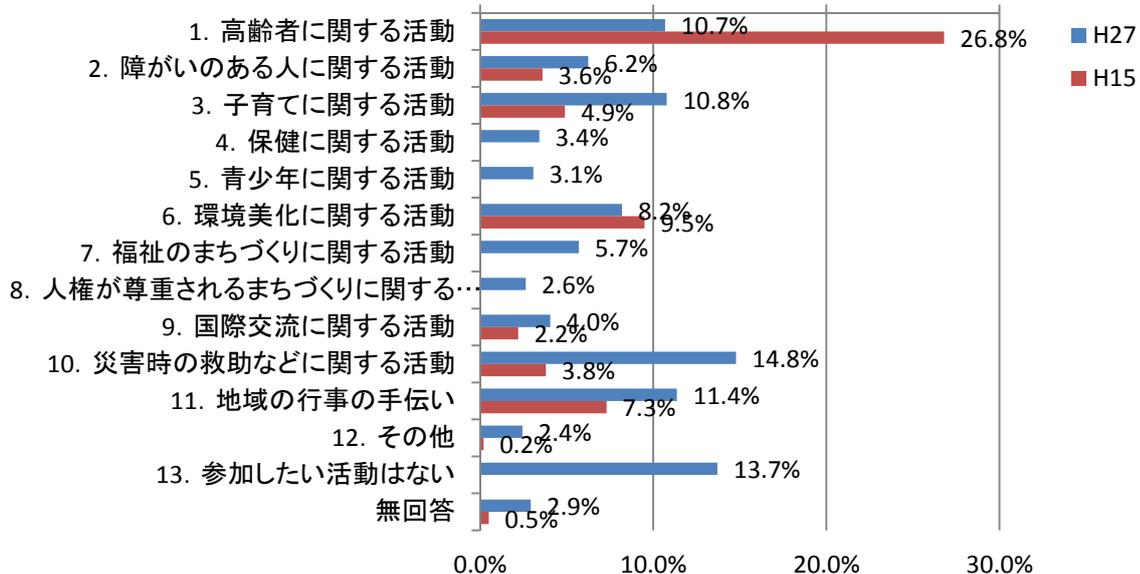
問34-あなたは、今後どのようなNPO活動やボランティア活動に参加したいと思いますか。

【あてはまるもの全てに○】

前回(H15)アンケート結果

選択肢	回答数	%
1. デイサービスや老人ホームなど施設での活動	67	7.3%
2. 障害者の施設での活動	33	3.6%
3. 病院での活動	32	3.5%
4. 子育て支援の活動	45	4.9%
5. 朗読・手話・点字の活動	38	4.1%
6. 障害者や高齢者の外出支援のためのボランティア	47	5.1%
7. ひとり暮らしのお年寄りの話し相手や相談活動	68	7.4%
8. ひとり暮らしのお年寄りなどに対する家事援助(掃除・雪かき等)の活動	62	6.7%
9. ひとり暮らしのお年寄り宅などへの弁当配食サービスの協力活動	50	5.4%
10. パソコンなど自分の特技や機能を生かした活動	38	4.1%
11. 災害救助の活動	35	3.8%
12. ごみ拾いなど環境美化に関する活動	88	9.5%
13. 国際協力・交流の活動	20	2.2%
14. 文化財の保護や伝統文化を後世に伝える活動	38	4.1%
15. 募金活動	17	1.8%
16. 隣近所で困っている人に対するちょっとした手助け	125	13.5%
17. イベント・行事などの支援活動	67	7.3%
18. 地域の防災や地域おこしに関する活動	47	5.1%
19. その他	2	0.2%
無回答	5	0.5%
合計	924	100.1%

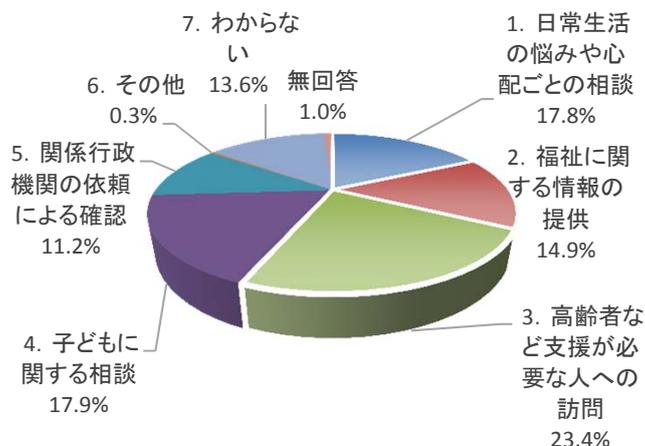
選択肢	回答数	%
1. 高齢者に関する活動	219	10.7%
2. 障がいのある人に関する活動	128	6.2%
3. 子育てに関する活動	221	10.8%
4. 保健に関する活動	70	3.4%
5. 青少年に関する活動	63	3.1%
6. 環境美化に関する活動	168	8.2%
7. 福祉のまちづくりに関する活動	117	5.7%
8. 人権が尊重されるまちづくりに関する活動	54	2.6%
9. 国際交流に関する活動	83	4.0%
10. 災害時の救助などに関する活動	303	14.8%
11. 地域の行事の手伝い	233	11.4%
12. その他	50	2.4%
13. 参加したい活動はない	281	13.7%
無回答	60	2.9%
合計	2050	100.0%



それぞれ回答は分散したが、「高齢者に関する活動」(10.7%)と「子育てに関する活動」(10.8%)が、同じ割合となった。

問35-あなたは、民生児童委員が行う活動はどのようなものだと思いますか。
【あてはまるもの全てに○】

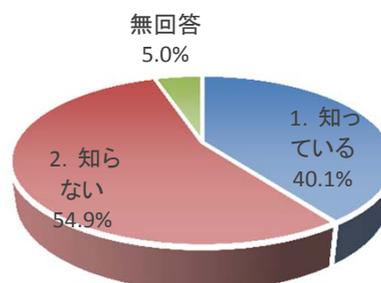
選択肢	回答数	%
1. 日常生活の悩みや心配ごとの相談	438	17.8%
2. 福祉に関する情報の提供	368	14.9%
3. 高齢者など支援が必要な人への訪問	575	23.4%
4. 子どもに関する相談	440	17.9%
5. 関係行政機関の依頼による確認	275	11.2%
6. その他	7	0.3%
7. わからない	334	13.6%
無回答	25	1.0%
合計	2462	100.0%



それぞれ回答は分散したが、1～5全てを選択した人が1割近くいた。

問36-あなたの地域の民生児童委員を知っていますか。
【1つだけに○】

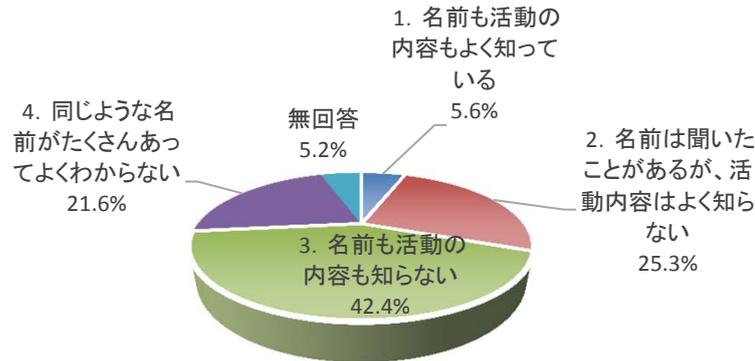
選択肢	回答数	%
1. 知っている	489	40.1%
2. 知らない	670	54.9%
無回答	61	5.0%
合計	1220	100.0%



「知っている」と回答した人は4割程度にとどまった。

問37-あなたは、障がい者の相談窓口である、「須高地域総合支援センター」を知っていますか。
【1つだけに○】

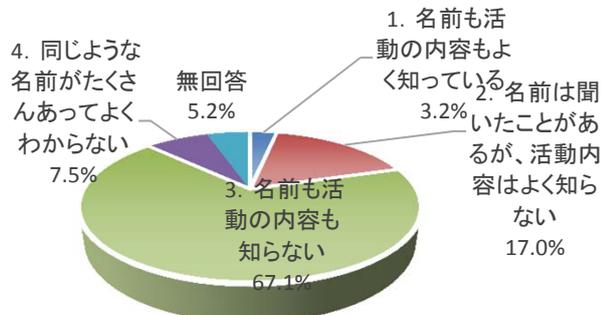
選択肢	回答数	%
1. 名前も活動の内容もよく知っている	68	5.6%
2. 名前は聞いたことがあるが、活動内容はよく知らない	309	25.3%
3. 名前も活動の内容も知らない	517	42.4%
4. 同じような名前がたくさんあってよくわからない	263	21.6%
無回答	63	5.2%
合計	1220	100.0%



「名前も活動の内容も知らない」(42.4%)、「同じような名前がたくさんあってよくわからない」(21.6%)と、『知らない人』が6割以上を占めた。

問38-あなたは、生活困窮者の相談窓口である、「須坂市生活就労支援センター『まいさぼ須坂』」を知っていますか。
【1つだけに○】

選択肢	回答数	%
1. 名前も活動の内容もよく知っている	39	3.2%
2. 名前は聞いたことがあるが、活動内容はよく知らない	208	17.0%
3. 名前も活動の内容も知らない	819	67.1%
4. 同じような名前がたくさんあってよくわからない	91	7.5%
無回答	63	5.2%
合計	1220	100.0%



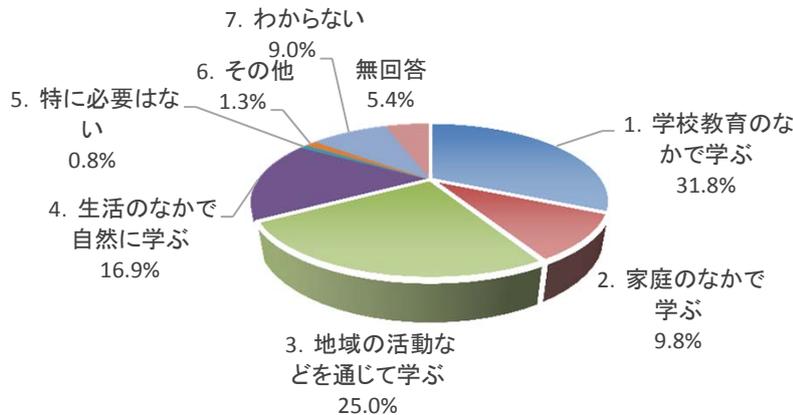
「名前も活動の内容も知らない」(67.1%)、「同じような名前がたくさんあってよくわからない」(7.5%)と、『知らない人』が6割以上を占めた。

* 福祉行政について

問39-あなたは、子どもたちに対する福祉教育はどのように行うべきだと思いますか。
【1つだけに○】

選択肢	回答数	%
1. 学校教育のなかで学ぶ	397	31.8%
2. 家庭のなかで学ぶ	123	9.8%
3. 地域の活動などを通じて学ぶ	312	25.0%
4. 生活のなかで自然に学ぶ	211	16.9%
5. 特に必要はない	10	0.8%
6. その他	16	1.3%
7. わからない	113	9.0%
無回答	67	5.4%
合計	1249	100.0%

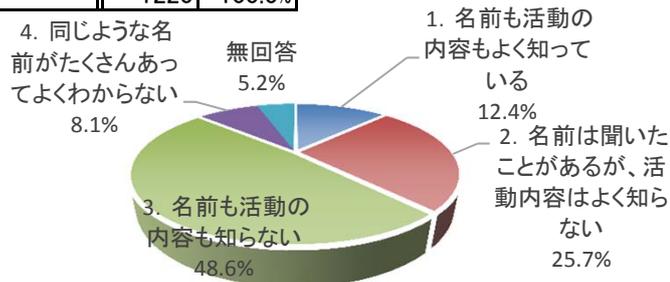
* この問いに関しては複数回答含む



「学校教育の中で学ぶ」(31.8%) が3割以上を占め、次いで「地域活動などを通じて学ぶ」(25.0%) が2.5割、「生活のなかで自然に学ぶ」(16.9%) が2割弱、と続いた。

問40-あなたは、市が設置した、主に高齢者の生活の相談・支援を行う「地域包括支援センター」について知っていますか。
【1つだけに○】

選択肢	回答数	%
1. 名前も活動の内容もよく知っている	151	12.4%
2. 名前は聞いたことがあるが、活動内容はよく知らない	314	25.7%
3. 名前も活動の内容も知らない	593	48.6%
4. 同じような名前がたくさんあってよくわからない	99	8.1%
無回答	63	5.2%
合計	1220	100.0%

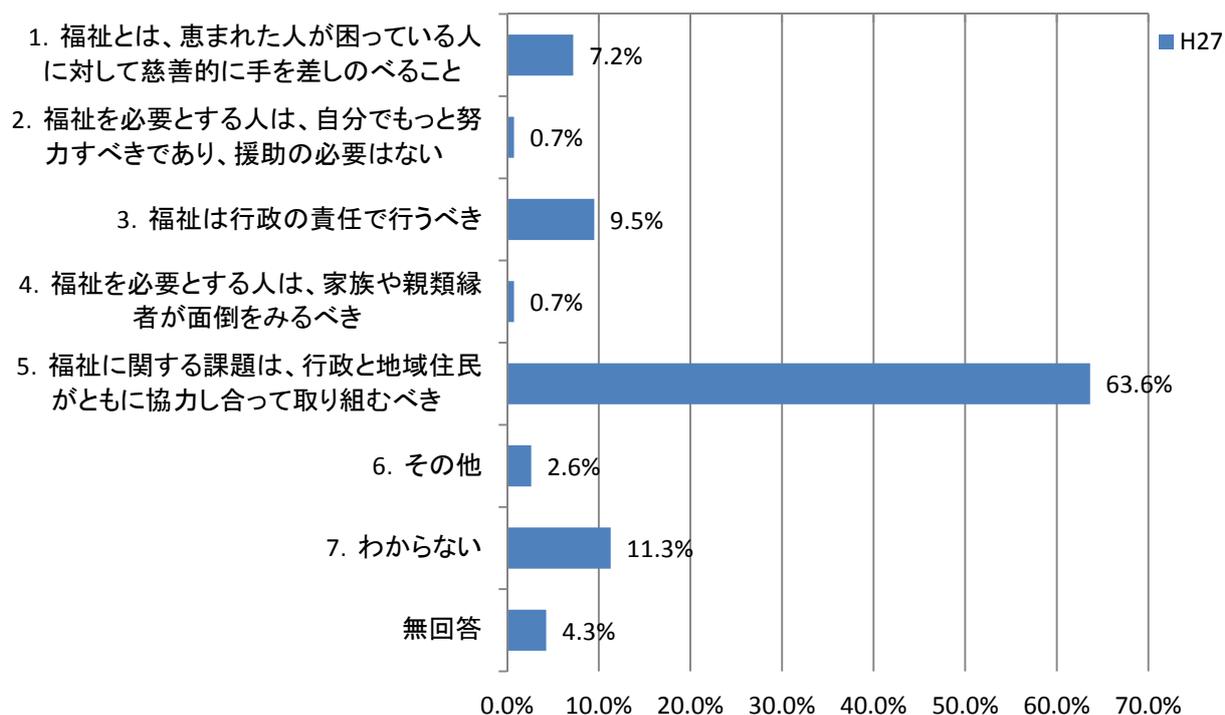


「名前も活動の内容も知らない」(48.6%)、「同じような名前がたくさんあってよくわからない」(8.1%) で半数以上を占めた。

問41-あなたは、福祉に対してどのように考えていますか。
【1つだけに○】

選択肢	回答数	%
1. 福祉とは、恵まれた人が困っている人に対して慈善的に手を差しのべること	88	7.2%
2. 福祉を必要とする人は、自分でもっと努力すべきであり、援助の必要はない	9	0.7%
3. 福祉は行政の責任で行うべき	116	9.5%
4. 福祉を必要とする人は、家族や親類縁者が面倒をみるべき	9	0.7%
5. 福祉に関する課題は、行政と地域住民がともに協力し合って取り組むべき	777	63.6%
6. その他	32	2.6%
7. わからない	138	11.3%
無回答	52	4.3%
合計	1221	100.0%

* この問いに関しては複数回答含む



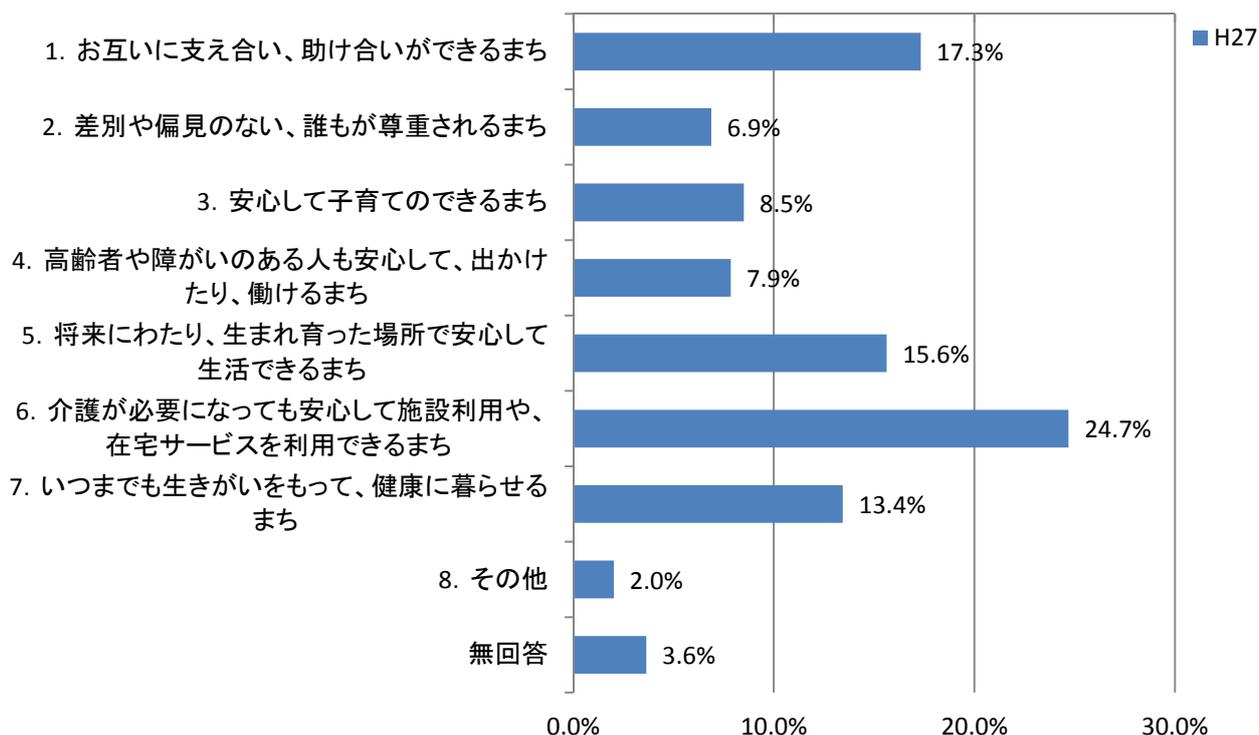
「福祉に関する課題は、行政と地域住民がともに協力し合って取り組むべき」(63.6%) が6割以上を占めた。

問42-あなたは、どんな福祉のまちを望みますか。

【1つだけに○】

選択肢	回答数	%
1. お互いに支え合い、助け合いができるまち	214	17.3%
2. 差別や偏見のない、誰もが尊重されるまち	85	6.9%
3. 安心して子育てのできるまち	105	8.5%
4. 高齢者や障がいのある人も安心して、出かけたり、働けるまち	97	7.9%
5. 将来にわたり、生まれ育った場所で安心して生活できるまち	193	15.6%
6. 介護が必要になっても安心して施設利用や、在宅サービスを利用できるまち	305	24.7%
7. いつまでも生きがいをもって、健康に暮らせるまち	166	13.4%
8. その他	25	2.0%
無回答	45	3.6%
合計	1235	100.0%

*この問いに関しては複数回答含む



それぞれ回答は分散したが、「介護が必要になっても安心して施設利用や、在宅サービスを利用できるまち」(24.7%)が、一番多かった。
また、「その他」を選んだ人の中には、『1~7全てを望む』とした人が多数いた。

*自由意見	
1	(借金大国なのに)福祉を充実させるには資金が必要。それを税金で、となれば人として普通に生きていくの大変。
2	「広報すぎか」には目を通してはいるつもりでしたが、市が様々な組織を立ち上げている事を知りませんでした。協力したいと思います。
3	「福祉」「福祉サービス」と一言で言われても良くわからない。具体的に質問して頂けると回答しやすいです。
4	「福祉」という言葉の内容が広すぎて、どの分野のどこに焦点をあてた質問なのか内容が判りにくかった。地域に街灯(夜間灯)が少ないので増やしてほしいと常々思っていますが、これも「福祉」？正直、これから日が短くなり子供達が夜暗い道を歩いて帰宅するのが不安です。新しく道路が新設され、交通量がとても増えた子供達の通学路にもっと安全対策を講じてほしいです。
5	「福祉サービス」というものがどういう内容なのか分からない人が多いと思うので、その具体的な内容が多くの人に分かるように広報誌にのせたら良いと思います。
6	<福祉サービス>の情報が得られず知らない事が多いです。年齢にかかわらず利用できることや内容の紹介などをお知恵下されれば良いと思います。相談窓口はあるにもかかわらず知らない部分が多すぎる。名前も紛らわしいです。一体化してその中で部署等にわけたらどうでしょうか？
7	・COOPながの ・ミルクマーケット(資料添付有) など各企業も独自でできる事をしている。そんな人たちが集まって情報交換などできればパワーアップするのかなと思う。須坂でもこんなサービスが増えればいいな。
8	・年寄りばかりに金を使わないでほしい。 ・長野市のベッドタウンみたいな感じを何とかしてほしい。 ・納税額に見合った福祉サービスのリターンがない。 ・須坂市は年寄りしかいない。
9	・病気になって各種保険の有難み感謝 ・高齢者にもっと支援活動の情報を開示してもらいたい。
10	・福祉プレミアム商品券や介護ボランティアポイント制度、介護ボランティア協力御礼プレミアム商品券などを創設し、利害・利益付与という価値を返礼にすることも「持続可能な社会福祉」システムを堅持していくためには必要だし、重要な要素であると思える。福祉を行う側も、行われる側も信用と信頼があってこそ継続できるものであり、社会福祉の基盤・基礎で重要なものだと思う。
11	・街全体が高齢者も小さな子どもたち、ベビーカーママさん、障害のある方も行動しやすい場所や道路になると良いと思います。すぐには難しいですが、市民一人一人が意識できればと思います。・御近所に一人で住んでいる高齢の方がいらっしゃいましたが、あいさつをしたり雪かきを多めにする事くらいしかできませんでした。どの位お手伝いをすればよいのか迷う事もありました。又、自分が一人住まいになったら、ご近所にもしもの時の親族への連絡先のメモを渡しておきたいと思いました。気兼ねなく渡せるような”よろしくメモ”の票があれば嬉しいと思いました。
12	・夜間対応の訪問介護があってほしい。・ケアハウス(特定施設入居者生活介護の指定を受けた)をつくってほしい。
13	・私の住んでいる地域は、子どもがいると皆が声を掛けてくれ、子どもを大切に感じて下さっていて本当に感謝しています。・地区のお掃除の行事などが、高齢の方が多数を占めており、行事中の高齢者の方の安全確保負担軽減が、早急に考えて行かなくてはならない問題を感じます。又、高齢の方の負担軽減をしたときには、それを請け負う若い人たちの負担が重すぎないか考えてほしいと感じます。
14	※介護士等、福祉関係の資格を取る施設が市内に有れば良いと思います。現状では長野市の中心部まで行かないと無いし、試験を受ける会場が県外まで行かないと無いので不べんです。また、外国人の人で日本に住んでいる人が福祉の仕事に入りたくても受皿が少ないので困っています。
15	1.障害者マークを付けた高級車、障がい者マークを付けたタバコを吸いながら運転する車、最近良く目に付きます。2.介護保険料・健康保険料等公の税金、もっと低く抑えてほしい。3.家を継いでいく、社会構造を再構築して行く事が必要だと思う。
16	①介護、福祉施設の利用における市行政からの金銭的支援 ②介護士の入居者(利用者)への対応の仕方

17	20代の社会人です。毎日が親任せの生活にて、回答が不明で申し訳ありません。
18	5年ほど前に須坂に引っ越してきました。最近出産するまでは、共働きということもあり、あまり地域のこと・福祉に付いて考えることもありませんでした。子どもがもう少し成長してくると(もしくは親の介護のことなどあれば)変わっていくのかなと思います。
19	頭では理解しているつもりでも、自分自身64才になり、体力が衰えてきているので、家族の中に介護者ができた時などの不安がある。仕事、家事…との両立ができるか等の不安。自分の人生も楽しみたいと正直思ったりします。
20	あまり、考えた事がないので良くわかりません。困っていたら助け合うのが良いのではないのでしょうか。須坂市の取り組みは素晴らしいと思います。皆が幸せになる町になるといいですね。
21	改めて考えると大変難しい問題だと思います。あまり、行政ばかりに頼るのもこれからの国も地方も財政難なので、まずは各自・家庭が努力し、それでも大変な状況な人達を真剣に支えてやるようになればいいのではないのでしょうか。“国や県や市に何かしてもらいたい”だけの人たちが多くなるより“自分達がいかに生きていくべきか”の教育も大切だと思う。そして、本当に必要とする人達の為に手を差し延べられる“人間としての心”も教育することも大切だと思います。
22	アンケートに答えて、自分に今必要でないと思う活動ばかりで、こんな活動がある事すら知らなかった…何かおこってから探すのではなく、活動だけでも知っておく必要があると思いました。
23	アンケートを書いてみて、自分の知らない事ばかりだなあと思いました。福祉と言われると、高齢者や障害のある方々の事だと思いがちですが、そうではない事に気付かされました。人事だと思わずに、少しずつでもこれらの事に興味を示していけたらいいなと思いました。考えさせられました。
24	いざ、福祉サービスを使いたいと思っても日頃福祉に関心がなく過ごしている人はサービスの種類・申請の方法すらわからない。声をあげた人だけがサービスを受けられているように感じます。声なき人が同じように受けられるようなシステムがあれば、と思います。また、サービスがあってもその質の大事だと思います。人間同士の関わり合いです。簡単なことではありません。小さなことでも心を持って関わり合えば、少しは役に立てるかな、と思いました。お疲れ様です。ありがとうございました。
25	以前、あるサービスのことで窓口でたずねたら「それはありません(できません)」と言われましたが、よく調べてもらおうと「ある(できる)」ことがわかりました。職員の方はプロです。そして私達市民は何も知らない素人です。まちがった受け答えは権利があってもサービス等が受けられなくなってしまいます。絶対にそのようなことのないようにお願いします。また、サービスや制度の種類等、情報があまりありません。たとえばサービス・制度の一覧表のようなものを配布していただくとか権利があっても受けられないようなことがないようにお願いします。
26	以前、市役所、福祉・介護サービスの件で相談に行きましたが、その時の対応がひどかったので、行政機関には頼らず自分の事は自分で、と強く考えるようになりました。
27	いつかは介護が来るのかなあとってはいますが、いざとなって自分が行える事を考えると不安になります。義父、義母にはいつまでも元気でいてほしいですが、やはり日頃からの生活をみていると仕事に対しては動きますがもっと健康を意識した運動、トレーニングを寝たきりにならないために今から”貯筋”していついてほしいなと思います。働くことばかりが生きがいではなく、もっと様々な事に目を向けられる余裕があったらいいのにと感じてしまいます。
28	今、介護5の父を母(78才)が介護しています。短期入所、デイサービス、ショートステイ、訪看など利用しています。幸せな事に、とても良い方々(相談員さんやケアマネさんなど)に恵まれ、皆さんが母が介護しやすいように気遣って頂いています。やはり、不安な事、判らない事、何でも相談できる事が良かったと思います。(私のわがままも笑って聞いていただいています)ただ、正直金銭面では母も苦労していると思います。父の年金はほとんどそちらにいつてしまうので…私も協力ができず心苦しいです。福祉って、あまりにも内容が沢山でなかなか理解するのが難しいです。
29	今ある問題・課題を最短距離で解決に伺い、二重三重になっている行政もシンプルな形にして、限りある財源で必要な所へ使い、高齢化社会に向けて、仕組みを構築して欲しい。
30	今ちょうど身内で入院、介護認定待ちがいます。働きながらこのようなことをすすめていると、時間制限があります。サービスの充実の中で、土日対応や遅めの対応日があると助かっている現状です。(須坂ではないです)働いていると地域で強制のように参加の行事は苦痛ですし体が休まりません。時期と内容を検討して企画して欲しいです。
31	今の所、自分には必要が無いからかもしれないが、福祉についての状況がよくわかりません。

32	今のところ必要としていないからか、深く考えたことがない。
33	今のところ我が家は介護を必要とする状態ではないのですが、近所の方・友人の話を聞くと、介護サービスを受けるには思った以上にお金がかかる様、お金がなければどうなるのだろう…と不安になります。
34	今は元気でもこの先数年の間に体調を悪くした場合、何の気がねもなく福祉サービスが受けられるか心配です。
35	今は健康で働けて収入もあるが、いずれ年金生活になる。ほとんど国民年金の我が家は、老後の経済がとっても不安です。サービスを受けるにしても、全てお金。近くに娘がいるが、負担は掛けたくない。年金支給は減る一方。でも、天引きは増える一方。お先真っ暗です。現在も日々の生活ギリギリで、蓄える余裕もありません。
36	色々福祉活動があると思います。地域の役員をすると触れる事ができました。
37	受けた人・利用した人また家族が、利用後何かの形で恩返しをしたら
38	お互いの両親も80才を過ぎて、自分のことは自分でやって、なんとか生活しているが、年々弱ってきているように見える。なるべく、夫の実家や自分の実家へ顔を出して、話を聞いてあげたり、買物をしあげたりと、気配りはしているつもりではいます。ケイタイ電話で同じ話を何度も聞いてあげたり、グチを聞いてあげたり、直接会って話せない時には、こんな感じで20～30分話しています。体調が悪くなったら、すぐに電話がくるので、すぐにつけて病院へ連れて行ったり、同居はしていないのですが、いつも心配はしています。両方の両親とも同居はしているのですが、私がいちばん頼りになるらしくあまり負担に思わず、プラス思考でやっています。何かあったら、いろいろと相談に行ってみな様のお世話になりたいと思います。よろしくお願い致します。
39	お達者クラブに祖母が参加しています。これからも高齢者が活発に健康づくりのできる場をつくって行って下さい。
40	介護施設が少ないと思う。希望者が多いとなかなか入所できないと聞く。また、民営の施設は費用が高額であり、不安になる。
41	介護の経験から、ケアマネージャー様にとっても親身になって相談にのっていただき、アドバイスしてもらって、とっても助かり、そのおかげで無事に終える事ができました。地域福祉はなくてはならない、とてもありがたいと思います。心づく生きられると思います。色々な面でささえていただいて感謝します。
42	介護福祉施設の職員の数が不足していて、十分なサービスが提供できていない施設が多い。
43	介護や子育て支援など、安心して生活したいと思う
44	書いたところで反映されるとは思えないので、特にありません。
45	回答が遅くなり、もうしわけございません。
46	学生なので、まだ地域のことや福祉の事が全く分からない状況にあり、卒業後も地元にもどるかどうかはまだ未定です。でも、これからもっと改善され、色々な面で充実した社会になれば良いと思います。
47	課題は色々あると思いますが、長期的に見れば須坂の為に活躍してくれる人材を育てる事に力を入れるべきです。子育て支援を充実させる事で、高齢者・障害者への福祉が充実します。保育園～小学校までの子供への支援が最重要であると感じております。
48	体が健康であったり若い時は福祉に対する情報をえようとしません。いざ福祉サービスを利用したいと思った時、何をどうしたらいいのかわかりません。少子化になっており子供に頼る事が難しい人もたくさんいると思います。体が健康のうち若い時からどんなサービスがあるのかというような福祉の情報をもっと提供してもよいのではと思います。こんな時はここへというわかりやすい情報がほしいです。金額などもわかるとさらに良いと思います。

49	頑張れー♡
50	希薄が感じます。本人が声を出さなければ助けて頂けない。親・子、同居だと民生委員も動かない。
51	行政と住民の協力は大事だけれど、住民が行政の下請け的に使われるような形は望ましくない。
52	行政の人は時々態度が冷たい所がある。幅広く対応できるように研修を受けてほしい。(自分のことで精一杯で]難しい面があるかもしれないが)
53	近所、隣人どおしのあいさつが活発に行われれば、それがより良い町づくりの第一歩になると思う。
54	近所で一人暮らしのお年寄りが、誰にも気づかれずに亡くなっていたことがありショックだった。こういう悲しい出来事は、自分のすぐ近くにあるのかと実感した。今、自分が何ができるかを考えていきたい。
55	口だけでは、だめ
56	経済力の無い者は、十分な介護・医療を受けられずに死んでいくのかな、と感じます。福祉に手厚い、市政・行政を切望します。
57	結婚して主人の両親と同居しています。自分の両親もまだ健康で介護の必要もなく困り事は家族で解決してきました。今住んでるところも地域組織があり活動しているようですが、私達世代にはまだなじみがなく、今回の調査で色々と考えました。福祉に付いて感じる事は、制度こそ色々あっても利用する側が情報を求めなければ何も始まらないという事です。「〇〇で困っている」でも「〇〇という制度があるよ」、こうした情報は窓口へ行って初めて分かる事だと感じます。知らなければ利用する事も出来ず、知識の有無で生活や金銭面で大きな差が出ます。〇〇というケースで困り事が発生した→どういう制度が利用できる、こうした情報公開の場が身近にあるといいなと思います。
58	現在、介護施設を利用しています。専門のスタッフ(特にリハビリ等)不足と思います。
59	現在、介護の仕事をしておりますが、あと2年で定年を迎えます。その後は自分と家族の健康を願いながら、地域でやれることがあればお手伝いをしたいと思います。
60	現在、家族・親戚縁者に福祉を必要としている者がいないためか、正直関心が薄い。必要と感じた時に幅広く情報収集できるような環境が整備されていればよいと思う。自分の老後は子世代に迷惑をかけないようにしたいと常に思っています。
61	現在、高齢者二人と暮らしています。一人は介護認定を受けサービスを受けています。もう一人は認定を受けていませんが生活上でキケンを感じることは多々あります。又、世話を一人でしている自分が病気になるれば・・・と不安に思うことはありますが、その対策は実際には出来ていません。ただ近所には、仕事の都合で主婦(仕事もして)が日常の家事・子育てを一人でしている方もいます。若さはあってもやはり健康であってこそ出来ること、大丈夫かなとみています。あちこちで起きてみなければわからない、またその対策も出来てないことは多くあると感じています。
62	現在は特にありません
63	現実に必要な家族がいないので全く関心がなく、すいません。
64	現政権は福祉は二の次にして、軍事・経済に目を向け弱者切り捨てを、口では言わず行動で示しています。そんな中で須崎市は真に市民を考えた政策を打ち出してくれよう、お願い致します。また、公務員の方々には、仕事を終えたら皆市民であり、仕事の範ちゅうでは市民の為に働く人間だということを良く認識していただくようお願い致します…それが気に入らない人材は、一般の会社に転職してもらうべきです。福祉は少なからず、人の為には自分を犠牲にする意志が無ければ担っていけないものと考えます。適材適所の人事も行っていかなければならないと考えます。役所の中の見方が必ずしも良いとは言えません。違った見方も取り入れて下さい。

65	憲法第2条を国の責任でしっかりと行っていただきたい。
66	高齢化が進んでいる中、高齢者福祉はすごい大事だと思うので、手厚くするのはもちろんだが、長期スパンで子供をもっと増やしていかないと弱くなるので、もっと子供を沢山増やせるような政策をしてもらいたい。
67	高齢化社会、行政が積極的に介護・福祉を進めてほしい
68	高齢化社会にある昨今、福祉に従事する人達も高齢になり、若い人材が求められます。今後の日本の福祉を将来的に支えていくためには若い力が必要です。その根本にあるのは子育て支援だと思っております。将来の福祉を今の子供たちに託していく為にも、安心・安全な子育て、魅力的な須坂市の創造を期待します。
69	高齢者が生きがいを持って暮らせるために、積極的に地域の役員など参加できるような方法が必要だと思う。役員になった時の手当(お金)を充実させたり、やり方の指導をしたり「大変」なだけでなく、本人にもメリットを与えるような場、にすればよいのではないのでしょうか。
70	高齢者が増加していく世の中になるので生活に困らないように移動食品車や福祉バス・タクシーなど出してほしい。大型店出店も若者には大事なことで須坂の躍動にとっては良いことかと思うが車に乗れない高齢者にとっては町中の小規模店がなくなっていくことを考えると不便。みんなにとって住み良い須坂市に。
71	高齢者が長生きして良かったと思う町にしてください。
72	高齢者看護サービスが足りない。家族で看護すると、家族が看護でつぶれてしまう。
73	高齢者社会における今後の在り方の情報がうまく伝わって来ない。
74	高齢者に対しての福祉が充実しすぎだと思う。高齢者を大切にする市にするのは別にいいが、今の須坂市は過保護にしすぎ。このままいけば将来を担う子供や若者が減り、すたれる一方である。子供の福祉を充実させるべきだと思います。
75	高齢者に対する介護サービスの質について思うことがある。サービスを向上させるには地方自治体がもう少し福祉分野に予算を使えたらいいと思う。
76	高齢者の一人生活が増えている。子ども達は東京など他県へ。自分の生活がいっぱいで親を見る事が出来ない。
77	個人主義、出生率低下→移民問題、国際紛争 もう駄目でしょ。
78	個人情報大切です。守らなければなりません。しかし、外から見て、どのような状態なのかがわからなければ、手助けの仕様が無い。手助けを必要とするならば、ある程度情報を出さないと、誰にもわかってもらえない。民生委員だけではどうにもなりません。
79	子育て世代や家庭に無理な負担が掛からない福祉を考えてほしい。最近の災害でどうしても高齢者最優先で、避難場所でも赤ちゃんや小さい子が泣いたりするとお年寄りに怒られて居場所が無い、と友達から聞きました(ニュースにはなりません)。須坂は災害はありませんが、市や地区の行事で子どもとお年寄り一緒に行事で、子供がのびのび参加できず、参加したお年寄りからは「子供がうるさい」と、必ず言われます。なので、福祉活動に参加しても高齢者から悪口や文句ばかり言われるので、今は関わりたくないのが本音です。
80	子育ての相談を気軽に出来る、子供を連れて行ける、保育園などに通ってもいける場所が欲しいです。
81	子どもからお年寄りまで気軽に行ける商業施設が欲しい。
82	困っている人を見たら助けたい、協力したいという気持ちはあります。また、行政が本当に困っている人を支援して頂けるように期待しています。

83	これから雪が降る季節になり、雪かき等が必要になってきますが、雪かきをするのが困難な老人だけの家は近所に頼みにくい等の理由で無理をして雪かきをし、けがをしてしまう、ということがあるかもしれません。また、元気な人や若い人が中心となって高齢者の家へ行って声掛けをすることが必要だと思います。また、市報やHPなどを活用して、雪かきが必要な家や場所などの共有をすればいいのではないかと思います。
84	今後、大きな課題になる高齢者問題は、福祉の充実だけでは解決はしないのではないのでしょうか。子どもにあたる世代が、須坂に残るような政策も並行して考えていく必要があるのでは、と感じています。
85	在宅介護で頑張っている家族に対し、積極的に社協や行政が援助する必要があるのではないのでしょうか。
86	仕事のことでいっぱい、福祉まで頭が回りません。関心がないわけではありませんが、余裕がないと福祉まで考えられません。
87	児童センター・支援センターを充実した建物、内容にして欲しい。塩尻の支援センターを利用して、須坂にきてみるとビックリ！（古くて）介護も必要な問題だけど、子育ても力を入れてほしいです。
88	市と地域の人がお互いに協力できる町になってほしい。何でも相談ができ、話し合える、そんな須坂市になってほしい。
89	市の中心街では世帯数が減少していき市の郊外では土地開発により世帯数が増えている。その影響で地域活動や行事の負担が大きく差ができてしまっているのので何とかしてもらいたい。市の中心部の町の統合など考えてもらいたい。
90	自分が必要となった時、気軽に手助けしてもらえたらいい。時間がある時はボランティア等協力したいと思う。
91	自分からこのような事を考える時間はあまり無かった為、改めて考える事が出来ました。私自身知らない事が多く、もっと知る必要がありました。ありがとうございました。
92	自分の親の頃の事を思うと、とても福祉等は良くなってると思う。(30年以上前でしたから。)うらやましい位ですね。今は、勤めながら大変だったなあと妻とよく話してます。今みただったらもっと楽しかったのにとか。自分が今65才になって、今の所仕事もしてるし福祉にお世話になる事もなくてすんでいますが、この先の事を考えるとよろしく願いますという感じです。
93	自分の子供達には、介護で苦労は掛けたくないの、高齢になっても安心して入居できるような施設を充実させて欲しい。介護は大変であり、共倒れになってしまう。
94	自分の仕事・生活等に追われている毎日で福祉等についてあまり考えてこなかったことは反省しています。これからは自分のできることを学習して少しでも力になれたらと思います。
95	自分も含めて、身近にそういった不都合が無い限り、あまりにも無知だったり関心が無かったりと言う人が多いかもしれません。困った時に助けてほしい、は身勝手であり、普段から貢献できたらいいなと思います。でも、何をしようのかが分かりません。
96	社協の”助け合い起こし”をもっと広めて進めてほしいです。とても大切なことだと思います。
97	市役所に相談に行っても、話がつつぬけのような所がある。もっと人の目を気にして、気をつけてほしい。
98	障害児・障害を持つ中～高校生のサービス(放課後支援)の充実、居場所づくり、老人・障害者を支える家族のレスパイト支援の充実。
99	障害者が家族なので、福祉のお世話にはなっています。とても助かっていますが、欲を言えば足りない事ばかりです。市の皆さんも、大変ですが頑張ってください。
100	障害を持っている人達が働ける場所をもっと作ってほしいです。
101	小学校の時、障がい者の方と接する事も多く、手を差し延べることは、自然の事と思ってきましたが、今回のアンケートをすることによって福祉の在り方について改めて考える良い機会となりました。これから須坂市がさらに住みやすい所になれば嬉しいと思います。

102	正直、福祉と一言で言ってもざっくり過ぎて良くわからない。介護については、考える事はあっても実際に必要になった時でないと、どんなサービスや施設があって、料金がどのくらいかかるのかなど手軽に知る方法がわからないので、現実味が無く、計画すら立てる事も出来ないのが現状です。
103	小乗の善であると思います
104	消費税が上がるのは、福祉老後の生活が有意義にする為、東北震災復興というが、そこにお金が使われていない事がとても悲しい話である。他国のように消費税が高くて、他の税金がなかったり老後が安泰というなら多少高くても不満はないが、今の日本はそうではない。税金は取れるところがあれば全て取る。その結果が(取った)見れば良いのだが、生活していく上で見えてこない。老後の心配は若者にも伝わっている。取るだけでなく、その結果が見える政治・世の中になってくれたらと思う。須崎市ももう少し子ども達・高齢者に対しての福祉に力を入れてもらえたら嬉しく思う!!
105	知らない福祉施設ばかりでびっくりしました。こんなに色々な活動されている方がいるのですね。ボランティアなどは、音楽の仕事をしている事もあり、興味はありますがどういう所に行ったら参加できるかわかりません。わからないし、自分でも機会があったらやってみたい程度の関心しかないの、そのままにしているのが現状です。
106	自立しようとして老体にムチ打って安い時給でも頑張っている人より生活保護を受給している人の方が公的に優遇されているのは納得いきません。
107	数年前、家族が病に倒れ、余命数カ月と云われた時、四十代未満ということもあり、介護保健も使えず(勤務先の傷病手当の支給を受けた)市外の病院での入院だったせいか、福祉や行政機関の紹介もないまま病人、家族も不安でいっぱいの中、相談する処など何処を頼って良いか分からず結局困ったときにはこんなものかとあきらめた。
108	須坂市が、安心・安全の市になるよう願います。
109	須坂市は他地域と比べ、閉鎖的な住民の街に見える。市の行政はこの点から地域福祉に取り組まなければならない。以前、私は須坂市観光課に国際親善の計画を投げたが、受け付けてもらえなかった。課長すらの対応も無かった。
110	須坂で生活し始めてから1年弱ですが、広報等でいつも勉強させて頂いています。少しずつ知りたいと思っています。
111	須坂は風光明媚で良い所です。年をとっても安心して住めて、余生を全うしたいと思います。
112	須坂は平和
113	すみません。質問を見て本当にわからない事ばかりです。広報など冊子で細かく見てみたいと思いました。これからも皆に行きわたるようにお願いします。
114	生活・介護・福祉について、現在必要がないので知らない
115	生活保護を受け、自分が財産を他人名義にしている事を自慢している人が町内にいます(土地、預金を他人名義にして財産をかくし、別の人に貸して利息をとっていると自慢しています)。人間としての尊厳を守るための制度なのに、病気を口実に夫婦で毎日ブラブラ遊ぶために使われています。本当に困っている人は保護されるのが難しく、ズル賢い人が恩恵を受けている(病気でも一生懸命働いている人も多いです。どこが病気?という程度で働かない)。財産の流れを調査すれば、即わかる不正がまかり通っています。おかしくないですか?(保護を受けている人から、お金に困るなら貸してやるから利息を払え、と言われました。私は保護以下なんですね?)
116	精神障害で入院中ですが、須坂市にも入院施設があると、年老いてきた親が、面会や介護に来るのに助かると思う。身体障害よりも、精神障害者は他人や多くの人たちの中で働く事が無理なので、充実した施設があったらと思う。
117	先日、小布施へ行きましたが、細い小路などもおしゃれで、さすが小布施!と思いましたが、全てがバリアフリーではなく、車イスの方達には優しい街とは言えませんでした。須坂市は蔵の町として、道路を拡幅したり街並みをおしゃれにする時、是非車イスの方達でも観光しやすい幅とバリアフリーを確保して下さい。そうすれば、誰にでも優しい町として集客が望めます。誰もが、幸せにストレスをためず動くことの出来る須坂市を目指せば、比例して経済効果・人口増もついてきます!!!

118	先日、須坂小学校の運動会に行ってきました。支援学校の先生はおおぜいいるのに健勝の子供達の所は先生は走り回っていて席にはいませんでした。支援の先生は担当の子供だけを見ていればいいですか？走り回っている先生に変わって子供達をもっと見てくれればいいのにと感じてしまいました。合同で運動会をやる事を考えてほしいと思います。来年にきたいします。
119	相談窓口等の情報を広報誌などでだけではなくもっと情報公開してほしい。
120	組織があっても、内容／広報が不足しているのか、実態が不明です。
121	そのときにならないと実感できない問題だと思う。そういうときに安心して使えるサポートや補助があればいいと思うが、子供や介護者がいないとわかりにくい問題でもあると思います。新しい人が引越してきても内容もわからずつながりがない。昔からいる人ならわかるが関わりもないのでお互いに何も無いところが増えていると思います。
122	祖母も含め多くの高齢者の方が介護サービスを利用しているので今の福祉はとても充実していると思います。
123	大変と思いますが、今後もよろしくお願い致します。
124	治安が悪くなると障害者や弱者が一番初めに被害を受ける。若者の健全育成は大事だと思う。駅前等の若者の風紀が悪い。警察等の指導等は甘い。市役所に苦情等を伝えても改善されない。そうになると行政に言ってもムダと思って何もあてにしくなる。
125	地域の情報発信地の必要性(気軽に寄れる場所)、大型商業施設計画の実現してほしい。
126	地域の中でお互いに支え合い、助け合いが出来る地域づくりができればいいなと思っています。赤ちゃんかたお年寄りが安心して暮らせる、仲の良い地域にしていければと思います。それぞれ自分ができる事の中で、地域に何か手助けができるような、一人一人の意識改革も必要かと思っています。でも、須坂市は頑張っていると思いますよ！
127	地域福祉計画と地域福祉活動計画との調整を図り、将来にわたり実施可能な事項を計画に位置づけてほしい。地域活動については、支援伴走するアドバイザーの必要性を感じます。障がい、高齢に限らず、福祉的課題を総合的にワンストップする相談窓口の設置を図ると共に、行政直営による専門職を配置することを望みます。高齢化、孤立化する中での本計画への期待をします。
128	小さい子どもだけが優遇されている。高校からがお金がかかるのに、給食センターが古いのに保育園ばかり新しくし、後回し。3人子供がいる家庭を優遇しなきゃおかしい。図書館もどこかへ引っ越したらどうですか。市なのにあの建物じゃ恥ずかしい。
129	地方産業(具体的には私も?)と併せて考える。資金がなければ始まらない。
130	町内隣組の関係が希薄になっており、隣組に加入しなくても勤める人もなく、自分は自分の世界は虚しい(福祉とは関係ないかも?)
131	デイサービスの利用を嫌っているが、デイサービスの良い所のPRをもっとして頂ければ、ありがたいです。
132	問42の1～7のように、一生を通して必要となるその時々利用できる福祉が、安心して活用できる様な環境・情報・近所関係が保てる中で生活できれば良いと思います。
133	問41:福祉に対して、と、問42:福祉のまちを望む…回答1つだけはおかしい?
134	問41でも書きましたが、皆さんの活動は地域にとっても大変重要な活動だと思っています。しかし、私自身はそれに対して何もしていないので、何の注文も不満もありません。ただ、頭が下がる思いで感謝しています。
135	問42について、どんな福祉のまちを望むか、の問いですが、1つだけに○と言うより、全ての番号をクリアする事が、望まれる今後の須坂市の姿だと思います。

136	問42のように「1つに○」をするのが難しい設問がいくつかあった。1つにしぼる必要があるのか？
137	問の中で何度も触れましたが、私は仕事や介護(家事)の合間にクリスチャン(エホバの証人)のボランティアもしているので、人間として満足(のいく福祉とな何か？究極の安心できる町づくり、幸せに余生を送る事について考えています。そして、真の解決策は、既存の行政や市政にあると思っています。色々な問題が山積みで、全てを(全ての人が満足する形で)改善したり、解決することは難しいと思います。ですが、今の状況の中で家庭やご近所・職場など、自分と関わる人々に対してできる限り親切に誠実に向き合っ、助けられることは、経済的にも体力的にも感情面でも支えて、エネルギーを費やしたいと願っています。聖書の中には「受けるより与える方が幸福」とあるからです。そのようにして自分も人も幸せになれたらいいなと思っています。
138	どうやって参加したら良いか解らない。
139	独身の頃、実家の母の祖母が介護が必要になり、初めて「デイサービス」「ケアマネージャー」といった言葉を知りました。色々相談すると助けてもらえるんだ…と当時の母をみて思いましたが、実際当事者にならないとどんなところに相談するのか、どんなサービスがあるのかも分からないのが事実でした。風邪をひいたら病院に行くように、困った事が有ったらココ!!とわかればいいのですが、今は何も知りません。困った事が他人から見れば「かわいそうな人」「貧乏な人」と言った偏見が付きまわらないかと不安にもなります。
140	特にありません。市役所の職員の方は皆親切で助かっています。
141	隣の家でおじいちゃんが倒れて闘病しているのをずっと(1年以上)知らなかったことがあります。家の境界の植木が伸び放題で伐採を家族にお願いして初めて知るような状態でした。足の悪いおばあちゃんが介護をし、離婚した同居の息子さんも昼も夜も仕事に追われ、近所に住んでいる親戚が家族の面倒を見てくれていたようでした。私が休みの時、大音量のテレビの音が聞こえており、ずっと家の中に閉じこもっているようでした。傍から見ていて、デイサービスなどの福祉サービスを使えばいいのにと思いましたが、お金もかかるからなのか利用することなく、今年引っ越していかれました。すぐ隣のこともわからず、隣人としてショックでもあった出来事です。唯一近所付き合いをしていたおじいちゃんが寝たきりになったことで、孤立を深めていきました。傍から見れば、息子さんが同居しているし、高齢者だけの世帯でないから大丈夫という感じでしたが、私は福祉サービスなどの支援が必要なのではと感じていました。当人たちは不必要と思っていたのか、知らなかったのか、今ではわかりません。組長になると隣組の“見守り安心ネットワーク”調査をしますが、そこで要注意となるのは、高齢者単身世帯のみようです。プライバシーの問題もありますが、もう少し踏み込んで高齢者や障がい者がいる世帯への配慮があってもいいのではと思います。近所である程度情報を共有して見守るとか、民生児童委員などに福祉サービスの話をしてもらい、利用につなげるとか、閉じこもりがちな高齢者にふれあいサロンに来てもらうなど、役員は大変ですが回覧板を回して終わり、ではない親身な掘り起こしや支援を望みます。私も犬の散歩で近所の高齢者が歩いている姿を良く見かけます。こうしてこともゆるやかな見守り活動かなと感じています。昔のような密な付き合いはわずらわしいものですが、隣組内では町の行事や清掃活動の時などの会話(情報交換)の大切さを感じています。
142	とにかく、時間が無い。福祉に携わっているからという、上からの考え方を持っている職員も居る。今の所あまり関わりたくない。
143	長年、介護の必要な家族をかかえ、数年前にその家族を見送りました。介護中、ある保健師さんの対応にとっても傷ついたことがありました。介護をしている家族のストレスは計り知れません。そういう人達に関わる仕事をされている方々は、知識だけでなく、相手の気持ちになれる力を養っていく必要があると思います。又、介護と言っても、障がいを伴う状態でしたので、須坂病院(婦人科)で心無い対応をされたこともありました。家族として、とても辛い思いをしました。
144	必要な人に正しく行きわたる福祉であってほしい。不要な事やムダにつかわれる事などがあるときくので金銭的なボランティアは一切する気がなくなった。自らは自らで守るしかないと思うようになってしまった。
145	ひとごとでした。ありがとうございます。考える事ができました。
146	一言に福祉とは言うが、一番大きな問題になりつつある昨今。皆が自分の事として考えていけるような、福祉というものを考えてほしい。行政も仕事とだけに割り切るのではなく、行政関係者自らが福祉に取り組む姿を市民に見せてほしい。

147	日々忙しさの中、アンケートのような内容の事をじっくり考える時がなかったので、いい機会になりました。実際、遠くの実家よりご近所に助けをお願いするという出来事が、何度かありました。自分が手を差し延べるより、アクシデントの時、助けて頂いた事で、次は自分が…と思うものです。やはり、日頃からの地域・御近所とのお付き合いは大切だと思いました。一人一人の取り組みに行政がサポートして頂ければいいなと思います。
148	福祉医療費で、子供の医療費が全て返ってくるものだと思っていたが、そうでなく500円引かれたりとか分かりにくい。他の市とかだと、最初から子供はタダだったり、須坂はなぜそう出来ないのかと思う。また、いろんな制度や申請とか、特にお金をこちらが貰えるようなものはあえて市が情報として流してくれないように思う。全てではないが、こちらから聞けば教えてくれるのみ、というのはどうか。(偏った意見ですみません) 福祉だけで考えるのではなく、市政とか税金の使い方とかから福祉も考えないといけないと思う。とにかく今は、生活や税金を納める為に働かなければならず、なかなか地域の事に参加も出来ない。なので、福祉と言われても、あまりピンとこないのが本音です。
149	福祉が充分にいきとどくように、お互いの情報がスムーズにできるようにしてもらいたい。
150	福祉関係に携わっている方々についても、もう少し関心を持って頂きたいと思う(給与面とか精神面とか)
151	福祉サービスを受ける人は、子供であったり老人・障害者が多く、自分で利用(申請)するには、同じような名前前のセンター等があったり、あっちへこっちへとたらい回しにされ、なかなか十分な支援が受けられません。もう少し簡単で、一つの場所で手続きできるようになれば、地域で支援する人(近所の人も含め)も気軽に助け合いが出来るのではないかと(実際に手続きをしてみてもいい) また、どんな支援が受けられるか知らない人も多いと思います。どうしたらいいのか、良い答えは見つかりません。必要な人が必要なサービスを受けられることが一番なんです…
152	福祉施設で働いている方々の教育指導の見直しや、給料も仕事内容が大変なわりに低いので見直して欲しいです。
153	福祉センターをどのように利用したらよいかわからない。一部の人の為にあるような気がする。
154	福祉って受けている人だけにしか判らないのでは? 議会の報告や市報なんて読んでるのは老人がほとんどだと思うが。税金が何に使用されたかも判らないし。福祉課が何をしているのかも判らない。民生児童委員さんも、福祉課の方訪ねて来る事は一度も無いのでは? それでは一般市民は何も判らないと思う。
155	福祉ではないが、国政調査を町の担当にお願いするのはおかしい。特にその方が、昔のことかもしれないがあまり信用されていない方だった。なぜ、その方に個人的な事を聞かれるのか。
156	福祉という言葉は口にすることが多いが、そもそも“福祉”という言葉の定義をしっかりと理解できておらず、調べ直してしまった。若い人からすると福祉というどうしても高齢の方向けというイメージがあり、疎遠になりやすい気がします。また、せっかく子ども向けなどの何かイベント等を企画しても、企画主体がご高齢の方の場合、回覧板でしかその情報を得られないことがあったりして、普段ネットに親しんでいる身としては、情報が欲しい形に入ってこなくてなんだかなあー、と思っています。
157	福祉という言葉を変えて調べてみました。しあわせ、ゆたかさを意味する言葉であり、全ての市民に最低限の幸福と社会的援助を提供するという理念を指す。(wikiより) と、ありました。自分は今まで特に誰かに助けてほしい程幸福ではないと感じたことが無かったので、無関心でした。少し考えてみようと思います。
158	福祉というものに関心を持っていても、自分自身の生活が安定していなければ、一歩踏み込んだ活動などできない。テレビなどで観ては「自分も何かしてやりたいなあ〜」と思ったり感じたりしても、自分の生活(会社)があるから何もできない。つまり「時間」が無さ過ぎるのが現状である。あまりにも余裕が無いがために他人に関わる時間も無い。他人に関わる時間があるのならまずは自分の家族と過ごす時間へ費やす。余裕のない社会だから関心も無くなっていくのではないかと考えます。
159	福祉に関して、どんな項目にどのくらいの予算がついているのか、詳しく知りたい。窓口があって、人件費だけではないかと思うが、どうか?
160	福祉に携わる方々は、すぐに福祉に携わっておるといった感じの空気のようなものを外観(失礼な事ですが、姿や道具など)で把握できます。それに、会話とか説明とかは良くわかり、テンポ良いリズムでもありますし、「もよおしもの」も大変工夫がなされていて見応えも有る方だと思っています。新幹線も北陸海路あたりに通じ、遠くは東京にもオリンピックが再び来るので大変忙しいと思います。

161	福祉について、勉強した気がしますがだいが忘れてしまっています。子どもが居る家庭では身近にあるのでしょうか… 市報などに、たまに載せてみるとか、読めば少しは記憶が戻るかも。
162	福祉についてではないのですが…須坂駅周辺には嘔吐物が多く見られ、嫌な思いをすることがあります。又、駅近くの電線に鳥がたくさんおり、鳴き声・フン対策をご検討下さい。
163	福祉に付いては知らないことが多く、もっと知識を高めないといけないのですが、日常の生活で福祉に対する意識が薄いのが現状です。出来る限りお互いに助け合い、住み良い町になればと思います。今回のアンケートで少しは意識付けができました。
164	福祉については相互扶助が基本ですが、実情は各家庭や個々人の置かれている状況により様々です。今後は、国家や行政への期待はできない時代となりました。そこで、地域や隣近所との繋がりが大切になってくるのですが…
165	福祉に名を借りた「福祉モンスター」の存在→クレーマー化している→問題があると思う
166	福祉の仕事をしている方には頭が下がる思いです。できる事はやっていきたいと思います。
167	福祉の充実は大切だが、高福祉社会になると親子関係が希薄なる。
168	福祉の職員のみな様の活動期待しています。困っている方がおられるときはなるべく直接お話聞いて頂けたら困っている方も安心されるかと思えます。
169	福祉の内容について、もっと住民に周知し、制度利用を図る事。
170	福祉は行政で活動しているのですか？
171	福祉は充実しているに限りますのでこれからも福祉の社会を実現してほしいと思います。名前ばかり先行している気がします。
172	福祉分野は幅広く、様々な社会福祉が存在する為、理解しにくい。市が行う福祉行政はもとより、社協・ボランティア団体等福祉の体系・連携構造、更には地域福祉・健康・障害者・高齢者・保健…〇〇福祉と呼ばれる全て意味を説明した上で、地域福祉の意識調査をしてもらいたい。また、調査結果は何故好評しないのか疑問？
173	福祉も多く取り入れると、地域の役員さんも忙しくなってしまう。
174	福祉を受けなければならない人は少なからず引け目を感じながら行政手続きなどしていると思います。せめて、福祉課の方の姿勢だけでもそう感じなくても済むように指導してほしい。“仕事”ではあるが、親身な対応が感じられない。人材に配慮してほしい。又、利用したい人は、あまり他人にその手続きの様子を知られたくないはず。他の窓口とは別の時間、場所の配慮がほしい。市民の為の市職員という自覚を高めて頂けると、須坂市に対して愛着が持てると思います。
175	福祉を利用するにも貧乏人は不利
176	へその子リユースに今月初めて行きました。スタッフの方も親切で、おさがりももらえてとても良かったです。
177	保育園全て作りかえてありがたいが、入園前の子育ての必要な方への総合的なセンター(現在の地域の支援センターをより大きくした場所)があればと思う。介護施設を多く設置が必要と思う(高齢化)
178	訪問をしたりして、一人で亡くなっていく人達を一人でも多く減らすべき
179	他の地域に出て行く事が多くなっている中で、須坂でもっと多く色々な事を知る機会があるといいなと思います。この様なアンケートに参加できてよかったです。

180	母子家庭、生活保護の見直し!! 絶対にやってもらいたいです。もっと厳しく調査して欲しいです。お願いします。
181	歩道など障害がある人など、歩きにくい、狭すぎる。国道なども歩道が狭く、電動の車(高齢者の方が乗っているもの)など、車道を一緒に走っていて危ない。専用の道路があると良いと思う。
182	ほとんどの人は、福祉＝高齢者介護、と認識していると思います。本来の意味、理念を知られていないと思います。
183	本当に困っている人に、手を差し延べてあげられているのかと思ってしまう。本当に困っている人は、声を上げていないように思う。
184	まだ、介護等の高齢者福祉についてはよくわかりません。しかし、数年後に訪れるであろう両親の介護については不安です。今は、その前に子育て。小さい子が安心して遊べる場所やデパート(市内にイオンモール作ってください)が欲しい。病気ケガの時、すぐ行ける医院が欲しい。出産・育児のしやすい須崎市になってほしい。少し住みづらい。長野市に住むのを戻そうかと考えてしまう。
185	まだ家族に福祉等が必要となっていないのでよくわかりませんが、この先の事を考えると、正直不安がいっぱいです。その時になったら市役所へ情報を求めに行ったらいいのか、もっと前から情報を得ておくべきなのか? 裕福ではないので、金銭的な事もとても不安です。もっと高齢者が増えていく中で、施設等の数も足りるのか、実際必要となった時に利用できるのか・・・等、不安だらけです。
186	周り近所は80才前後の方がほとんどです。「頼りにしているよ!!」と、頼られています。自分の老後などまだ全然考えていませんが、求められたなら対応しようと思っています。
187	皆、それぞれに「今、大変なこと」をかかえ、生きています。家庭内でも分業化した社会のしくみが考え方の中に入り込んでいて、「自分に出来る事」を自主的にする心を無くしてしまっているように思います。自分のことしか考えなくなってしまってます。小さな子供のうちから「家族の一員」「団体の一員」「社会の一員」「日本国の一員」…的な考え方ができるような教育が必要だと思います。それが福祉の基本的な考え方を育む方法ではないでしょうか?
188	民生委員さんの一言で、生活保護を受けるか否かが問われている地域もあるようです。本当に助けが必要なのか、何人の方が何回か足を運んでいただいて、どうするべきかを考えてほしいと思います。安易に受けさせるような事は止めて頂きたいです。
189	民生委員の方が訪問する際、ご近所の方にも日頃の状況などを聞いてもらいたい。
190	昔に比べると若者が減り、高齢者が増え心配だ。
191	息子が福祉に関心があり、大学卒業後、地元に戻り福祉に関わる仕事を始めています。一般の企業に就職するものと思っていた家族でしたが「福祉」への関心が強く、やってみたい事として始めています。近所のおとしよりの方ともあいさつをする姿を見るとよかったのかと感じます。
192	無駄な機関と、それに携わる無駄な人が多すぎる。特に役人。
193	安い金額でサービスが受けられるようにしてほしい。
194	老後に関しては経済的な面が不安がある。何もしないで食べるだけの生活になりそう。地域に対してもっとフリーに苦情や不安が言えるような、雰囲気があると楽しくなりそう。お互いに助け合える自由な地域になりたいと思う。
195	老人福祉とはただ単に老人に手を差し出すのではなく、健康・寿命などを理解してもらい、「個人ができる事は出来るだけ個人が行う」意識をどう自覚してもらうか、介護の予防も含め、関係機関は福祉の企画をして頂いたら。
196	老人ホームはお金が無ければ入所できない。年金内では無理ですので、もっと市か県で考えて下さい。
197	若い人の地域への参加が少ない為、高齢者ばかりになってしまい、若い人同士の交流が無い。昔からの古い習慣もどうなのでしょう?!

198	私自信障がい者であり、今は通所してケアマネージャーさんに何でも相談できるので大変心強いです。
199	私達夫婦は県外からの移住者なので、いつかはお世話になるのかな？と考えていますが、今は二人とも元気に仕事をしているので身近なものとして感じていないのかもしれませんが、人生はまさかの坂だらけです!!その時になってあわてない様に、早目に相談と考えています。でも、知人の話を聞くと切羽詰って市の窓口相談に行ったら「何のサービスを受けたいの」と、聞かれてショックを受けたと言っていました。わからないから相談に行くのですから、その人の心に添ったアドバイスをして頂けたらナ～と感じました。
200	私の兄弟が身体障害者であり、また子供もいる家庭なので、福祉には深く関わっていく人生だと思ってます。福祉という職につく人の安定が、より福祉全体を良くするのではないかと思います。身内に障害者・高齢者がいる中で、どのような家庭を築けるかという不安もあります。
201	私は長野県内に親戚・友人のいない状態で当地に飛び込んで住みつきました。地区の行事に参加しながら自然な交流を重ね、存在を知ってもらっています。福祉の問題はもう少し経過しなければ、自分自身の問題として「出来る事」「受けたい事」「問題点」は具体的に判断できないと感じています。
202	私は病気により障害者になりました。見た目は健常者と同じですが、内臓疾患なのでいわゆる差別を受けやすいです。また、国の制度で仕方ないと思いますが、生活をする上でのお金の援助が受けられず、家族に生活を支えてもらってます。国からの援助を受ける前の、緊急的に生活支援をする制度があるべきだと思います。また、障害者が気軽に参加できるサークルも少ない。書き出すとキリがありません。手に多少後遺症があるので、汚い字ですみません。
203	私は漫画が好きですが、介護を題材とした「ヘルプマン」を読んで、課題がたくさんあると思いました。私の親族にも介護福祉業界で働いている人がとても多いですが、やはりたくさん課題があります。私も今回のようなアンケートを通じて、もっと勉強して学ばないといけないと感じております。そして、一人一人が自覚・意志を持って取り組んでいくことが大事だと思います。
204	公設の老人ホームにはなかなか入所できないと聞いているので、普段から不安を感じています。ケースバイケースのようですが、具体的にいくつもの例を挙げて説明しておいて頂けると、大変参考になり親や自分達の心の準備もしておけるかと思えます。私設のホームも種々ある様ですが、これについてもいくつかの例を挙げて紹介してもらえると、経済的・物理的な準備もどの位しておけば良いのか分かるので、教えて頂きたいと思えます。(その時、介護保険はどう使えるのかも)

* 地区別詳細 (問1～問16)

◆問1-性別

選択肢	1. 上部地区		2. 東部地区		3. 西部地区		4. 南部地区		5. 日滝地区		6. 豊洲地区		7. 旭ヶ丘地区		8. 日野地区		9. 井上地区		10. 高甫地区		11. 仁礼地区		12. 豊丘地区		13. わからない		無回答		総計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%										
1. 男	23	46.0%	20	37.0%	17	37.0%	115	51.8%	61	47.3%	43	47.8%	33	40.2%	47	38.2%	63	44.7%	31	40.3%	57	44.2%	25	55.6%	9	60.0%	3	17.6%	547	44.8%
2. 女	26	52.0%	32	59.3%	29	63.0%	102	45.9%	66	51.2%	43	47.8%	48	58.5%	74	60.2%	72	51.1%	44	57.1%	68	52.7%	19	42.2%	6	40.0%	11	64.7%	640	52.5%
無回答	1	2.0%	2	3.7%	0	0.0%	5	2.3%	2	1.6%	4	4.4%	1	1.2%	2	1.6%	6	4.3%	2	2.6%	4	3.1%	1	2.2%	0	0.0%	3	17.6%	33	2.7%
合計	50	100.0%	54	100.0%	46	100.0%	222	100.0%	129	100.0%	90	100.0%	82	100.0%	123	100.0%	141	100.0%	77	100.0%	129	100.0%	45	100.0%	15	100.0%	17	100.0%	1220	100.0%

◆問2-年齢

選択肢	1. 上部地区		2. 東部地区		3. 西部地区		4. 南部地区		5. 日滝地区		6. 豊洲地区		7. 旭ヶ丘地区		8. 日野地区		9. 井上地区		10. 高甫地区		11. 仁礼地区		12. 豊丘地区		13. わからない		無回答		総計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%										
1. 10歳代	3	6.0%	2	3.7%	0	0.0%	5	2.3%	5	3.9%	2	2.2%	5	6.1%	3	2.4%	4	2.8%	2	2.6%	2	1.6%	1	2.2%	3	20.0%	1	5.9%	38	3.1%
2. 20歳代	4	8.0%	6	11.1%	3	6.5%	24	10.8%	19	14.7%	7	7.8%	14	17.1%	20	16.3%	11	7.8%	10	13.0%	19	14.7%	6	13.3%	6	40.0%	1	5.9%	150	12.3%
3. 30歳代	6	12.0%	8	14.8%	9	19.6%	37	16.7%	20	15.5%	15	16.7%	7	8.5%	22	17.9%	28	19.9%	10	13.0%	28	21.7%	1	2.2%	1	6.7%	2	11.8%	194	15.9%
4. 40歳代	7	14.0%	10	18.5%	7	15.2%	53	23.9%	25	19.4%	14	15.6%	22	26.8%	24	19.5%	29	20.6%	12	15.6%	18	14.0%	10	22.2%	3	20.0%	3	17.6%	237	19.4%
5. 50歳代	13	26.0%	15	27.8%	11	23.9%	44	19.8%	29	22.5%	23	25.6%	19	23.2%	29	23.6%	24	17.0%	13	16.9%	24	18.6%	13	28.9%	2	13.3%	5	29.4%	264	21.6%
6. 60～64歳代	8	16.0%	3	5.6%	8	17.4%	14	6.3%	12	9.3%	13	14.4%	4	4.9%	7	5.7%	19	13.5%	14	18.2%	16	12.4%	6	13.3%	0	0.0%	2	11.8%	126	10.3%
7. 65～69歳	7	14.0%	9	16.7%	8	17.4%	38	17.1%	16	12.4%	12	13.3%	10	12.2%	16	13.0%	24	17.0%	15	19.5%	22	17.1%	7	15.6%	0	0.0%	1	5.9%	185	15.2%
8. 70～74歳	2	4.0%	1	1.9%	0	0.0%	7	3.2%	3	2.3%	4	4.4%	1	1.2%	2	1.6%	2	1.4%	1	1.3%	0	0.0%	1	2.2%	0	0.0%	0	0.0%	24	2.0%
9. 75～79歳	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
10. 80歳以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	11.8%	2	0.2%
合計	50	100.0%	54	100.0%	46	100.0%	222	100.0%	129	100.0%	90	100.0%	82	100.0%	123	100.0%	141	100.0%	77	100.0%	129	100.0%	45	100.0%	15	100.0%	17	100.0%	1220	100.0%

◆問3-職業

選択肢	1. 上部地区		2. 東部地区		3. 西部地区		4. 南部地区		5. 日滝地区		6. 豊洲地区		7. 旭ヶ丘地区		8. 日野地区		9. 井上地区		10. 高甫地区		11. 仁礼地区		12. 豊丘地区		13. わからない		無回答		総計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%										
1. 農業	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.9%	5	3.9%	20	22.2%	0	0.0%	2	1.6%	7	5.0%	8	10.4%	1	0.8%	2	4.4%	0	0.0%	1	5.9%	48	3.9%
2. 自営業	7	14.0%	4	7.4%	6	13.0%	16	7.2%	8	6.2%	9	10.0%	5	6.1%	8	6.5%	13	9.2%	8	10.4%	8	6.2%	4	8.9%	0	0.0%	1	5.9%	97	8.0%
3. 会社員	11	22.0%	16	29.6%	11	23.9%	73	32.9%	41	31.8%	23	25.6%	25	30.5%	43	35.0%	50	35.5%	18	23.4%	50	38.8%	18	40.0%	4	26.7%	5	29.4%	388	31.8%
4. 公務員	3	6.0%	2	3.7%	1	2.2%	12	5.4%	10	7.8%	3	3.3%	8	9.8%	5	4.1%	5	3.5%	1	1.3%	2	1.6%	1	2.2%	0	0.0%	0	0.0%	53	4.3%
5. 団体職員	1	2.0%	2	3.7%	2	4.3%	3	1.4%	0	0.0%	2	2.2%	0	0.0%	7	5.7%	3	2.1%	2	2.6%	2	1.6%	4	8.9%	0	0.0%	0	0.0%	28	2.3%
6. 教員	0	0.0%	2	3.7%	0	0.0%	2	0.9%	1	0.8%	0	0.0%	1	1.2%	1	0.8%	1	0.7%	0	0.0%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	9	0.7%
7. パート	4	8.0%	12	22.2%	11	23.9%	38	17.1%	21	16.3%	11	12.2%	16	19.5%	23	18.7%	22	15.6%	15	19.5%	28	21.7%	5	11.1%	4	26.7%	1	5.9%	211	17.3%
8. 学生	4	8.0%	2	3.7%	1	2.2%	10	4.5%	9	7.0%	2	2.2%	6	7.3%	5	4.1%	5	3.5%	4	5.2%	6	4.7%	2	4.4%	5	33.3%	1	5.9%	62	5.1%
9. 家事	9	18.0%	5	9.3%	4	8.7%	20	9.0%	11	8.5%	7	7.8%	3	3.7%	12	9.8%	12	8.5%	7	9.1%	8	6.2%	3	6.7%	1	6.7%	1	5.9%	103	8.4%
10. 無職	7	14.0%	6	11.1%	6	13.0%	34	15.3%	13	10.1%	8	8.9%	11	13.4%	11	8.9%	13	9.2%	10	13.0%	16	12.4%	5	11.1%	1	6.7%	3	17.6%	144	11.8%
11. その他	4	8.0%	3	5.6%	3	6.5%	10	4.5%	7	5.4%	4	4.4%	6	7.3%	5	4.1%	8	5.7%	4	5.2%	5	3.9%	1	2.2%	0	0.0%	1	5.9%	61	5.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	1	2.2%	2	0.9%	3	2.3%	1	1.1%	1	1.2%	1	0.8%	2	1.4%	0	0.0%	2	1.6%	0	0.0%	0	0.0%	3	17.6%	16	1.3%
合計	50	100.0%	54	100.0%	46	100.0%	222	100.0%	129	100.0%	90	100.0%	82	100.0%	123	100.0%	141	100.0%	77	100.0%	129	100.0%	45	100.0%	15	100.0%	17	100.0%	1220	100.0%

◆問4-家族構成

選択肢	1. 上部地区		2. 東部地区		3. 西部地区		4. 南部地区		5. 日滝地区		6. 豊洲地区		7. 旭ヶ丘地区		8. 日野地区		9. 井上地区		10. 高甫地区		11. 仁礼地区		12. 豊丘地区		13. わからない		無回答		総計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%										
1. ひとり暮らし世帯	6	12.0%	2	3.7%	6	13.0%	16	7.2%	7	5.4%	1	1.1%	7	8.5%	6	4.9%	7	5.0%	6	7.8%	9	7.0%	4	8.9%	5	33.3%	2	11.8%	84	6.9%
2. 65歳以上高齢者のみ世帯	4	8.0%	2	3.7%	3	6.5%	13	5.9%	4	3.1%	6	6.7%	2	2.4%	4	3.3%	2	1.4%	4	5.2%	1	0.8%	3	6.7%	0	0.0%	1	5.9%	49	4.0%
3. 夫婦のみ世帯(高齢者のみを除く)	7	14.0%	9	16.7%	10	21.7%	31	14.0%	17	13.2%	15	16.7%	12	14.6%	22	17.9%	14	9.9%	10	13.0%	22	17.1%	7	15.6%	3	20.0%	4	23.5%	183	15.0%
4. 自分と親の二世帯世帯	12	24.0%	10	18.5%	5	10.9%	46	20.7%	29	22.5%	18	20.0%	24	29.3%	23	18.7%	33	23.4%	18	23.4%	30	23.3%	10	22.2%	1	6.7%	3	17.6%	262	21.5%
5. 自分と子どもの二世帯世帯	9	18.0%	23	42.6%	13	28.3%	72	32.4%	46	35.7%	25	27.8%	25	30.5%	41	33.3%	47	33.3%	24	31.2%	36	27.9%	8	17.8%	2	13.3%	3	17.6%	374	30.7%
6. 三世帯世帯	12	24.0%	8	14.8%	8	17.4%	40	18.0%	19	14.7%	24	26.7%	12	14.6%	26	21.1%	34	24.1%	12	15.6%	30	23.3%	10	22.2%	3	20.0%	2	11.8%	240	19.7%
7. その他	0	0.0%	0	0.0%	1	2.2%	3	1.4%	3	2.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	2.1%	2	2.6%	1	0.8%	3	6.7%	1	6.7%	0	0.0%	17	1.4%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.5%	4	3.1%	1	1.1%	0	0.0%	1	0.8%	1	0.7%	1	1.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	11.8%	11	0.9%
合計	50	100.0%	54	100.0%	46	100.0%	222	100.0%	129	100.0%	90	100.0%	82	100.0%	123	100.0%	141	100.0%	77	100.0%	129	100.0%	45	100.0%	15	100.0%	17	100.0%	1220	100.0%

◆問5-住居の形態

選択肢	1. 上部地区		2. 東部地区		3. 西部地区		4. 南部地区		5. 日滝地区		6. 豊洲地区		7. 旭ヶ丘地区		8. 日野地区		9. 井上地区		10. 高甫地区		11. 仁礼地区		12. 豊丘地区		13. わからない		無回答		総計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%										
1. 持ち家	40	80.0%	41	75.9%	33	71.7%	183	82.4%	106	82.2%	74	82.2%	60	73.2%	92	74.8%	130	92.2%	65	84.4%	118	91.5%	42	93.3%	5	33.3%	11	64.7%	1000	82.0%
2. 一戸建て借家	2	4.0%	2	3.7%	3	6.5%	11	5.0%	5	3.9%	2	2.2%	6	7.3%	4	3.3%	3	2.1%	2	2.6%	8	6.2%	0	0.0%	2	13.3%	2	11.8%	52	4.3%
3. 賃貸アパート・マンション	6	12.0%	9	16.7%	6	13.0%	19	8.6%	18	14.0%	1	1.1%	3	3.7%	26	21.1%	7	5.0%	5	6.5%	2	1.6%	1	2.2%	7	46.7%	1	5.9%	111	9.1%
4. 公営住宅	0	0.0%	2	3.7%	1	2.2%	8	3.6%	0	0.0%	11	12.2%	12	14.6%	0	0.0%	0	0.0%	3	3.9%	0	0.0%	2	4.4%	1	6.7%	0	0.0%	40	3.3%
5. 社宅・寮	2	4.0%	0	0.0%	2	4.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.1%	1	1.2%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.9%	8	0.7%
6. その他	0	0.0%	0	0.0%	1	2.2%	1	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.7%	2	2.6%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	6	0.5%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	11.8%	3	0.2%
合計	50	100.0%	54	100.0%	46	100.0%	222	100.0%	129	100.0%	90	100.0%	82	100.0%	123	100.0%	141	100.0%	77	100.0%	129	100.0%	45	100.0%	15	100.0%	17	100.0%	1220	100.0%

◆問7-須坂市の居住年数

選択肢	1. 上部地区		2. 東部地区		3. 西部地区		4. 南部地区		5. 日滝地区		6. 豊洲地区		7. 旭ヶ丘地区		8. 日野地区		9. 井上地区		10. 高甫地区		11. 仁礼地区		12. 豊丘地区		13. わからない		無回答		総計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%										
1. 1年未満	1	2.0%	2	3.7%	1	2.2%	1	0.5%	1	0.8%	0	0.0%	3	3.7%	5	4.1%	1	0.7%	0	0.0%	1	0.8%	0	0.0%	2	13.3%	1	5.9%	19	1.6%
2. 1～5年未満	4	8.0%	5	9.3%	3	6.5%	12	5.4%	10	7.8%	3	3.3%	7	8.5%	10	8.1%	7	5.0%	3	3.9%	7	5.4%	1	2.2%	1	6.7%	1	5.9%	74	6.1%
3. 5～10年未満	2	4.0%	5	9.3%	6	13.0%	11	5.0%	5	3.9%	5	5.6%	5	6.1%	5	4.1%	9	6.4%	5	6.5%	8	6.2%	4	8.9%	0	0.0%	0	0.0%	70	5.7%
4. 10～15年未満	4	8.0%	1	1.9%	7	15.2%	13	5.9%	11	8.5%	3	3.3%	5	6.1%	7	5.7%	6	4.3%	2	2.6%	2	1.6%	0	0.0%	3	20.0%	1	5.9%	65	5.3%
5. 15～20年未満	5	10.0%	5	9.3%	3	6.5%	22	9.9%	12	9.3%	12	13.3%	14	17.1%	13	10.6%	16	11.3%	10	13.0%	14	10.9%	1	2.2%	3	20.0%	2	11.8%	132	10.8%
6. 20～40年未満	17	34.0%	17	31.5%	9	19.6%	79	35.6%	55	42.6%	31	34.4%	24	29.3%	50	40.7%	55	39.0%	30	39.0%	60	46.5%	15	33.3%	5	33.3%	6	35.3%	453	37.1%
7. 40年以上	17	34.0%	19	35.2%	17	37.0%	84	37.8%	35	27.1%	35	38.9%	24	29.3%	33	26.8%	47	33.3%	27	35.1%	37	28.7%	24	53.3%	1	6.7%	4	23.5%	404	33.1%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	11.8%	3	0.2%
合計	50	100.0%	54	100.0%	46	100.0%	222	100.0%	129	100.0%	90	100.0%	82	100.0%	123	100.0%	141	100.0%	77	100.0%	129	100.0%	45	100.0%	15	100.0%	17	100.0%	1220	100.0%

◆問8-現在の場所の居住年数

選択肢	1. 上部地区		2. 東部地区		3. 西部地区		4. 南部地区		5. 日滝地区		6. 豊洲地区		7. 旭ヶ丘地区		8. 日野地区		9. 井上地区		10. 高甫地区		11. 仁礼地区		12. 豊丘地区		13. わからない		無回答		総計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%										
1. 1年未満	2	4.0%	3	5.6%	1	2.2%	3	1.4%	4	3.1%	1	1.1%	2	2.4%	7	5.7%	1	0.7%	0	0.0%	1	0.8%	1	2.2%	6	40.0%	1	5.9%	33	2.7%
2. 1～5年未満	5	10.0%	4	7.4%	3	6.5%	31	14.0%	21	16.3%	7	7.8%	11	13.4%	25	20.3%	16	11.3%	9	11.7%	11	8.5%	3	6.7%	2	13.3%	3	17.6%	151	12.4%
3. 5～10年未満	2	4.0%	8	14.8%	9	19.6%	28	12.6%	12	9.3%	5	5.6%	9	11.0%	15	12.2%	13	9.2%	4	5.2%	14	10.9%	6	13.3%	0	0.0%	1	5.9%	126	10.3%
4. 10～15年未満	6	12.0%	6	11.1%	6	13.0%	25	11.3%	14	10.9%	6	6.7%	4	4.9%	9	7.3%	9	6.4%	6	7.8%	4	3.1%	0	0.0%	3	20.0%	1	5.9%	99	8.1%
5. 15～20年未満	7	14.0%	8	14.8%	4	8.7%	19	8.6%	13	10.1%	15	16.7%	19	23.2%	12	9.8%	19	13.5%	8	10.4%	19	14.7%	2	4.4%	3	20.0%	3	17.6%	151	12.4%
6. 20～40年未満	13	26.0%	14	25.9%	14	30.4%	73	32.9%	41	31.8%	27	30.0%	22	26.8%	39	31.7%	55	39.0%	27	35.1%	61	47.3%	21	46.7%	0	0.0%	3	17.6%	410	33.6%
7. 40年以上	13	26.0%	8	14.8%	8	17.4%	37	16.7%	18	14.0%	25	27.8%	12	14.6%	12	9.8%	23	16.3%	19	24.7%	16	12.4%	11	24.4%	1	6.7%	3	17.6%	206	16.9%
無回答	2	4.0%	3	5.6%	1	2.2%	6	2.7%	6	4.7%	4	4.4%	3	3.7%	4	3.3%	5	3.5%	4	5.2%	3	2.3%	1	2.2%	0	0.0%	2	11.8%	44	3.6%
合計	50	100.0%	54	100.0%	46	100.0%	222	100.0%	129	100.0%	90	100.0%	82	100.0%	123	100.0%	141	100.0%	77	100.0%	129	100.0%	45	100.0%	15	100.0%	17	100.0%	1220	100.0%

◆問9 あなたは、高齢期をどのように過ごしたいと考えていますか。【あてはまるもの全てに○】

選択肢	1. 上部地区		2. 東部地区		3. 西部地区		4. 南部地区		5. 日滝地区		6. 豊洲地区		7. 旭ヶ丘地区		8. 日野地区		9. 井上地区		10. 高甫地区		11. 仁礼地区		12. 豊丘地区		13. わからない		無回答		総計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%										
1. 経済的に自立するため、現役同様に働きたい	4	7.8%	2	3.7%	5	10.9%	26	11.6%	21	16.2%	14	15.6%	9	10.7%	6	4.9%	16	11.1%	13	16.9%	20	15.2%	3	6.5%	2	12.5%	6	35.3%	147	11.9%
2. 収入にこだわらないが、働き続けたい	6	11.8%	7	13.0%	8	17.4%	33	14.7%	12	9.2%	13	14.4%	9	10.7%	22	17.9%	22	15.3%	11	14.3%	22	16.7%	4	8.7%	2	12.5%	1	5.9%	172	13.9%
3. 趣味や余暇を楽しみたい	12	23.5%	18	33.3%	12	26.1%	71	31.7%	42	32.3%	20	22.2%	29	34.5%	45	36.6%	52	36.1%	20	26.0%	45	34.1%	13	28.3%	8	50.0%	3	17.6%	390	31.6%
4. 地域のサークルなどの活動に参加したい	3	5.9%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.4%	1	0.8%	0	0.0%	2	2.4%	1	0.8%	1	0.7%	0	0.0%	3	2.3%	1	2.2%	0	0.0%	1	5.9%	14	1.1%
5. 知識や教養を高め自分の向上に努めたい	4	7.8%	5	9.3%	0	0.0%	8	3.6%	2	1.5%	4	4.4%	2	2.4%	5	4.1%	7	4.9%	1	1.3%	2	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.9%	41	3.3%
6. 地域に貢献できる活動などをしたい	2	3.9%	1	1.9%	0	0.0%	4	1.8%	5	3.8%	3	3.3%	1	1.2%	2	1.6%	4	2.8%	2	2.6%	1	0.8%	1	2.2%	0	0.0%	1	5.9%	27	2.2%
7. 家族や友人との人間関係を大事にしたい	15	29.4%	12	22.2%	13	28.3%	43	19.2%	25	19.2%	18	20.0%	17	20.2%	18	14.6%	27	18.8%	19	24.7%	23	17.4%	15	32.6%	3	18.8%	2	11.8%	250	20.3%
8. 特になにもせすのんびりしたい	1	2.0%	4	7.4%	3	6.5%	19	8.5%	8	6.2%	5	5.6%	4	4.8%	6	4.9%	6	4.2%	3	3.9%	8	6.1%	3	6.5%	0	0.0%	0	0.0%	70	5.7%
9. わからない	1	2.0%	2	3.7%	4	8.7%	10	4.5%	6	4.6%	5	5.6%	6	7.1%	10	8.1%	4	2.8%	3	3.9%	4	3.0%	5	10.9%	1	6.3%	0	0.0%	61	4.9%
10. その他	1	2.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.9%	0	0.0%	3	3.3%	1	1.2%	4	3.3%	0	0.0%	1	1.3%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	13	1.1%
無回答	2	3.9%	3	5.6%	1	2.2%	7	3.1%	8	6.2%	5	5.6%	4	4.8%	4	3.3%	5	3.5%	4	5.2%	3	2.3%	1	2.2%	0	0.0%	2	11.8%	49	4.0%
合計	51	100.0%	54	100.0%	46	100.0%	224	100.0%	130	100.0%	90	100.0%	84	100.0%	123	100.0%	144	100.0%	77	100.0%	132	100.0%	46	100.0%	16	100.0%	17	100.0%	1234	100.0%

◆問10-あなたは、現在の地域に愛着がありますか。【1つだけに○】

選択肢	1. 上部地区		2. 東部地区		3. 西部地区		4. 南部地区		5. 日滝地区		6. 豊洲地区		7. 旭ヶ丘地区		8. 日野地区		9. 井上地区		10. 高甫地区		11. 仁礼地区		12. 豊丘地区		13. わからない		無回答		総計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%										
1. とてもある	10	20.0%	8	14.8%	7	15.2%	39	17.6%	17	13.2%	12	13.3%	15	18.3%	16	13.0%	20	14.2%	12	15.6%	15	11.6%	8	17.8%	2	13.3%	0	0.0%	181	14.8%
2. ある程度ある	29	58.0%	35	64.8%	25	54.3%	133	59.9%	73	56.6%	47	52.2%	41	50.0%	71	57.7%	89	63.1%	39	50.6%	80	62.0%	23	51.1%	7	46.7%	6	35.3%	698	57.2%
3. あまりない	7	14.0%	7	13.0%	11	23.9%	31	14.0%	20	15.5%	14	15.6%	16	19.5%	20	16.3%	18	12.8%	15	19.5%	17	13.2%	10	22.2%	1	6.7%	5	29.4%	192	15.7%
4. まったくない	1	2.0%	1	1.9%	0	0.0%	7	3.2%	4	3.1%	6	6.7%	4	4.9%	4	3.3%	1	0.7%	3	3.9%	2	1.6%	2	4.4%	1	6.7%	1	5.9%	37	3.0%
5. わからない	1	2.0%	0	0.0%	2	4.3%	6	2.7%	7	5.4%	7	7.8%	3	3.7%	8	6.5%	8	5.7%	3	3.9%	10	7.8%	1	2.2%	3	20.0%	3	17.6%	62	5.1%
無回答	2	4.0%	3	5.6%	1	2.2%	6	2.7%	8	6.2%	4	4.4%	3	3.7%	4	3.3%	5	3.5%	5	6.5%	5	3.9%	1	2.2%	1	6.7%	2	11.8%	50	4.1%
合計	50	100.0%	54	100.0%	46	100.0%	222	100.0%	129	100.0%	90	100.0%	82	100.0%	123	100.0%	141	100.0%	77	100.0%	129	100.0%	45	100.0%	15	100.0%	17	100.0%	1220	100.0%

◆問11-あなたが現在お住まいの地域は、まとまりがある方だと思いますか。【1つだけに○】

選択肢	1. 上部地区		2. 東部地区		3. 西部地区		4. 南部地区		5. 日滝地区		6. 豊洲地区		7. 旭ヶ丘地区		8. 日野地区		9. 井上地区		10. 高甫地区		11. 仁礼地区		12. 豊丘地区		13. わからない		無回答		総計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%										
1. 大変そう思う	1	2.0%	3	5.6%	2	4.3%	11	5.0%	4	3.1%	1	1.1%	3	3.7%	1	0.8%	10	7.1%	5	6.5%	6	4.7%	3	6.7%	0	0.0%	0	0.0%	50	4.1%
2. そう思う	13	26.0%	22	40.7%	16	34.8%	79	35.6%	47	36.4%	42	46.7%	32	39.0%	32	26.0%	58	41.1%	28	36.4%	55	42.6%	14	31.1%	6	40.0%	1	5.9%	445	36.5%
3. あまりそう思わない	10	20.0%	7	13.0%	11	23.9%	34	15.3%	16	12.4%	13	14.4%	17	20.7%	28	22.8%	22	15.6%	11	14.3%	21	16.3%	9	20.0%	1	6.7%	6	35.3%	206	16.9%
4. そう思わない	3	6.0%	2	3.7%	3	6.5%	12	5.4%	7	5.4%	9	10.0%	6	7.3%	8	6.5%	7	5.0%	2	2.6%	5	3.9%	2	4.4%	1	6.7%	0	0.0%	67	5.5%
5. わかからない	21	42.0%	16	29.6%	13	28.3%	77	34.7%	49	38.0%	21	23.3%	21	25.6%	47	38.2%	37	26.2%	27	35.1%	39	30.2%	15	33.3%	7	46.7%	7	41.2%	397	32.5%
無回答	2	4.0%	4	7.4%	1	2.2%	9	4.1%	6	4.7%	4	4.4%	3	3.7%	7	5.7%	7	5.0%	4	5.2%	3	2.3%	2	4.4%	0	0.0%	3	17.6%	55	4.5%
合計	50	100.0%	54	100.0%	46	100.0%	222	100.0%	129	100.0%	90	100.0%	82	100.0%	123	100.0%	141	100.0%	77	100.0%	129	100.0%	45	100.0%	15	100.0%	17	100.0%	1220	100.0%

◆問12-あなたが現在お住まいの地域は、お互い助け合っていると思いますか。【1つだけに○】

選択肢	1. 上部地区		2. 東部地区		3. 西部地区		4. 南部地区		5. 日滝地区		6. 豊洲地区		7. 旭ヶ丘地区		8. 日野地区		9. 井上地区		10. 高甫地区		11. 仁礼地区		12. 豊丘地区		13. わからない		無回答		総計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%										
1. 大変そう思う	0	0.0%	3	5.6%	1	2.2%	8	3.6%	3	2.3%	2	2.2%	3	3.7%	2	1.6%	4	2.8%	4	5.2%	4	3.1%	1	2.2%	0	0.0%	0	0.0%	35	2.9%
2. そう思う	14	28.0%	17	31.5%	16	34.8%	69	31.1%	42	32.6%	33	36.7%	27	32.9%	34	27.6%	54	38.3%	24	31.2%	51	39.5%	19	42.2%	4	26.7%	3	17.6%	407	33.4%
3. あまりそう思わない	10	20.0%	7	13.0%	11	23.9%	31	14.0%	14	10.9%	14	15.6%	17	20.7%	24	19.5%	29	20.6%	14	18.2%	23	17.8%	9	20.0%	3	20.0%	3	17.6%	209	17.1%
4. そう思わない	3	6.0%	4	7.4%	2	4.3%	16	7.2%	8	6.2%	7	7.8%	4	4.9%	4	3.3%	9	6.4%	2	2.6%	3	2.3%	2	4.4%	1	6.7%	1	5.9%	66	5.4%
5. わかからない	21	42.0%	19	35.2%	15	32.6%	89	40.1%	55	42.6%	30	33.3%	28	34.1%	52	42.3%	37	26.2%	28	36.4%	44	34.1%	12	26.7%	7	46.7%	7	41.2%	444	36.4%
無回答	2	4.0%	4	7.4%	1	2.2%	9	4.1%	7	5.4%	4	4.4%	3	3.7%	7	5.7%	8	5.7%	5	6.5%	4	3.1%	2	4.4%	0	0.0%	3	17.6%	59	4.8%
合計	50	100.0%	54	100.0%	46	100.0%	222	100.0%	129	100.0%	90	100.0%	82	100.0%	123	100.0%	141	100.0%	77	100.0%	129	100.0%	45	100.0%	15	100.0%	17	100.0%	1220	100.0%

◆問13-あなたは、隣近所の方との程度のお付き合いをしていますか。【1つだけに○】

選択肢	1. 上部地区		2. 東部地区		3. 西部地区		4. 南部地区		5. 日滝地区		6. 豊洲地区		7. 旭ヶ丘地区		8. 日野地区		9. 井上地区		10. 高甫地区		11. 仁礼地区		12. 豊丘地区		13. わからない		無回答		総計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%										
1. 何か困ったときに助け合える親しい人がいる。	7	14.0%	12	22.2%	3	6.5%	23	10.4%	16	12.4%	20	22.2%	9	11.0%	14	11.3%	26	18.4%	15	19.0%	20	15.5%	7	15.6%	1	6.7%	1	5.9%	174	14.2%
2. お互いに訪問し合う人がいる。	2	4.0%	0	0.0%	5	10.9%	11	5.0%	7	5.4%	4	4.4%	4	4.9%	6	4.8%	14	9.9%	3	3.8%	7	5.4%	5	11.1%	1	6.7%	0	0.0%	69	5.6%
3. 常に自宅に様子を見に来てくれる人がいる。	0	0.0%	1	1.9%	1	2.2%	5	2.3%	2	1.6%	1	1.1%	0	0.0%	2	1.6%	4	2.8%	1	1.3%	3	2.3%	1	2.2%	0	0.0%	0	0.0%	21	1.7%
4. 立ち話や情報交換をする程度	15	30.0%	13	24.1%	10	21.7%	63	28.4%	26	20.2%	28	31.1%	23	28.0%	31	25.0%	36	25.5%	24	30.4%	44	34.1%	16	35.6%	4	26.7%	3	17.6%	336	27.5%
5. あいさつをしあう程度	22	44.0%	24	44.4%	19	41.3%	102	45.9%	66	51.2%	29	32.2%	36	43.9%	50	40.3%	51	36.2%	28	35.4%	45	34.9%	14	31.1%	2	13.3%	10	58.8%	498	40.7%
6. ほとんど付き合いがない	2	4.0%	2	3.7%	8	17.4%	15	6.8%	10	7.8%	6	6.7%	8	9.8%	15	12.1%	8	5.7%	4	5.1%	7	5.4%	1	2.2%	6	40.0%	0	0.0%	92	7.5%
7. 近所にどんな人がいるかわからない	1	2.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.9%	2	1.6%	1	1.1%	2	2.4%	4	3.2%	2	1.4%	3	3.8%	2	1.6%	1	2.2%	1	6.7%	1	5.9%	22	1.8%
8. その他	0	0.0%	1	1.9%	0	0.0%	1	0.5%	0	0.0%	1	1.1%	0	0.0%	2	1.6%	0	0.0%	1	1.3%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	7	0.6%
無回答	1	2.0%	1	1.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	11.8%	4	0.3%
合計	50	100.0%	54	100.0%	46	100.0%	222	100.0%	129	100.0%	90	100.0%	82	100.0%	124	100.0%	141	100.0%	79	100.0%	129	100.0%	45	100.0%	15	100.0%	17	100.0%	1223	100.0%

問14-あなたは、現在地域でどのような活動をしていますか。【あてはまるもの全てに○】

選択肢	1. 上部地区		2. 東部地区		3. 西部地区		4. 南部地区		5. 日滝地区		6. 豊洲地区		7. 旭ヶ丘地区		8. 日野地区		9. 井上地区		10. 高甫地区		11. 仁礼地区		12. 豊丘地区		13. わからない		無回答		総計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%										
1. 町内会の活動	14	20.3%	16	25.4%	13	25.0%	66	24.8%	39	25.8%	33	27.0%	17	17.7%	31	21.8%	53	29.3%	24	22.9%	46	28.9%	15	24.6%	3	18.8%	1	5.9%	371	24.7%
2. 子ども会・育成会の活動	8	11.6%	3	4.8%	6	11.5%	21	7.9%	14	9.3%	14	11.5%	5	5.2%	8	5.6%	13	7.2%	13	12.4%	16	10.1%	6	9.8%	0	0.0%	0	0.0%	127	8.5%
3. 青・壮年団の活動	2	2.9%	0	0.0%	2	3.8%	2	0.8%	4	2.6%	1	0.8%	2	2.1%	1	0.7%	1	0.6%	1	1.0%	0	0.0%	3	4.9%	0	0.0%	0	0.0%	19	1.3%
4. 婦人会の活動	1	1.4%	3	4.8%	0	0.0%	4	1.5%	1	0.7%	3	2.5%	0	0.0%	1	0.7%	5	2.8%	2	1.9%	0	0.0%	1	1.6%	1	6.3%	1	5.9%	23	1.5%
5. 老人会(シニアクラブ)の活動	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.4%	0	0.0%	4	3.3%	1	1.0%	3	2.1%	2	1.1%	2	1.9%	1	0.6%	1	1.6%	0	0.0%	0	0.0%	15	1.0%
6. 地区のまちづくりの活動	4	5.8%	1	1.6%	1	1.9%	10	3.8%	5	3.3%	3	2.5%	5	5.2%	4	2.8%	7	3.9%	3	2.9%	5	3.1%	2	3.3%	0	0.0%	0	0.0%	50	3.3%
7. 福祉に関する活動	1	1.4%	1	1.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	1.6%	0	0.0%	2	1.4%	0	0.0%	2	1.9%	1	0.6%	1	1.6%	0	0.0%	0	0.0%	10	0.7%
8. 健康に関する活動	4	5.8%	2	3.2%	2	3.8%	7	2.6%	3	2.0%	3	2.5%	3	3.1%	4	2.8%	5	2.8%	4	3.8%	4	2.5%	2	3.3%	0	0.0%	0	0.0%	43	2.9%
9. 隣近所との助け合い	7	10.1%	6	9.5%	3	5.8%	14	5.3%	13	8.6%	7	5.7%	6	6.3%	8	5.6%	10	5.5%	9	8.6%	8	5.0%	5	8.2%	0	0.0%	0	0.0%	96	6.4%
10. 消防・交通安全に関する活動	3	4.3%	5	7.9%	0	0.0%	8	3.0%	4	2.6%	8	6.6%	2	2.1%	3	2.1%	10	5.5%	6	5.7%	5	3.1%	4	6.6%	0	0.0%	1	5.9%	59	3.9%
11. ボランティア活動	2	2.9%	1	1.6%	0	0.0%	8	3.0%	0	0.0%	7	5.7%	3	3.1%	4	2.8%	3	1.7%	4	3.8%	6	3.8%	2	3.3%	0	0.0%	0	0.0%	40	2.7%
12. その他	0	0.0%	0	0.0%	2	3.8%	7	2.6%	4	2.6%	3	2.5%	4	4.2%	3	2.1%	7	3.9%	3	2.9%	3	1.9%	2	3.3%	1	6.3%	0	0.0%	39	2.6%
13. 参加していない	21	30.4%	25	39.7%	22	42.3%	117	44.0%	64	42.4%	34	27.9%	48	50.0%	69	48.6%	65	35.9%	32	30.5%	61	38.4%	17	27.9%	11	68.8%	12	70.6%	598	39.9%
無回答	2	2.9%	0	0.0%	1	1.9%	1	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.7%	0	0.0%	0	0.0%	3	1.9%	0	0.0%	0	0.0%	2	11.8%	10	0.7%
合計	69	100.0%	63	100.0%	52	100.0%	266	100.0%	151	100.0%	122	100.0%	96	100.0%	142	100.0%	181	100.0%	105	100.0%	159	100.0%	61	100.0%	16	100.0%	17	100.0%	1500	100.0%

問15-あなたは、地域で活動するときに支障となることはなんだと思いますか。【あてはまるもの全てに○】

選択肢	1. 上部地区		2. 東部地区		3. 西部地区		4. 南部地区		5. 日滝地区		6. 豊洲地区		7. 旭ヶ丘地区		8. 日野地区		9. 井上地区		10. 高甫地区		11. 仁礼地区		12. 豊丘地区		13. わからない		無回答		総計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%										
1. 仕事・学校の都合で時間がない	29	38.7%	37	46.3%	23	31.9%	107	31.6%	81	39.9%	38	27.9%	54	39.7%	70	37.0%	72	29.8%	40	36.4%	72	40.9%	26	39.4%	9	47.4%	5	19.2%	663	35.5%
2. 家事・育児で時間がない	4	5.3%	7	8.8%	9	12.5%	31	9.1%	12	5.9%	7	5.1%	12	8.8%	13	6.9%	17	7.0%	7	6.4%	13	7.4%	1	1.5%	2	10.5%	1	3.8%	136	7.3%
3. 病人・高齢者・障がい者の介護で時間がない	4	5.3%	4	5.0%	3	4.2%	18	5.3%	6	3.0%	11	8.1%	7	5.1%	5	2.6%	12	5.0%	2	1.8%	6	3.4%	3	4.5%	0	0.0%	2	7.7%	83	4.4%
4. 健康や体力に自信がない	7	9.3%	6	7.5%	7	9.7%	31	9.1%	17	8.4%	13	9.6%	8	5.9%	11	5.8%	21	8.7%	13	11.8%	9	5.1%	8	12.1%	0	0.0%	3	11.5%	154	8.2%
5. 家族の理解がない	0	0.0%	1	1.3%	0	0.0%	1	0.3%	2	1.0%	1	0.7%	2	1.5%	3	1.6%	2	0.8%	1	0.9%	0	0.0%	1	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	14	0.7%
6. 参加方法などの情報がない	3	4.0%	1	1.3%	2	2.8%	19	5.6%	15	7.4%	6	4.4%	6	4.4%	18	9.5%	12	5.0%	5	4.5%	8	4.5%	3	4.5%	3	15.8%	1	3.8%	102	5.5%
7. 身近なところに活動の場がない	2	2.7%	2	2.5%	0	0.0%	10	2.9%	6	3.0%	2	1.5%	5	3.7%	4	2.1%	10	4.1%	5	4.5%	3	1.7%	3	4.5%	0	0.0%	2	7.7%	54	2.9%
8. 興味の持てる活動がない	5	6.7%	6	7.5%	8	11.1%	25	7.4%	20	9.9%	16	11.8%	12	8.8%	10	5.3%	25	10.3%	12	10.9%	10	5.7%	4	6.1%	1	5.3%	2	7.7%	156	8.3%
9. 人間関係がわずらわしい	7	9.3%	2	2.5%	9	12.5%	34	10.0%	19	9.4%	13	9.6%	14	10.3%	20	10.6%	26	10.7%	9	8.2%	14	8.0%	6	9.1%	2	10.5%	5	19.2%	180	9.6%
10. 地域活動はやりたくない	3	4.0%	2	2.5%	4	5.6%	12	3.5%	12	5.9%	8	5.9%	7	5.1%	12	6.3%	12	5.0%	5	4.5%	10	5.7%	4	6.1%	0	0.0%	0	0.0%	91	4.9%
11. その他	1	1.3%	1	1.3%	1	1.4%	7	2.1%	1	0.5%	5	3.7%	2	1.5%	6	3.2%	2	0.8%	4	3.6%	7	4.0%	1	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	38	2.0%
12. 特に支障はない	8	10.7%	10	12.5%	6	8.3%	43	12.7%	12	5.9%	14	10.3%	7	5.1%	17	9.0%	31	12.8%	6	5.5%	20	11.4%	5	7.6%	2	10.5%	3	11.5%	184	9.8%
無回答	2	2.7%	1	1.3%	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%	2	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.9%	4	2.3%	1	1.5%	0	0.0%	2	7.7%	14	0.7%
合計	75	100.0%	80	100.0%	72	100.0%	339	100.0%	203	100.0%	136	100.0%	136	100.0%	189	100.0%	242	100.0%	110	100.0%	176	100.0%	66	100.0%	19	100.0%	26	100.0%	1869	100.0%

問16 あなたは、地域の活動における問題点は何だと思えますか。

選択肢	1. 上部地区		2. 東部地区		3. 西部地区		4. 南部地区		5. 日滝地区		6. 豊洲地区		7. 旭ヶ丘地区		8. 日野地区		9. 井上地区		10. 高甫地区		11. 仁礼地区		12. 豊丘地区		13. わからない		無回答		総計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%										
1. 活動の中心となる人が高齢化している	26	26.5%	28	25.5%	18	24.0%	89	21.9%	51	19.8%	43	29.7%	33	22.9%	33	15.6%	62	21.6%	31	26.5%	51	23.3%	21	22.6%	3	14.3%	2	6.7%	491	22.2%
2. 活動する人の確保ができない	18	18.4%	21	19.1%	9	12.0%	65	16.0%	46	17.9%	21	14.5%	19	13.2%	26	12.3%	51	17.8%	19	16.2%	35	16.0%	20	21.5%	5	23.8%	5	16.7%	360	16.3%
3. 行政、社協等の連携が不十分	5	5.1%	4	3.6%	3	4.0%	16	3.9%	9	3.5%	3	2.1%	4	2.8%	4	1.9%	6	2.1%	0	0.0%	9	4.1%	1	1.1%	0	0.0%	1	3.3%	65	2.9%
4. 住民の関心が低い	19	19.4%	21	19.1%	21	28.0%	100	24.6%	62	24.1%	29	20.0%	33	22.9%	58	27.5%	59	20.6%	29	24.8%	51	23.3%	20	21.5%	4	19.0%	3	10.0%	509	23.0%
5. プライバシーの確保が難しい	5	5.1%	7	6.4%	0	0.0%	18	4.4%	16	6.2%	9	6.2%	6	4.2%	10	4.7%	16	5.6%	6	5.1%	7	3.2%	5	5.4%	2	9.5%	4	13.3%	111	5.0%
6. 個人情報保護による規制がある	3	3.1%	4	3.6%	2	2.7%	7	1.7%	7	2.7%	8	5.5%	5	3.5%	9	4.3%	11	3.8%	1	0.9%	6	2.7%	4	4.3%	1	4.8%	0	0.0%	68	3.1%
7. 資金が十分でない	9	9.2%	5	4.5%	2	2.7%	21	5.2%	10	3.9%	7	4.8%	6	4.2%	11	5.2%	16	5.6%	5	4.3%	10	4.6%	5	5.4%	1	4.8%	3	10.0%	111	5.0%
8. 活動のための場所の確保が難しい	0	0.0%	1	0.9%	1	1.3%	9	2.2%	5	1.9%	1	0.7%	2	1.4%	0	0.0%	4	1.4%	1	0.9%	2	0.9%	3	3.2%	0	0.0%	2	6.7%	31	1.4%
9. 活動のための情報が十分でない	5	5.1%	8	7.3%	8	10.7%	41	10.1%	32	12.5%	6	4.1%	18	12.5%	27	12.8%	34	11.8%	9	7.7%	21	9.6%	9	9.7%	2	9.5%	3	10.0%	223	10.1%
10. 活動に関する教育、訓練の機会が少ない	2	2.0%	3	2.7%	3	4.0%	13	3.2%	9	3.5%	6	4.1%	4	2.8%	10	4.7%	12	4.2%	3	2.6%	9	4.1%	1	1.1%	0	0.0%	1	3.3%	76	3.4%
11. その他	4	4.1%	5	4.5%	6	8.0%	18	4.4%	8	3.1%	4	2.8%	9	6.3%	17	8.1%	9	3.1%	10	8.5%	9	4.1%	3	3.2%	2	9.5%	3	10.0%	107	4.8%
無回答	2	2.0%	3	2.7%	2	2.7%	10	2.5%	2	0.8%	8	5.5%	5	3.5%	6	2.8%	7	2.4%	3	2.6%	9	4.1%	1	1.1%	1	4.8%	3	10.0%	62	2.8%
合計	98	100.0%	110	100.0%	75	100.0%	407	100.0%	257	100.0%	145	100.0%	144	100.0%	211	100.0%	287	100.0%	117	100.0%	219	100.0%	93	100.0%	21	100.0%	30	100.0%	2214	100.0%

問1 性別

		回答数	構成比
(1)	男	547	44.8%
(2)	女	640	52.5%
	無回答	33	2.7%
	計	1220	100.0%

問2 年齢

		回答数	構成比
(1)	10代	38	3.1%
(2)	20代	150	12.3%
(3)	30代	194	15.9%
(4)	40代	237	19.4%
(5)	50代	264	21.6%
(6)	60～64歳	126	10.3%
(7)	65～69歳	185	15.2%
(8)	70～74歳	24	2.0%
(9)	75～79歳	0	0.0%
(10)	80歳以上	0	0.0%
	無回答	2	0.2%
	計	1220	100.0%

問3 職業

		回答数	構成比
(1)	農業	48	3.9%
(2)	自営業	97	8.0%
(3)	会社員	388	31.8%
(4)	公務員	53	4.3%
(5)	団体職員	28	2.3%
(6)	教員	9	0.7%
(7)	パート	211	17.3%
(8)	学生	62	5.1%
(9)	家事	103	8.4%
(10)	無職	144	11.8%
(11)	その他	61	5.0%
	無回答	16	1.3%
	計	1220	100.0%

問4 ご家族の構成

		回答数	構成比
(1)	ひとり暮らし世帯	84	6.9%
(2)	65歳以上高齢者のみ世帯	49	4.0%
(3)	夫婦のみの世帯(高齢者のみを除く)	183	15.0%
(4)	自分と親の二世帯世帯	262	21.5%
(5)	自分と子どもの二世帯世帯	374	30.7%
(6)	三世帯世帯	240	19.7%
(7)	その他	17	1.4%
	無回答	11	0.9%
	計	1220	100.0%

問5 お住まいの形態は

		回答数	構成比
(1)	持ち家	1000	82.0%
(2)	一戸建て借家	52	4.3%
(3)	賃貸アパート・マンション	111	9.1%
(4)	公営住宅	40	3.3%
(5)	社宅・寮	8	0.7%
(6)	その他	6	0.5%
	無回答	3	0.2%
	計	1220	100.0%

問6 お住まいの地区は

		回答数	構成比
(1)	上部地区	50	4.1%
(2)	東部地区	54	4.4%
(3)	西部地区	46	3.8%
(4)	南部地区	222	18.2%
(5)	日滝地区	129	10.6%
(6)	豊洲地区	90	7.4%
(7)	旭ヶ丘地区	82	6.7%
(8)	日野地区	123	10.1%
(9)	井上地区	141	11.6%
(10)	高甫地区	77	6.3%
(11)	仁礼地区	129	10.6%
(12)	豊丘地区	45	3.7%
(13)	わからない	15	1.2%
	無回答	17	1.4%
	計	1220	100.0%

問7 須坂市での在住年数

		回答数	構成比
(1)	1年未満	19	1.6%
(2)	1～5年未満	74	6.1%
(3)	5～10年未満	70	5.7%
(4)	10～15年未満	65	5.3%
(5)	15～20年未満	132	10.8%
(6)	20～40年未満	453	37.1%
(7)	40年以上	404	33.1%
	無回答	3	0.2%
	計	1220	100.0%

問8 現在の場所での在住年数

		回答数	構成比
(1)	1年未満	33	2.7%
(2)	1～5年未満	151	12.4%
(3)	5～10年未満	126	10.3%
(4)	10～15年未満	99	8.1%
(5)	15～20年未満	151	12.4%
(6)	20～40年未満	410	33.6%
(7)	40年以上	206	16.9%
	無回答	44	3.6%
	計	1220	100.0%

問9 高齢期の過ごし方

		回答数	構成比
(1)	経済的に自立するため、現役同様に働きたい	147	11.9%
(2)	収入にこだわらないが、働き続けたい	172	13.9%
(3)	趣味や余暇を楽しみたい	390	31.6%
(4)	地域のサークルなどの活動に参加したい	14	1.1%
(5)	知識や教養を高め自分の向上に努めたい	41	3.3%
(6)	地域に貢献できる活動などをしてほしい	27	2.2%
(7)	家族や友人との人間関係を大切にしたい	250	20.3%
(8)	特になにもせずのんびりした	70	5.7%
(9)	わからない	61	4.9%
(10)	その他	13	1.1%
	無回答	49	4.0%
	計	1234	100.0%

* 複数回答者10名

問10 あなたは、現在の地域に愛着がありますか。【1つだけに○】

		回答数	構成比
(1)	とてもある	181	14.8%
(2)	ある程度ある	698	57.2%
(3)	あまりない	192	15.7%
(4)	まったくない	37	3.0%
(5)	わからない	62	5.1%
	無回答	50	4.1%
	計	1220	100.0%

問11 あなたが現在お住まいの地域は、まとまりがある方だと思いますか。【1つだけに○】

		回答数	構成比
(1)	大変そう思う	50	4.1%
(2)	そう思う	445	36.5%
(3)	あまりそう思わない	206	16.9%
(4)	そう思わない	67	5.5%
(5)	わかからない	397	32.5%
	無回答	55	4.5%
	計	1220	100.0%

問12 あなたが現在お住まいの地域は、お互い助け合っていると思いますか。【1つだけに○】

		回答数	構成比
(1)	大変そう思う	35	2.9%
(2)	そう思う	407	33.4%
(3)	あまりそう思わない	209	17.1%
(4)	そう思わない	66	5.4%
(5)	わかからない	444	36.4%
	無回答	59	4.8%
	計	1220	100.0%

問13 あなたは、隣近所の方とどの程度のお付き合いをしていますか。
【1つだけに○】

		回答数	構成比
(1)	何か困ったときに助け合える親しい人がいる。	174	14.2%
(2)	お互いに訪問し合う人がい	69	5.6%
(3)	常に自宅の様子を見に来てくれる人がいる。	21	1.7%
(4)	立ち話や情報交換をする程	336	27.5%
(5)	あいさつをしあう程度	498	40.7%
(6)	ほとんど付き合いがない	92	7.5%
(7)	近所にどんな人がいるかわからない	22	1.8%
(8)	その他	7	0.6%
	無回答	4	0.3%
	計	1223	100.0%

* 複数回答者2名

問14 あなたは、現在地域でどのような活動をしていますか。
【あてはまるもの全てに○】

		回答数	構成比
(1)	町内会の活動	371	24.7%
(2)	子ども会・育成会の活動	127	8.5%
(3)	青・壮年団の活動	19	1.3%
(4)	婦人会の活動	23	1.5%
(5)	老人会(シニアクラブ)の活動	15	1.0%
(6)	地区のまちづくりの活動	50	3.3%
(7)	福祉に関する活動	10	0.7%
(8)	健康に関する活動	43	2.9%
(9)	隣近所との助け合い	96	6.4%
(10)	消防・交通安全に関する活動	59	3.9%
(11)	ボランティア活動	40	2.7%
(12)	その他	39	2.6%
(13)	参加していない	598	39.9%
	無回答	10	0.7%
	計	1500	100.0%

問15 あなたは、地域で活動するときに支障となることはなんだと思いますか。
【あてはまるもの全てに○】

		回答数	構成比
(1)	仕事・学校の都合で時間がな	663	35.5%
(2)	家事・育児で時間がな	136	7.3%
(3)	病人・高齢者・障がい者の介護で時間がな	83	4.4%
(4)	健康や体力に自信がな	154	8.2%
(5)	家族の理解がな	14	0.7%
(6)	参加方法などの情報がな	102	5.5%
(7)	身近なところに活動の場がな	54	2.9%
(8)	興味の持てる活動がな	156	8.3%
(9)	人間関係がわずらわしい	180	9.6%
(10)	地域活動はやりたくない	91	4.9%
(11)	その他	38	2.0%
(12)	特に支障はない	184	9.8%
	無回答	14	0.7%
	計	1869	100.0%

問16 あなたは、地域の活動における問題点は何かだと思いますか。
【あてはまるもの全てに○】

資料-14

		回答数	構成比
(1)	活動の中心となる人が高齢化している	491	22.2%
(2)	活動する人の確保ができない	360	16.3%
(3)	行政、社協等の連携が不十分	65	2.9%
(4)	住民の関心が低い	509	23.0%
(5)	プライバシーの確保が難しい	111	5.0%
(6)	個人情報保護による規制がある	68	3.1%
(7)	資金が十分でない	111	5.0%
(8)	活動のための場所の確保が難しい	31	1.4%
(9)	活動のための情報が十分でない	223	10.1%
(10)	活動に関する教育、訓練の機会が少ない	76	3.4%
(11)	その他	107	4.8%
	無回答	62	2.8%
	計	2214	100.0%

問17 あなたは、暮らしの困りごとがあったとき、他人に「助けて」と言うことができますか。
【1つだけに○】

		回答数	構成比
(1)	言える	526	43.1%
(2)	言えない	199	16.3%
(3)	わからない	453	37.1%
	無回答	42	3.4%
	計	1220	100.0%

問18 あなたには、暮らしの困りごとを相談するとしたら、家族や親せき以外で誰に相談しますか。
【1つだけに○】

		回答数	構成比
(1)	近所の知り合い	105	8.3%
(2)	知人・友人	653	51.4%
(3)	職場の上司・同僚	114	9.0%
(4)	町内会の役員	11	0.9%
(5)	民生児童委員	16	1.3%
(6)	市役所の相談窓口	142	11.2%
(7)	社会福祉協議会	26	2.0%
(8)	警察	19	1.5%
(9)	地域のボランティア	4	0.3%
(10)	その他	33	2.6%
(11)	相談できる人がいない	102	8.0%
	無回答	46	3.6%
	計	1271	100.0%

* 複数回答者44名

問19 あなたは、隣近所の人に支援をしてもらいたいですか。
【1つだけに○】

		回答数	構成比
(1)	支援してもらいたい	158	13.0%
(2)	支援してもらいたくない	209	17.1%
(3)	わからない	793	65.0%
	無回答	60	4.9%
	計	1220	100.0%

問20 あなたの近所に支援が必要な方がいた場合、あなたはどうしたいと思いますか。
【1つだけに○】

資料-15

		回答数	構成比
(1)	自分でできる限りの手助けをしたい	224	18.2%
(2)	近所の人と一緒に手助けをしたい	185	15.0%
(3)	行政機関などから頼まれれば手助けしたい	36	2.9%
(4)	本人から求められれば手助けしたい	371	30.1%
(5)	手助けしたいが何をすればいいかわからない	128	10.4%
(6)	手助けしたいが余裕がない	123	10.0%
(7)	かかわりたくないので手助けしない	21	1.7%
(8)	その他	20	1.6%
(9)	わからない	85	6.9%
	無回答	39	3.2%
	計	1232	100.0%

* 複数回答者10名

問21 あなたの近所に介護や子育てで困っている家庭があった場合、あなたはどんな手助けができますか。

【あてはまるもの全てに○】

		回答数	構成比
(1)	見守りや安否確認の声かけ	609	24.2%
(2)	お年寄りの話し相手	256	10.2%
(3)	買い物の手伝い	213	8.5%
(4)	家事、雪かきの手伝い等	328	13.1%
(5)	お弁当の配食	36	1.4%
(6)	通院などの外出の手伝い	113	4.5%
(7)	短時間の子どもの預かり	133	5.3%
(8)	災害時の手助け	443	17.6%
(9)	悩みごとの相談相手	156	6.2%
(10)	その他	39	1.6%
(11)	特になし	170	6.8%
	無回答	16	0.6%
	計	2512	100.0%

問22 あなたの、日々の生活での悩みや不安はどんなことですか。

【あてはまるもの全てに○】

		回答数	構成比
(1)	自分や家族の健康	636	22.3%
(2)	自分や家族の老後	589	20.7%
(3)	生きがいに関する事	107	3.8%
(4)	子育てに関する事	160	5.6%
(5)	介護の問題	232	8.1%
(6)	経済的な問題	457	16.0%
(7)	隣近所との関係	82	2.9%
(8)	住宅のこと	136	4.8%
(9)	地域の治安	64	2.2%
(10)	災害時の備えに関する事	202	7.1%
(11)	人権問題に関する事	11	0.4%
(12)	その他	34	1.2%
(13)	悩みは不安はない	120	4.2%
	無回答	18	0.6%
	計	2848	100.0%

問23 あなたご自身やご家族に福祉サービスが必要となったとき、すぐにサービスを利用しますか。
【1つだけに○】

		回答数	構成比
(1)	抵抗なく利用したい	666	54.6%
(2)	抵抗はあるが利用したい	328	26.9%
(3)	抵抗があるので利用したくない	15	1.2%
(4)	わからない	200	16.4%
	無回答	11	0.9%
	計	1220	100.0%

問24 あなたのご家族のどなたかに介護が必要となった場合、あなたはどのようにしたいとお考えですか。

【1つだけに○】

		回答数	構成比
(1)	家族、親族が在宅で介護した	52	4.3%
(2)	家族が中心となって介護するが、足りないところは介護福祉サービスを利用したい	561	45.9%
(3)	積極的に介護福祉サービスを活用し、在宅で介護したい	267	21.8%
(4)	できれば老人ホームなどの介護福祉施設で介護してもらいたい	207	16.9%
(5)	その他	18	1.5%
(6)	わからない	105	8.6%
	無回答	12	1.0%
	計	1222	100.0%

* 複数回答者2名

問25 あなたは、福祉サービスの情報をどこから得ることができますか。
【あてはまるもの全てに○】

		回答数	構成比
(1)	家族・親戚	359	11.6%
(2)	近所の人や知り合い	294	9.5%
(3)	自治会の回覧板	249	8.1%
(4)	市の広報	559	18.1%
(5)	社協の広報	239	7.7%
(6)	市の窓口	231	7.5%
(7)	民生児童委員	51	1.7%
(8)	ケアマネジャー	137	4.4%
(9)	プランナー	17	0.6%
(10)	学校・職場	112	3.6%
(11)	新聞・雑誌	152	4.9%
(12)	テレビ・ラジオ	148	4.8%
(13)	インターネット・ホームページ	401	13.0%
(14)	その他	10	0.3%
(15)	情報は入ってこない	80	2.6%
	無回答	45	1.5%
	計	3084	100.0%

問26 あなたは、災害時に地域で支え合うために地域住民として必要な事はどのようなことだとお考えですか。

【あてはまるもの全てに○】

		回答数	構成比
(1)	日頃からの近所の交流	797	34.3%
(2)	自主防災組織	358	15.4%
(3)	地域の災害時要援護者などを記載した名簿や地図	417	17.9%
(4)	地域での定期的な防災訓練、避難訓練などの実施	368	15.8%
(5)	福祉サービスなどを提供する施設や事業者との連携	210	9.0%
(6)	その他	13	0.6%
(7)	わからない	119	5.1%
	無回答	44	1.9%
	計	2326	100.0%

問27 あなたは、災害時の地域での支え合い組織である「新・地域見守りネットワーク」を知っていますか。

【1つだけに○】

		回答数	構成比
(1)	名前も内容もよく知っている	92	7.5%
(2)	名前は聞いたことがあるが、内容はよく知らない	280	23.0%
(3)	名前も内容も知らない	804	65.9%
	無回答	44	3.6%
	計	1220	100.0%

問28 あなたは、孤独死・孤立死はなぜおこってしまうと思いますか。

【1つだけに○】

		回答数	構成比
(1)	地域のつながりの希薄化している	408	31.5%
(2)	福祉や見守りなどの行政の対応が十分でない	109	8.4%
(3)	経済的に困窮している	111	8.6%
(4)	高齢者のみの世帯の増加	486	37.6%
(5)	支援を拒否する人がいる	52	4.0%
(6)	その他	19	1.5%
(7)	わからない	55	4.3%
(8)	特に理由はない	14	1.1%
	無回答	40	3.1%
	計	1294	100.0%

* 複数回答者52名

問29 あなたにとって、不足している又は必要と思われる福祉サービスがありますか。

【1つだけに○】

		回答数	構成比
(1)	ある	154	12.6%
(2)	特にない	929	76.1%
	無回答	137	11.2%
	計	1220	100.0%

問30 あなたは、須坂市社会福祉協議会を知っていますか。
【1つだけに○】

		回答数	構成比
(1)	名前も活動の内容もよく知っている	264	21.6%
(2)	名前は聞いたことがあるが、活動内容はよく知らない	735	60.2%
(3)	名前も活動の内容も知らない	197	16.1%
	無回答	24	2.0%
	計	1220	100.0%

問31 あなたは、社会福祉協議会が行う「助け合い起こし活動」について知っていますか。
【1つだけに○】

		回答数	構成比
(1)	名前も活動の内容もよく知っている	134	11.0%
(2)	名前は聞いたことがあるが、活動内容はよく知らない	456	37.4%
(3)	名前も活動の内容も知らない	604	49.5%
	無回答	26	2.1%
	計	1220	100.0%

問32 あなたは、NPO活動やボランティア活動をしていますか。
【1つだけに○】

		回答数	構成比
(1)	している	103	8.4%
(2)	していない	1089	89.3%
	無回答	28	2.3%
	計	1220	100.0%

問33 あなたは、ボランティアセンターを知っていますか。
【1つだけに○】

		回答数	構成比
(1)	名前も活動の内容もよく知っている	93	7.6%
(2)	名前は聞いたことがあるが、活動内容はよく知らない	540	44.3%
(3)	名前も活動の内容も知らない	560	45.9%
	無回答	27	2.2%
	計	1220	100.0%

問34 あなたは、今後どのようなNPO活動やボランティア活動に参加したいと思いますか。
【あてはまるもの全てに○】

		回答数	構成比
(1)	高齢者に関する活動	219	10.7%
(2)	障がいのある人に関する活	128	6.2%
(3)	子育てに関する活動	221	10.8%
(4)	保健に関する活動	70	3.4%
(5)	青少年に関する活動	63	3.1%
(6)	環境美化に関する活動	168	8.2%
(7)	福祉のまちづくりに関する活	117	5.7%
(8)	人権が尊重されるまちづくりに関する活動	54	2.6%
(9)	国際交流に関する活動	83	4.0%
(10)	災害時の救助などに関する活動	303	14.8%
(11)	地域の行事の手伝い	233	11.4%
(12)	その他	50	2.4%
(13)	参加したい活動はない	281	13.7%
	無回答	60	2.9%
	計	2050	100.0%

問35 あなたは、民生児童委員が行う活動はどのようなものだと思いますか。
【あてはまるもの全てに○】

		回答数	構成比
(1)	日常生活の悩みや心配ごとの相談	438	17.8%
(2)	福祉に関する情報の提供	368	14.9%
(3)	高齢者など支援が必要な人への訪問	575	23.4%
(4)	子どもに関する相談	440	17.9%
(5)	関係行政機関の依頼による確認	275	11.2%
(6)	その他	7	0.3%
(7)	わからない	334	13.6%
	無回答	25	1.0%
	計	2462	100.0%

問36 あなたの地域の民生児童委員を知っていますか。
【1つだけに○】

		回答数	構成比
(1)	知っている	489	40.1%
(2)	知らない	670	54.9%
	無回答	61	5.0%
	計	1220	100.0%

問37 あなたは、障がい者の相談窓口である、「須高地域総合支援センター」を知っていますか。
【1つだけに○】

		回答数	構成比
(1)	名前も活動の内容もよく知っている	68	5.6%
(2)	名前は聞いたことがあるが、活動内容はよく知らない	309	25.3%
(3)	名前も活動の内容も知らない	517	42.4%
(4)	同じような名前がたくさんあってよくわからない	263	21.6%
	無回答	63	5.2%
	計	1220	100.0%

問38 あなたは、生活困窮者の相談窓口である、「須坂市生活就労支援センター『まいさぼ須坂』」を知っていますか。
【1つだけに○】

		回答数	構成比
(1)	名前も活動の内容もよく知っている	39	3.2%
(2)	名前は聞いたことがあるが、活動内容はよく知らない	208	17.0%
(3)	名前も活動の内容も知らない	819	67.1%
(4)	同じような名前がたくさんあってよくわからない	91	7.5%
	無回答	63	5.2%
	計	1220	100.0%

問39 あなたは、子どもたちに対する福祉教育はどのように行うべきだと思いますか。
【1つだけに○】

		回答数	構成比
(1)	学校教育のなかで学ぶ	397	31.8%
(2)	家庭のなかで学ぶ	123	9.8%
(3)	地域の活動などを通じて学ぶ	312	25.0%
(4)	生活のなかで自然に学ぶ	211	16.9%
(5)	特に必要はない	10	0.8%
(6)	その他	16	1.3%
(7)	わからない	113	9.0%
	無回答	67	5.4%
	計	1249	100.0%

* 複数回答者20名

問40 あなたは、市が設置した、主に高齢者の生活の相談・支援を行う「地域包括支援センター」について知っていますか。
【1つだけに○】

		回答数	構成比
(1)	名前も活動の内容もよく知っている	151	12.4%
(2)	名前は聞いたことがあるが、活動内容はよく知らない	314	25.7%
(3)	名前も活動の内容も知らない	593	48.6%
(4)	同じような名前がたくさんあってよくわからない	99	8.1%
	無回答	63	5.2%
	計	1220	100.0%

問41 あなたは、福祉に対してどのように考えていますか。
【1つだけに○】

		回答数	構成比
(1)	福祉とは恵まれた人が困っている人に対して慈善的に手をさしのべること	88	7.2%
(2)	福祉を必要とする人は、自分でもっと努力すべきであり、援助の必要はない	9	0.7%
(3)	福祉は行政の責任で行うべき	116	9.5%
(4)	福祉を必要とする人は、自分でもっと努力すべきであり、援助の必要はない家庭や親類縁者が面倒をみるべき	9	0.7%
(5)	福祉に関する課題は、行政と地域住民がともに協力し合って取り組むべき	777	63.6%
(6)	その他	32	2.6%
(7)	わからない	138	11.3%
	無回答	52	4.3%
	計	1221	100.0%

* 複数回答者1名

問42 あなたは、どんな福祉のまちを望みますか。
【1つだけに○】

		回答数	構成比
(1)	お互いに支え合い、助け合いができるまち	214	17.3%
(2)	差別や偏見のない、誰もが尊重されるまち	85	6.9%
(3)	安心して子育てのできるまち	105	8.5%
(4)	高齢者や障がいのある人も安心して、出かけたり、働ける	97	7.9%
(5)	将来にわたり、生まれ育った場所で安心して生活できるまち	193	15.6%
(6)	介護が必要になっても安心して施設利用や、在宅サービスを利用できるまち	305	24.7%
(7)	いつまでも生きがいをもって、健康に暮らせるまち	166	13.4%
(8)	その他	25	2.0%
	無回答	45	3.6%
	計	1235	100.0%

* 複数回答者10名

自由意見

		回答数	構成比
	有	204	16.7%
	無	1016	83.3%
	計	1220	100.0%

あなた **ご自身** のことについてお伺いします



問1 あなたの性別はどちらですか【1つだけに○】

1. 男 2. 女

問2 あなたの年齢はおいくつですか。(平成27年9月1日現在)【1つだけに○】

1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代
5. 50歳代 6. 60～64歳 7. 65～69歳
8. 70～74歳 9. 75～79歳 10. 80歳以上

問3 あなたのご職業はなんですか。【1つだけに○】

1. 農業 2. 自営業 3. 会社員 4. 公務員 5. 団体職員
6. 教員 7. パート 8. 学生 9. 家事 10. 無職
11. その他 ()

問4 現在の、あなたの家族構成は次のどれですか。【1つだけに○】

1. ひとり暮らし世帯 2. 65歳以上高齢者のみ世帯
3. 夫婦のみ世帯(高齢者のみを除く) 4. 自分と親の二世帯世帯
5. 自分と子どもの二世帯世帯 6. 三世帯世帯
7. その他 ()

問5 現在の、お住まいの形態は次のどれですか。【1つだけに○】

1. 持ち家 2. 一戸建て借家 3. 賃貸アパート・マンション
4. 公営住宅 5. 社宅・寮
6. その他 ()

問6 現在のお住まいの地区は(自治区)どこですか。【1つだけに○】

1. 上部地区 2. 東部地区 3. 西部地区 4. 南部地区
5. 日滝地区 6. 豊洲地区 7. 旭ヶ丘地区 8. 日野地区
9. 井上地区 10. 高甫地区 11. 仁礼地区 12. 豊丘地区
13. わからない(町名:)

問7 あなたは、須坂市に住んで何年位になりますか。【1つだけに○】

1. 1年未満 2. 1～5年未満 3. 5～10年未満
4. 10～15年未満 5. 15～20年未満 6. 20～40年未満
7. 40年以上

問 13 あなたは、隣近所の方とどの程度のお付き合いをしていますか。【1つだけに○】

1. 何か困ったときに助け合える親しい人がいる
2. お互いに訪問し合う人がいる
3. 常に自宅に様子を見に来てくれる人がいる
4. 立ち話や情報交換をする程度
5. あいさつをしあう程度
6. ほとんど付き合いがない
7. 近所にどんな人がいるかわからない
8. その他 ()

問 14 あなたは、現在地域でどのような活動をしていますか。【あてはまるもの全てに○】

1. 町内会の活動
2. 子ども会・育成会の活動
3. 青・壮年団の活動
4. 婦人会の活動
5. 老人会（シニアクラブ）の活動
6. 地区のまちづくりの活動
7. 福祉に関する活動
8. 健康に関する活動
9. 隣近所との助け合い
10. 消防・交通安全に関する活動
11. ボランティア活動
12. その他 ()
13. 参加していない

問 15 あなたは、地域で活動するときに支障となることは何だと思いますか。

【あてはまるもの全てに○】

1. 仕事・学校の都合で時間がない
2. 家事・育児で時間がない
3. 病人、高齢者、障がい者の介護で時間がない
4. 健康や体力に自信がない
5. 家族の理解がない
6. 参加方法などの情報がない
7. 身近なところに活動の場がない
8. 興味の持てる活動がない
9. 人間関係がわずらわしい
10. 地域活動はやりたくない
11. その他 ()
12. 特に支障はない

問 16 あなたは、地域の活動における問題点は何だと思いますか。

【あてはまるもの全てに○】

1. 活動の中心となる人が高齢化している
2. 活動する人の確保ができない
3. 行政、社協等の連携が不十分
4. 住民の関心が低い
5. プライバシーの確保が難しい
6. 個人情報保護による規制がある
7. 資金が十分でない
8. 活動のための場所の確保が難しい
9. 活動のための情報が十分でない
10. 活動に関する教育、訓練の機会が少ない
11. その他 ()

地域福祉 に対する考えについてお伺いします



問 17 あなたは、暮らしの困りごとがあったとき、他人に「助けて」と言うことができますか。また、「言えない」場合、それはなぜですか。【1つだけに○】

- 1. 言える
- 2. 言えない (理由)
- 3. わからない

問 18 あなたには、暮らしの困りごとを相談するとしたら、家族や親せき以外で誰に相談しますか。【1つだけに○】

- 1. 近所の知り合い
- 2. 知人・友人
- 3. 職場の上司・同僚
- 4. 町内会の役員
- 5. 民生児童委員
- 6. 市役所の相談窓口
- 7. 社会福祉協議会
- 8. 警察
- 9. 地域のボランティア
- 10. その他 ()
- 11. 相談できる人がいない

問 19 あなたは、隣近所の人に支援をしてもらいたいですか。また支援をしてもらうとしたらどんな支援をしてもらいたいですか。支援してもらいたくない場合は、それはなぜですか。【1つだけに○】

- 1. 支援してもらいたい (支援の内容)
- 2. 支援してもらいたくない (理由:)
- 3. わからない

問 20 あなたの近所に支援が必要な方がいた場合、あなたはどうしたいと思いますか。【1つだけに○】

- 1. 自分でできる限りの手助けをしたい
- 2. 近所の人と一緒に手助けをしたい
- 3. 行政機関などから頼まれれば手助けしたい
- 4. 本人から求められれば手助けしたい
- 5. 手助けしたいが何をすればいいかわからない
- 6. 手助けしたいが余裕がない
- 7. かかわりたくないので手助けしない
- 8. その他 ()
- 9. わからない

問 21 あなたの近所に介護や子育てで困っている家庭があった場合、あなたはどんな手助けができますか。【あてはまるもの全てに○】

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 見守りや安否確認の声かけ | 2. お年寄りの話し相手 |
| 3. 買い物の手伝い | 4. 家事、雪かきの手伝い等 |
| 5. お弁当の配食 | 6. 通院などの外出の手伝い |
| 7. 短時間の子どもの預かり | 8. 災害時の手助け |
| 9. 悩みごとの相談相手 | |
| 10. その他 () | |
| 11. 特になし | |

問 22 あなたの、日々の生活での悩みや不安はどんなことですか。【あてはまるもの全てに○】

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. 自分や家族の健康 | 2. 自分や家族の老後 |
| 3. 生きがいに関する事 | 4. 子育てに関する事 |
| 5. 介護の問題 | 6. 経済的な問題 |
| 7. 隣近所との関係 | 8. 住宅のこと |
| 9. 地域の治安 | 10. 災害時の備えに関する事 |
| 11. 人権問題に関する事 | |
| 12. その他 () | |
| 13. 悩みや不安はない | |

福祉サービスについてお伺いします



問 23 あなたご自身やご家族に福祉サービスが必要となったとき、すぐにサービスを利用しますか。【1つだけに○】

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1. 抵抗なく利用したい | 2. 抵抗はあるが利用したい |
| 3. 抵抗があるので利用したくない | 4. わからない |

問 24 あなたのご家族のどなたかに介護が必要となった場合、あなたはどのようにしたいとお考えですか。【1つだけに○】

- | | |
|--|--|
| 1. 家族、親族が在宅で介護したい | |
| 2. 家族が中心となって介護するが、足りないところは介護福祉サービスを利用したい | |
| 3. 積極的に介護福祉サービスを活用し、在宅で介護したい | |
| 4. できれば老人ホームなどの介護福祉施設で介護してもらいたい | |
| 5. その他 () | |
| 6. わからない | |

問 25 あなたは、福祉サービスの情報をどこから得ることができますか。

【あてはまるもの全てに○】

- | | | |
|--------------------|--------------|-------------|
| 1. 家族・親戚 | 2. 近所の人や知り合い | 3. 自治会の回覧板 |
| 4. 市の広報 | 5. 社協の広報 | 6. 市の窓口 |
| 7. 民生児童委員 | 8. ケアマネジャー | 9. プランナー |
| 10. 学校・職場 | 11. 新聞・雑誌 | 12. テレビ・ラジオ |
| 13. インターネット・ホームページ | | |
| 14. その他 () | | |
| 15. 情報は入ってこない | | |

問 26 あなたは、災害時に地域で支え合うために地域住民として必要なことはどのようなことだとお考えですか。【あてはまるもの全てに○】

1. 日頃からの近所の交流
2. 自主防災組織
3. 地域の災害時要援護者などを記載した名簿や地図
4. 地域での定期的な防災訓練、避難訓練などの実施
5. 福祉サービスなどを提供する施設や事業者との連携
6. その他 ()
7. わからない

問 27 あなたは、災害時の地域での支え合い組織である「新・地域見守り安心ネットワーク」を知っていますか。【1つだけに○】

1. 名前も内容もよく知っている
2. 名前は聞いたことがあるが、内容はよく知らない
3. 名前も内容も知らない

問 28 あなたは、孤独死・孤立死はなぜおこってしまうと思いますか。【1つだけに○】

1. 地域のつながりの希薄化している
2. 福祉や見守りなど行政の対応が十分でない
3. 経済的に困窮している
4. 高齢者のみの世帯の増加
5. 支援を拒否する人がいる
6. その他 ()
7. わからない
8. 特に理由はない

問 29 あなたにとって、不足している又は必要と思われる福祉サービスがありますか。ある場合、それはどんなサービスですか。【1つだけに○】

1. ある
(サービスの内容)
2. 特にない

ボランティアや市民活動についてお伺いします

問 30 あなたは、須坂市社会福祉協議会を知っていますか。【1つだけに○】

1. 名前も活動の内容もよく知っている
2. 名前は聞いたことがあるが、活動内容はよく知らない
3. 名前も活動の内容も知らない

問 31 あなたは、社会福祉協議会が行う「助け合い起こし活動」について知っていますか。【1つだけに○】

1. 名前も活動の内容もよく知っている
2. 名前は聞いたことがあるが、活動内容はよく知らない
3. 名前も活動の内容も知らない

問 32 あなたは、NPO活動やボランティア活動をしていますか。【1つだけに○】

1. している
2. していない

問 33 あなたは、ボランティアセンターを知っていますか。【1つだけに○】

1. 名前も活動の内容もよく知っている
2. 名前は聞いたことがあるが、活動内容はよく知らない
3. 名前も活動の内容も知らない

問 34 あなたは、今後どのようなNPO活動やボランティア活動に参加したいと思えますか。【あてはまるもの全てに○】

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1. 高齢者に関する活動 | 2. 障がいのある人に関する活動 |
| 3. 子育てに関する活動 | 4. 保健に関する活動 |
| 5. 青少年に関する活動 | 6. 環境美化に関する活動 |
| 7. 福祉のまちづくりに関する活動 | 8. 人権が尊重されるまちづくりに関する活動 |
| 9. 国際交流に関する活動 | 10. 災害時の救助などに関する活動 |
| 11. 地域の行事の手伝い | |
| 12. その他 () | |
| 13. 参加したい活動はない | |

問 35 あなたは、民生児童委員が行う活動はどのようなものだと思いますか。【あてはまるもの全てに○】

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1. 日常生活の悩みや心配ごとの相談 | 2. 福祉に関する情報の提供 |
| 3. 高齢者など支援が必要な人への訪問 | 4. 子どもに関する相談 |
| 5. 関係行政機関の依頼による確認 | |
| 6. その他 () | |
| 7. わからない | |

問41 あなたは、福祉に対してどのように考えていますか。【1つだけに〇】

1. 福祉とは、恵まれた人が困っている人に対して慈善的に手を差しのべること
2. 福祉を必要とする人は、自分でもっと努力すべきであり、援助の必要はない
3. 福祉は行政の責任で行うべき
4. 福祉を必要とする人は、家族や親類縁者が面倒をみるべき
5. 福祉に関する課題は、行政と地域住民がともに協力し合って取り組むべき
6. その他 ()
7. わからない

問42 あなたは、どんな福祉のまちを望みますか。【1つだけに〇】

1. お互いに支え合い、助け合いができるまち
2. 差別や偏見のない、誰もが尊重されるまち
3. 安心して子育てのできるまち
4. 高齢者や障がいのある人も安心して、出かけたり、働けるまち
5. 将来にわたり、生まれ育った場所で安心して生活できるまち
6. 介護が必要になっても安心して施設利用や、在宅サービスを利用できるまち
7. いつまでも生きがいをもって、健康に暮らせるまち
8. その他 ()

自由意見 (日頃、福祉について感じていることなどをお書きください)

※長時間ご協力ありがとうございました。

お手数ですが、回答紙のみ同封の返信用封筒(切手不要)に入れ、
9月30日(水)までにポストへご投函願います。

